

ダイヤルアップ接続サービス (フレッツ ISDN)

ご利用の手引き *User's Guide*

2014 年 10 月版

この手引きは、「ダイヤルアップ接続サービス（フレッツ ISDN）」をご契約いただいたお客様を対象としています。

<http://www.alpha-web.ne.jp>

ご注意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本マニュアルの内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
- (3) 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、たよれーるコンタクトセンターまでご連絡ください。
- (4) 本マニュアルは 2014 年 10 月現在での情報を基にして作成しています。
- (5) 本マニュアルで取り上げたソフトウェアの変更、ホームページの構成・デザイン・内容の変更、それによっても発生する損失、逸失利益に関し、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

株式会社大塚商会の許可なく、複製・改変などを行うことはできません。

はじめに

この章では、α Web のサービス内容や、ご利用にあたっての
お問い合わせ先などについてご案内しています。
ご利用いただく前に、必ずお読みください。

サービス概要	はじめにー 1
接続サービスの種類	はじめにー 3
サービス内容	はじめにー 4
お問い合わせ窓口	はじめにー 7
インターネット接続ご利用の手順	はじめにー 8

サービス概要

α Web のサービス概要についてご紹介します。

はじめに

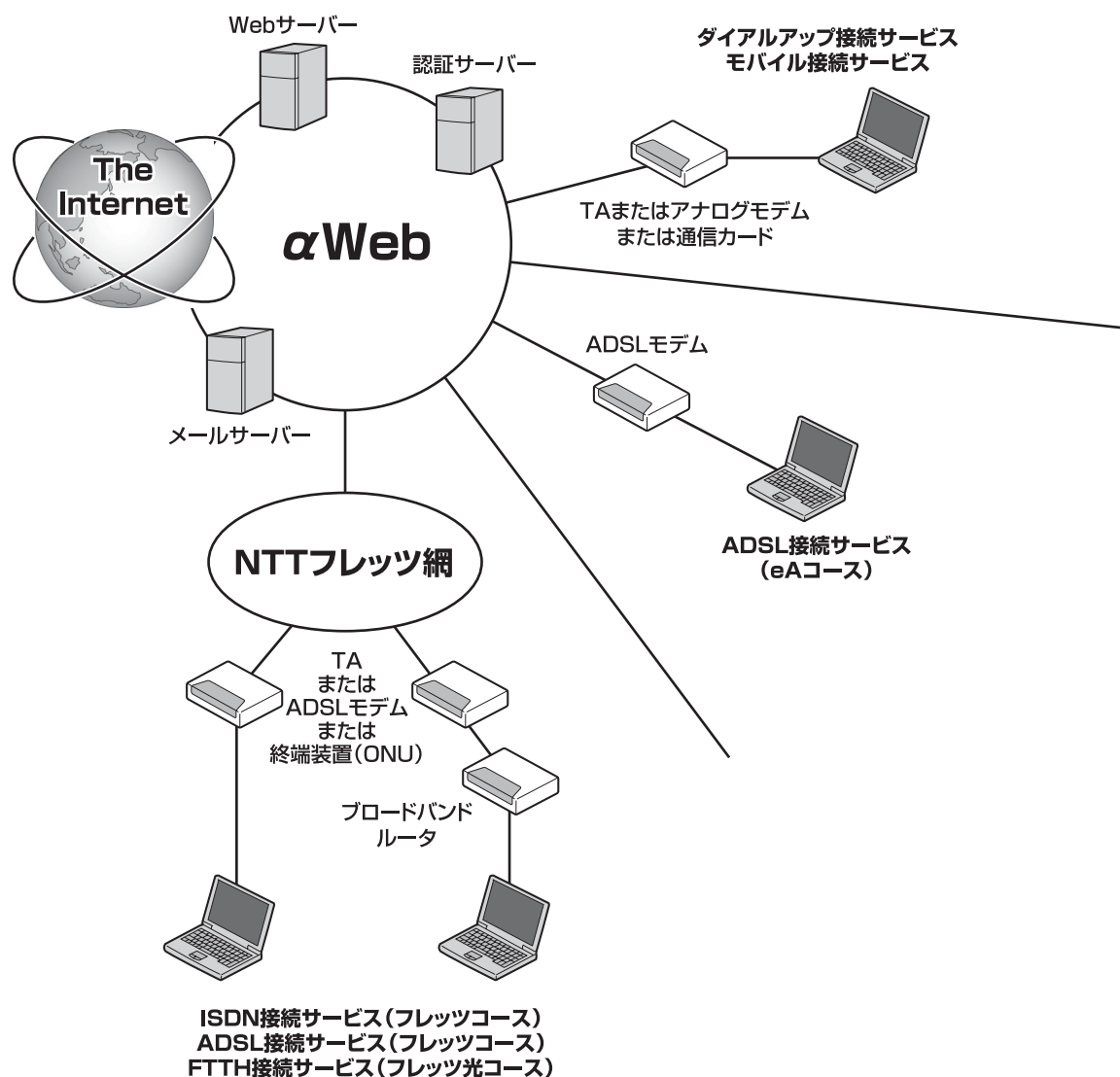
このたびは、インターネット接続サービス＜α Web＞をお申し込みいただきまして、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、インターネットに接続するための設定と操作についてご案内します。お客様のご利用環境によってはご紹介した画面や操作と異なる場合がありますが、快適にご利用いただくための参考資料としてご利用いただければ幸いです。

インターネット接続サービス＜α Web＞の特徴

インターネット回線について

お客様のコンピュータとアクセスポイントを結ぶことにより、インターネットへの接続を提供します。α Web では、お客様が快適にインターネットをご利用になれるように回線の状態を日々監視しております。



インターネットメールサービスについて

■ メールサーバーの IPv6 対応

IPv6 環境にてインターネットメールをご利用いただくために、IPv6 対応の α Web メールサーバーを標準でご提供します。

■ ウイルスチェック標準対応

お客様に安心してインターネットメールをご利用いただくために、 α Web メールサーバーにマカフィー株式会社のウイルスチェックサービスを導入し、ご契約いただいているすべてのお客様に対してウイルスチェックサービスを標準でご提供します。

(発生直後のウイルスには、対応できないことがあります。)

■ 迷惑メール対策標準対応 (SMTP 認証)

迷惑メール対策の一環として、 α Web メールサーバーに SMTP 認証 (587 番ポート) を標準提供いたします。これにより、ほかの ISP を経由して α Web メールサーバーをご利用になる場合でも、ISP ごとの迷惑メール対策に悩まされることなくインターネットメールをご利用になれます。

(SMTP 認証に対応したメールソフトをご利用ください。)

■ 迷惑メール検知サービスの提供 (オプション契約が必要です)

お客様に安心してインターネットメールをご利用いただくために、 α Web メールサーバーに米クラウドマーク社の迷惑メール検知サービスを導入し、オプションをご契約いただいたお客様のメールに対して、迷惑メール検知を実施します。

■ Outbound Port 25 Blocking (OP25B) の実施

α Web メールサーバーを経由せずに他社のメールサーバーにメールを送信する行為、いわゆる「直接送信」に対して、メール送信制限を行っています。

これにより、 α Web より送信される迷惑メールを抑止し、お客様が快適にインターネットメールをご利用いただけるようにしています。

(お客様のご利用の回線により実施状況は異なります。)

接続サービスの種類

接続サービスの種類についてご紹介します。

ダイヤルアップ接続サービス

アナログ電話の回線、ISDN 回線、移動体通信などを使って、インターネットに接続するサービスです。NTT のフレッツ ADSL 回線にも対応しています。

フレッツ ISDN をお使いになる場合は、フレッツ ISDN 対応 IP 接続オプションサービスをご契約ください。（可変 IP アドレス接続のみのご提供となります。）

※AIR-EDGE のデータパックには対応しておりません。

ISDN 接続サービス

NTT 東日本／NTT 西日本のフレッツ ISDN を使ってインターネットに接続するサービスです。固定 IP アドレス接続のみのご提供となります。

可変 IP アドレス接続は、ダイヤルアップ接続サービスのフレッツ ISDN 対応 IP 接続オプションサービスをご契約ください。

モバイル接続サービス

WiMAX や FOMA 定額データプラン、PacketWIN / PacketOne、AIR-EDGE を使ってインターネットに接続するサービスです。

ダイヤルアップ接続サービスをご契約の方は、モバイル接続サービスをご契約にならなくても、FOMA 定額データプラン／Xi（クロスシ）データ通信や PacketWIN / PacketOne、AIR-EDGE を使ってインターネットに接続できます。

※AIR-EDGE のデータパックには対応しておりません。

ADSL 接続サービス

ADSL 回線を使って、インターネットに接続するサービスです。eA コースとフレッツコースがあります。

FTTH 接続サービス

NTT 東日本／NTT 西日本の光ファイバー回線（フレッツ光）を使って、インターネットに接続するサービスです。フレッツ光の回線タイプに応じて、複数のコースがあります。

接続可能な回線

ご契約された接続サービスによって、接続可能な回線が異なります。別紙「仕様」の章の「契約による接続可能な回線」をご覧ください。

サービス内容

α Web のサービス内容についてご紹介します。

■ 基本サービス

インターネット接続サービス＜α Web＞の基本的なサービスをご紹介します。

インターネット接続

何時間利用しても接続料金（※）は定額です。安心してご利用いただけます。

※接続料金に、通話／通信料金は含まれません。

メールアドレス

契約 1 つにつき、インターネット接続サービス＜α Web＞ではメールアドレスを 1 つ、IO パックではメールアドレスを 3 つまで、標準でご提供します。さらにメールアドレスをお使いになる場合は、オプションサービス（有料）をご利用ください。契約 1 つにつき、基本メールアドレスと合わせて、α Web では合計 10 アドレスまで、IO パックでは最大 7 アドレスまで追加できます。

	α Web	IO パック
基本メールアドレス	1	1 ～ 3
追加オプション	9	4

会員用ディスクスペース

Web ページ公開用のディスクスペース（10MB）を無料でご提供します。小規模なホームページを公開したい方に最適です。

さらにディスクスペースを必要とされる場合は、オプションサービス（有料）をご利用ください。契約 1 つにつき、最大 100MB のディスクスペースをご利用いただけます。

本格的なホームページの開設を検討されている方には、ホスティングサービス「アルファメール」をお勧めします。

<http://www.alpha-web.jp/service/hosting/>

■ オプションサービス

インターネット接続サービス＜αWeb＞のオプションサービス（有料）をご紹介します。

※お申し込みについて→「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」（はじめに－7）

迷惑メール検知サービス

不特定多数へ送信される広告や勧誘を目的としたメールを、「迷惑メール」と自動的に判定するサービスです。

■ 迷惑メール検知サービスの特徴

- ・ 豊富な実績を誇る米クラウドマーク社の迷惑メール検知エンジンを採用しています。
- ・ 迷惑メールと判定した場合、メールの件名に「[SPAM]」（半角）と追記します。このため、お使いになっているメールソフトの振り分け機能を利用して、迷惑メールを通常のメールから区別できます。
- ・ 受信許可リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールは迷惑メールと判定されません。迷惑メールと誤って判定される心配がなくなります。
- ・ 迷惑メール指定リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールを迷惑メールと常に判定させることができます。
- ・ 迷惑メールと判定したメールをサーバー上で一括削除してお客様へ届けられないように設定できます。
- ・ 転送設定と連携し、迷惑メールと判定したメールを転送しないように設定できます。

さらに詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。

http://www.alpha-web.jp/service/internet/spam_mail/

IP 接続サービス

NTT が提供する「フレッツ ISDN」に対応したインターネット接続サービスです。（可変 IP アドレス接続のみのご提供となります。）

■ 対応するインターネット接続サービス

- ・ ダイヤルアップ接続サービス

αWeb フォンサービス

電話の通話料金を格安にします。

■ 対応するインターネット接続サービス

以下のいずれかのコースをご利用の場合、αWeb フォンをご契約いただけます。

- ・ FTTH 接続サービス（フレッツ光コース）
- ・ ADSL 接続サービス（フレッツコース）
- ・ ADSL 接続サービス（eA コース）

■ αWeb フォンの特徴

- ・ 弊社が発行する電話番号（050 で始まる番号）で、電話の発信や着信ができます。
- ・ αWeb フォン加入者同士の通話は、無料です。
- ・ 一般加入電話へ通話する場合、通話料金は全国一律です。携帯電話や海外への通話も格安です。
- ・ IP 電話料金は、プロバイダ料金と共に一括して請求いたします。
- ・ 弊社が販売したビジネス電話機を、そのままご利用いただけます。
（弊社がメンテナンスできる機器のみに限ります。対応機器については、弊社担当営業にご相談ください。）
- ・ お客様のご利用状況に応じて、複数の電話番号を取得しての運用や、1つの電話番号で複数の通話に対応させることもできます。
（電話機の設定変更や追加料金が別途発生します。詳しくは、弊社担当営業にご相談ください。）
- ・ 本サービスは、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社の提供する IP 中継網を利用しています。

さらに詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.alpha-web.jp/service/internet/aphone/>

Web フィルタリングサービス

業務に必要なない Web サイトへのアクセスを制限できます。
自社サーバーは不要です。各パソコンに専用ソフトをインストールするだけでご利用いただけます。

■ Web フィルタリングサービスの特徴

- ・ 簡単設定。5 種類のカテゴリセットから選択することができます。
- ・ お客様のポリシーに合わせて、67 種類のカテゴリごとにブロックする／ブロックしないを選択することができます。
- ・ 指定したキーワードのインターネット掲示板などへの書き込みを制限したり、そのキーワードを含む Web サイトの表示や検索エンジンの結果表示を制限したりすることができます。
- ・ インターネットの利用可能時間帯を設定したり、1 日あたりの制限時間を設定したりすることができます。
- ・ 各パソコンに Web 閲覧履歴が保存され、閲覧しているカテゴリの割合やアクセスサイトのランキングなどを分析することができます。
- ・ 指定サイトを、ホワイトリスト（見せて良いサイト）やブラックリスト（見せたくないサイト）として設定することができます。
- ・ 管理者が設定したポリシーをエクスポート（書き出し）し、ほかのパソコンに簡単にインポート（読み込み）することができます。
- ・ 本サービスは、デジタルアーツ株式会社が提供する「i- フィルター for プロバイダー SOHO」を利用しています。
- ・ 本サービスは、法人のお客様専用のオプションサービスです。

さらに詳しくは、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alpha-web.jp/service/internet/filter/index.htm>

ドメイン管理代行サービス

ドメインの支払い代行と、正引きセカンダリ DNS サーバーの提供、サブアロケーション設定を提供します。
※固定 IP1 コースの場合、サブアロケーション設定はお申し込みいただけません。

■ 対応するインターネット接続サービス

以下のいずれかのコースの固定 IP サービスをご利用の場合、ドメイン管理代行サービスをご契約いただけます。

- ・ FTTH 接続サービス（フレッツ光コース）
- ・ ADSL 接続サービス（フレッツコース）
- ・ ADSL 接続サービス（eA コース）

■ 対応するドメイン

jp / .co.jp / .or.jp / .ac.jp / .ed.jp / .go.jp / .com / .net / .org / .biz / .info

メールアドレス追加

契約 1 つにつき、インターネット接続サービス＜α Web＞ではメールアドレスを 1 つ、IO パックではメールアドレスを 3 つまで、標準でご提供します。さらにメールアドレスをお使いになる場合は、オプションサービス（有料）をご利用ください。契約 1 つにつき、基本メールアドレスと合わせて、α Web では合計 10 アドレスまで、IO パックでは最大 7 アドレスまで追加できます。

	α Web	IO パック
基本メールアドレス	1	1 ～ 3
追加オプション	9	4

会員用ディスクスペース容量追加

メールアドレス 1 つにつき、10MB のディスクスペースを標準でご提供します。さらに必要に応じて、10MB 単位で最大 100MB まで容量を追加できます。

お問い合わせ窓口

α Web の各サービスのお問い合わせ窓口についてご案内します。

お問い合わせの前に

お問い合わせの前にぜひ、各サービス章の「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

■ 障害と技術的なご質問について（たよれーるコンタクトセンター）

α Web をご利用にあたっての障害や技術的なご質問は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

お問い合わせいただけない事項

- ・ アプリケーション（ブラウザやメールソフトなど）の操作方法については、各アプリケーションのヘルプや取扱説明書をご覧ください。
- ・ お客様がご用意された機器の操作方法については、機器に付属する取扱説明書をご覧ください。

弊社技術者による初期導入と初期接続設定

別途有償で対応いたします。弊社担当営業までお問い合わせください。

電話・FAX でのお問い合わせ

フリーダイヤルにて受け付けております。FAX のみ、24 時間受け付けます。
フリーダイヤルの番号につきましては、サービスご利用開始時のご案内をご確認ください。
ご不明な場合は、下記ホームページからお問い合わせください。

受付時間 平日 9:00 ~ 19:00（弊社休業日を除く）

※受付時間終了後に受け付けたお問い合わせは、翌営業日以降の対応となります。

ホームページからのお問い合わせ

お客様専用フォームからお問い合わせください。

<https://www.alpha-web.jp/question/support.htm>

対応時間 平日 9:00 ~ 19:00（弊社休業日を除く）

※対応時間終了後に受け付けたお問い合わせは、翌営業日以降の対応となります。

■ 契約内容の確認と変更について（契約マイページ）

契約内容の確認・変更や、「登録完了のお知らせ」のご確認は契約マイページをご利用ください。

契約マイページ

<https://online.alpha-web.jp/>

※ご利用にはログインしていただく必要があります。

インターネット接続ご利用の手順

インターネットへ接続する際に必要なものと、ご利用いただく手順についてご案内します。

1 機器を用意する

回線の種類や、通信機器によって異なります。ご利用環境をご確認ください。

アナログ電話	パソコン、アナログ電話回線、モデム
ISDN	パソコン、ISDN 回線、ターミナルアダプタ
ISDN（フレッツ）	パソコン、フレッツ ISDN 回線、ターミナルアダプタ
モバイル	パソコン、モバイル通信機器
ADSL（eA）	パソコン、ワイモバイル ADSL 回線、ADSL モデム
ADSL（フレッツ）	パソコン、フレッツ ADSL 回線、ADSL モデム
FTTH（フレッツ光）	パソコン、フレッツ光回線、終端装置

2 機器を接続する

パソコン・通信機器・回線を、対応するケーブルで接続します。

3 パソコンを設定する

インターネットに接続できるよう、パソコンを設定します。必要に応じて、通信機器も設定します。

4 インターネットに接続する

ホームページの閲覧など、インターネットをご利用ください。

5 メールソフトを設定する

メールソフトを設定し、αWeb のメールアドレスをえるようにします。

最新のマニュアルについて

αWeb ホームページから、最新のマニュアルをダウンロードできます。ご利用ください。

<http://www.alpha-web.ne.jp/>

接続設定－ダイヤルアップ／フレッツ ISDN

この章では、以下の接続サービスをお申し込みいただいた方のために、インターネットへ接続する方法についてご案内しています。

- ・ダイヤルアップ接続サービス
- ・ダイヤルアップ接続サービス IP 接続オプション
- ・フレッツ ISDN 接続サービス（固定 IP1 / 8）
- ・モバイル接続サービス（au コース / AIR-EDGE コース）

お客様がご用意された接続機器、端末に付属するユーティリティソフト、au / WILLCOM が提供するユーティリティソフトなどをご利用になる場合は、それぞれに付属する取扱説明書をあわせてご覧ください。

設定の操作は、パソコンの OS によって異なります。ご利用のパソコンの OS をご確認の上、該当するページをご覧ください。

「登録完了のお知らせ」の見方	ダイヤルアップー 1
モバイル接続サービスが対応するデータ通信サービス ..	ダイヤルアップー 4
アクセスポイント番号を確認する	ダイヤルアップー 5
Windows XP の場合	ダイヤルアップー 6
Windows Vista の場合	ダイヤルアップー 12
Windows 7 の場合	ダイヤルアップー 19
Windows 8 / 8.1 の場合	ダイヤルアップー 26
よくあるお問い合わせ	ダイヤルアップー 30

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

■ ダイヤルアップ接続サービスの場合

α Web をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。

※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

基本サービス

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4

0000年00月00日

株式会社 大塚商会

重要

大塚 太郎 様

お客様番号: 000000

インターネット接続サービス<α Web>登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス<α Web>のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

■ ご利用開始日 : 0000年00月00日

■ ご利用サービス : α Web ダイヤルアップ接続サービス

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■ インターネット接続 ログイン情報 <インターネット接続に必要な設定情報です>

ダイヤルアップ/AIR-EDGE/FOMA 接続用ログイン名 ※1	CKV00000
フレッツADSL/au接続用ログイン名 ※2	CKV00000@biglobe.ne.jp
フレッツISDN/Bフレッツ接続用ログイン名 ※2	-----
接続用パスワード ※3	Password1

■ メールアドレス情報 <メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です>

メールアドレス	demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp
メールパスワード ※3	Password2
SMTPサーバー(SMTP認証:587番ポート)	auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー(POP over SSL:995番ポート)	
環境設定メニュー	https://selfcare.alpha-web.ne.jp

■ Webディスク情報 <メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です>

FTPログイン名	demotaro
FTPパスワード ※3	Password2
FTPサーバー ※4	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL	http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

■ オプションサービス関連情報 <お申し込みいただいたオプションサービス情報です> Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量:10MB	

お問い合わせの際に必要となります。

ダイヤルアップや AIR-EDGE、FOMA 定額をご利用になるには、こちらを設定してください。

フレッツ ADSL や au をご利用になるには、こちらを設定してください。

公開するホームページの URL です。

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはα Webのホームページをご覧ください。
<http://www.alpha-web.ne.jp/>

※1 AIR-EDGEのデータバックには対応しておりません。
FOMAは定額データプランのみご利用いただけます。APN名は別紙「アクセスポイント一覧」をご覧ください。

※2 本サービスは、NECビッグロブのネットワークを共有して提供しております。
接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。[アイ、エール、Oオー、Qキュー]は使用しません。
また、大文字・小文字は区別されます。

1234567890 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

※4 公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。

フレッツ ISDN 対応 IP 接続オプション

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4

0000年00月00日

株式会社 大塚商会

重要

大塚 太郎 様

お客様番号: 000000

インターネット接続サービス<αWeb>登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス<αWeb>のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

お客様のご契約内容です。

インターネット接続の際に必要となります。

メールソフト設定や環境設定メニュー利用の際に必要となります。

FTP 転送の際に必要となります。

ご利用開始日	: 0000年00月00日
ご利用サービス	: αWeb ダイヤルアップ接続 フレッツISDNオプション

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■インターネット接続 ログイン情報 <インターネット接続に必要な設定情報です>

ダイヤルアップ/AIR-EDGE/FOMA接続用ログイン名※1	CKV00000
フレッツADSL/au接続用ログイン名	※2
フレッツISDN/Bフレッツ接続用ログイン名	※2 CKV00000@biglobe.ne.jp
接続用パスワード	※3 Password1

■メールアドレス情報 <メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です>

メールアドレス	demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp
メールパスワード	※3 Password2
SMTPサーバー(SMTP認証:587番ポート)	
POPサーバー(POP over SSL:995番ポート)	auth.alpha-web.ne.jp
環境設定メニュー	https://selfcare.alpha-web.ne.jp

■Webディスク情報 <メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です>

FTPログイン名	demotaro
FTPパスワード	※3 Password2
FTPサーバー	※4 w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL	http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

■オプションサービス関連情報 <お申し込みいただいたオプションサービス情報です> Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量:10MB	

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
<http://www.alpha-web.ne.jp/>

お問い合わせの際に必要となります。

フレッツ ISDN や B フレッツをご利用になるには、こちらを設定してください。

公開するホームページの URL です。

- ※1 AIR-EDGEのデータバックには対応していません。
FOMAは定額データプランのみご利用いただけます。APN名は別紙「アクセスポイント一覧」をご覧ください。
- ※2 本サービスは、NECビッグロブのネットワークを共有して提供しております。
- ※3 接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。Iアイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。
また、大文字・小文字は区別されます。
1234567890 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
- ※4 公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。

■ モバイル接続サービスの場合

α Web をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

au コース／AIR-EDGE コース

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4

0000年00月00日

株式会社 大塚商会

重要

大塚 太郎 様

お客様番号: 000000

インターネット接続サービス<αWeb>登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス<αWeb>のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

お客様のご契約内容です。

インターネット接続の際に必要となります。

メールソフト設定や環境設定メニュー利用の際に必要となります。

FTP 転送の際に必要となります。

ご利用開始日	: 0000年00月00日
ご利用サービス	: αWeb モバイル接続サービスauコース

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■インターネット接続 ログイン情報 <インターネット接続に必要な設定情報です>

AIR-EDGEコース接続用ログイン名	※1	-----
auコース接続用ログイン名	※2	CKV00000@biglobe.ne.jp
接続用パスワード	※3	Password1

■メールアドレス情報 <メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です>

メールアドレス	※1	demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp
メールパスワード	※3	Password2
SMTPサーバー(SMTP認証:587番ポート)		auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー(POP over SSL:995番ポート)		auth.alpha-web.ne.jp
環境設定メニュー		https://selfcare.alpha-web.ne.jp

■Webディスク情報 <メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です>

FTPログイン名	※1	demotaro
FTPパスワード	※3	Password2
FTPサーバー	※4	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL		http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro

■オプションサービス関連情報 <お申し込みいただいたオプションサービス情報です> Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量:10MB		

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
<http://www.alpha-web.ne.jp/>

お問い合わせの際に必要となります。

au コースでご利用になるには、こちらを設定してください。AIR-EDGE コースでご利用になるには、該当の欄をご覧ください。

公開するホームページの URL です。

※1 WILLCOOMが提供するAIR-EDGE専用の接続コースです。その他の回線でご利用の場合は、別途該当サービスのお申し込みが必要です。
また、AIR-EDGEのデータパックには対応していません。

※2 auが提供するPacketWIN/PacketOne専用の接続コースです。その他の回線でご利用の場合は、別途該当サービスのお申し込みが必要です。
本サービスは、NEOビッグロップのネットワークを共有して提供しております。

※3 接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。1アイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。
また、大文字・小文字は区別されます。

1234567890 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

※4 公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。

モバイル接続サービスが対応するデータ通信サービス

au / WILLCOM が提供するデータ通信サービスを利用してインターネットに接続します。

α Web モバイル接続 au コースでは、au の以下のサービスに対応しています。

- ・ PacketWIN
- ・ PacketOne

※対応サービスは変更になることがあります。また、各サービスの詳細については、au にお問い合わせください。

α Web モバイル接続 AIR-EDGE コースでは、WILLCOM の以下のサービスに対応しています。

- ・ 新つながぎ放題
- ・ ネット 25[PRO]
- ・ つなぎ放題 [PRO]
- ・ ネット 25 (4x パケット方式)
- ・ ネット 25 (フレックスチェンジ方式)
- ・ つなぎ放題 [4x]
- ・ つなぎ放題 (2x パケット方式)
- ・ つなぎ放題 (1x パケット方式)
- ・ パケコミネット (4x パケット方式)
- ・ ウィルコム定額プラン+データ定額
- ・ ウィルコム定額プラン+リアルインターネットプラス (2x パケット方式)
- ・ ウィルコム定額プラン+リアルインターネットプラス (1x パケット方式)

※データパックには対応していません。

※対応サービスは変更になることがあります。また、各サービスの詳細については、WILLCOM にお問い合わせください。

アクセスポイント番号を確認する

α Web への接続方法ごとに、設定時に入力するアクセスポイント番号などが異なります。接続方法に合わせて設定します。

■ アナログ電話と ISDN の場合

お使いになる電話回線によって異なります。

一般電話	0035-055-555
ISDN64	
公衆電話	0570-008-008
PBX	
J:COM PHONE	
ソフトバンクテレコム「おとくライン」	
KDDI「メタルプラス」	
フレッツ ISDN	186-1492
携帯電話／PIAFS	0035-054-100-200
PIAFS H TM 32kbps	0035-054-100-200##3
PIAFS H TM 64kbps	0035-054-100-200##4

フレッツ ISDN を使うには

- ・ダイヤルアップ接続サービスをご契約の方は、あらかじめ「IP 接続オプション」をご契約ください。また、別途 NTT の ISDN 回線とフレッツ ISDN 契約が必要です。
- ・PPP ログイン名を入力するときに、PPP ログイン名のかわりに「IP 接続用 PPP ログイン名」を入力します。

※フレッツ ISDN 接続サービス（固定 IP）をご契約の方は、「登録完了のお知らせ」に記載されている接続用ログイン名をそのまま入力します。

- ・「IP 接続オプション」は NEC BIGLOBE のネットワーク環境を共有して提供しております。
- ・フレッツ ISDN を使うと、インターネットに接続した時間に関わらず、通信料金は定額になります。詳しくは、NTT のフレッツ公式ホームページをご覧ください。
- ・フレッツ ISDN 用アクセスポイント番号は「186-1492」です。この番号以外のアクセスポイントを使用してインターネットに接続した場合、通常の通信料金が NTT より請求されます。

■ PacketWIN / PacketOne の場合

PacketWIN	*99**24#
PacketOne	任意の数字 4 桁（例えば「9999」）

PPP ログイン名が変わります

PacketWIN と PacketOne では、PPP ログイン名を入力するときに、末尾に「@biglobe.ne.jp」を追記します。

あらかじめ携帯端末を設定してください

携帯端末の「通信モード」で、回線交換モードと Packet 通信モードのどちらを使うかを設定します。詳しくは、携帯端末の取扱説明書をご覧ください。

PacketWIN と PacketOne の契約内容とサービス内容などの詳細については、KDDI au グループのホームページをご覧ください。

「PacketWIN / PacketOne」は NEC BIGLOBE のネットワーク環境を共有して提供しております。

■ AIR-EDGE の場合

AIR-EDGE の契約内容によって、アクセスポイント番号が異なります。

新つなぎ放題	0570-570-713##64
つなぎ放題 [PRO]	
ネット 25[PRO]	
つなぎ放題 [4x]	
パケコミネット (4x パケット方式)	
ウィルコム定額プラン + データ定額	
つなぎ放題 (2x パケット方式)	0570-570-635##64
ウィルコム定額プラン + リアルインターネットプラス (2x パケット方式)	
つなぎ放題 (1x パケット方式)	0570-570-635##61
ウィルコム定額プラン + リアルインターネットプラス (1x パケット方式)	
ネット 25 (4x パケット方式)	0570-570-536##64
ネット 25 (フレックスチェンジ方式)	0570-570-536##7

AIR-EDGE の契約内容とサービス内容などの詳細については、WILLCOM のホームページをご覧ください。

※データパックには対応していません。

Windows XP の場合

インターネットに接続するには、以下の順に操作します。通信機器に付属の専用ソフトを使用してインターネットに接続する場合は、通信機器の取扱説明書をお読みください。

■ ドライバをインストールする

通信機器によっては、ドライバをインストールするものがあります。お使いの通信機器（モデムなど）の取扱説明書をお読みください。

■ 接続先を作成する

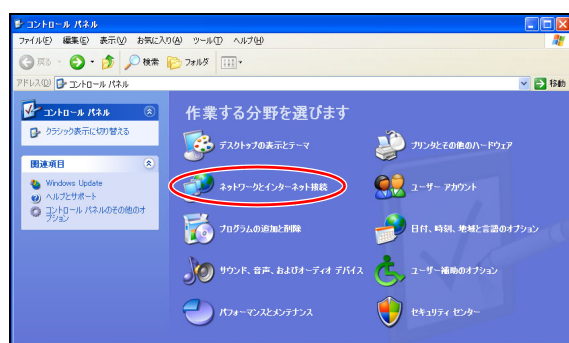
以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

1 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

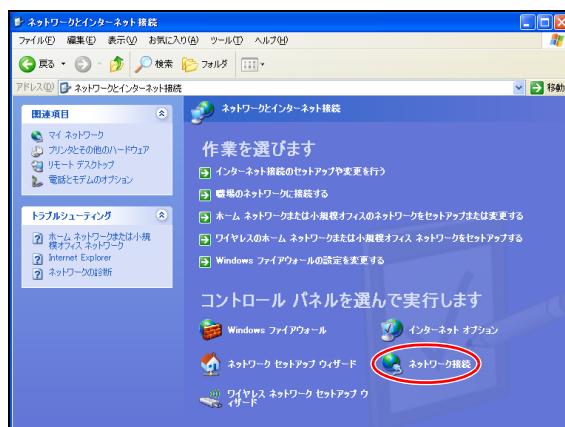


コントロールパネル画面が表示されます。

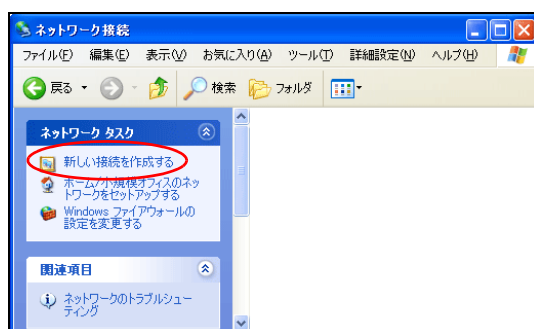
2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



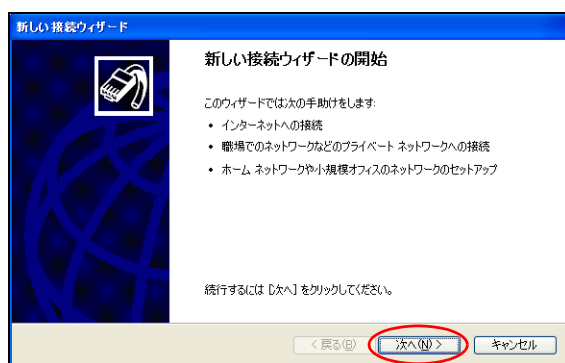
3 「ネットワーク接続」をクリックします。



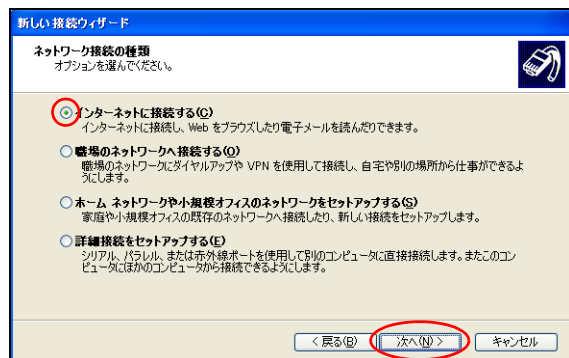
4 「新しい接続を作成する」をクリックします。



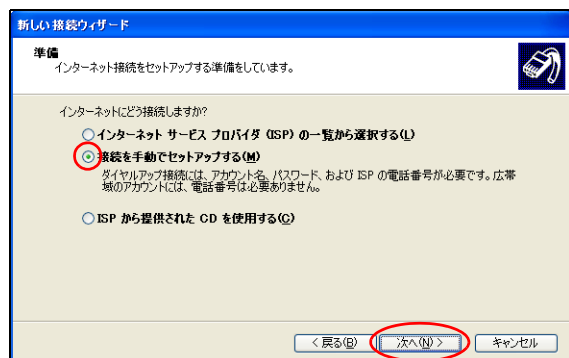
5 「次へ」ボタンをクリックします。



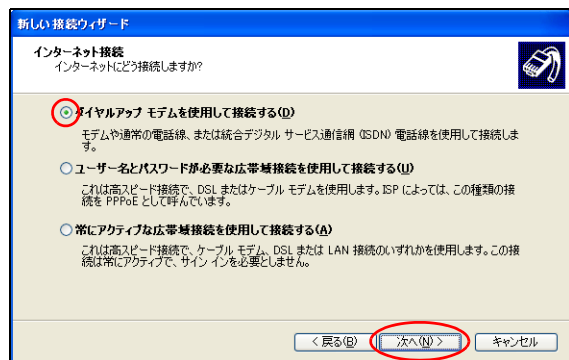
6 「インターネットに接続する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



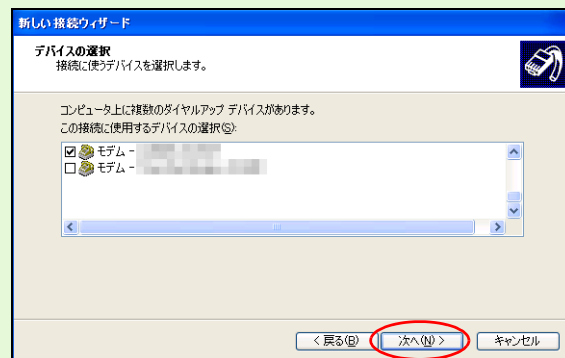
7 「接続を手動でセットアップする」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



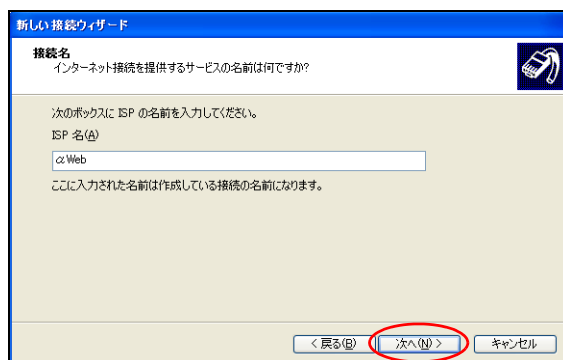
8 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



モデム選択画面が表示された場合は複数のモデムをご使用の場合、モデムの選択画面が表示されます。ご使用のモデムを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

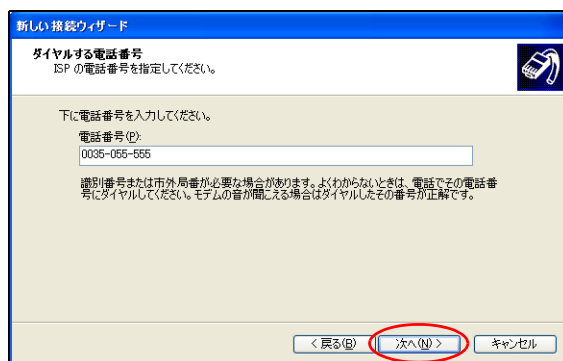


9 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



ISP 名	わかりやすい名前を入力します。 (例: α Web)
-------	-------------------------------

10 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップ 5)

電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
------	-------------------

11 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

※PPP ログイン名と PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方」(ダイヤルアップー 1)

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化場合があります。→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

ユーザー名	PPP ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
パスワードの確認入力	PPP パスワードを、もう一度入力します。

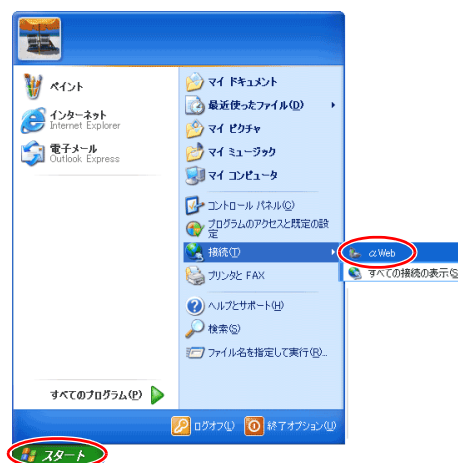
12 「完了」ボタンをクリックします。

ネットワーク接続画面の「ダイヤルアップ」に、接続先アイコンが追加されます。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

1 「スタート」をクリックし、「接続」→接続先名(例：α Web)をクリックします。



接続画面が表示されます。

2 「ダイヤル」ボタンをクリックします。

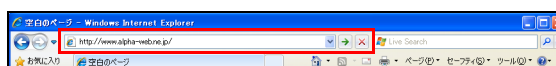
画面が閉じ、インターネットへ接続します。

3 インターネットへの接続に成功すると、タスクバーの右端にネットワーク接続のアイコンが表示されます。



インターネットに接続できないときは「設定内容を確認する」(ダイヤルアップー 9)をご覧ください。

4 ブラウザ (Internet Explorer など) を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。
-------	---

5 α Web のホームページが表示されていることを確認します。



切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、以下の操作を行います。

1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、ダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

2 「切断」 ボタンをクリックします。

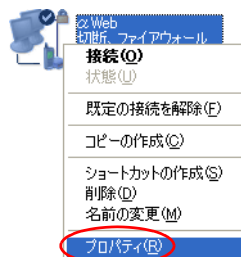


タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンが消えます。

設定内容を確認する

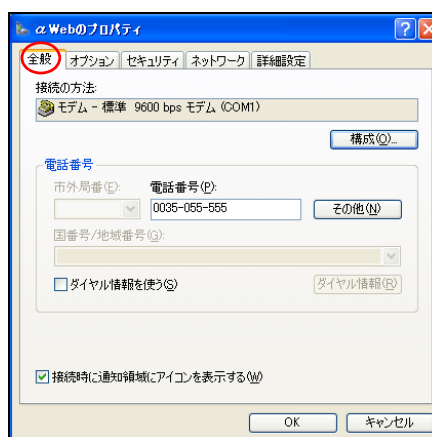
インターネットに接続できないときは、以下の順に設定内容を確認します。

1 作成した接続先アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。



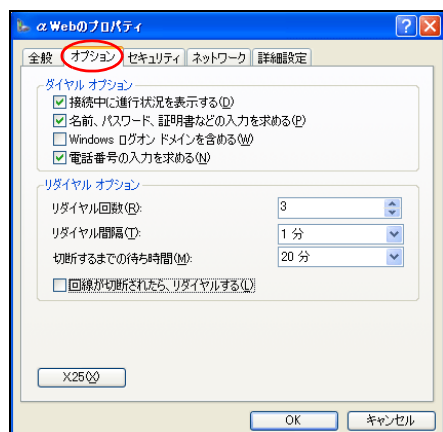
次の手順の画面が表示されます。

2 「全般」タブをクリックし、必要事項を入力します。



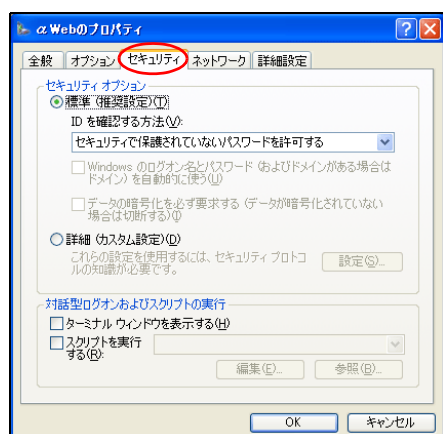
電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
ダイヤル情報を使う	チェックを外します。

3 「オプション」タブをクリックし、必要事項を入力します。



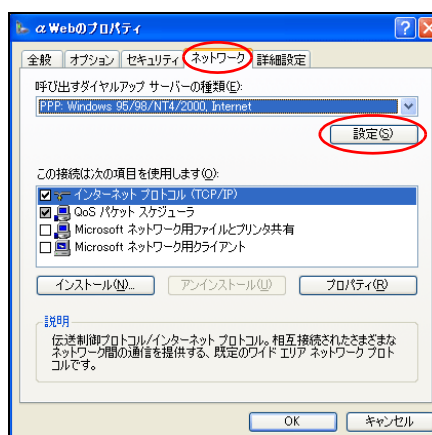
チェックする	接続中に進行状況を表示する
	名前、パスワード、証明書などの入力を求める
	電話番号の入力を求める
チェックしない	Windows ログオンドメインを含める

4 「セキュリティ」タブをクリックし、必要事項を入力します。



標準 (推奨設定)	選択します。
ID を確認する方法	「セキュリティで保護されていないパスワードを許可する」を選択します。

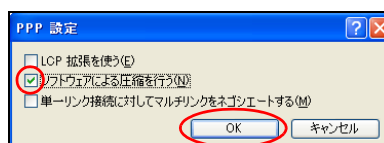
5 「ネットワーク」タブをクリックし、必要事項を入力して、「設定」ボタンをクリックします。



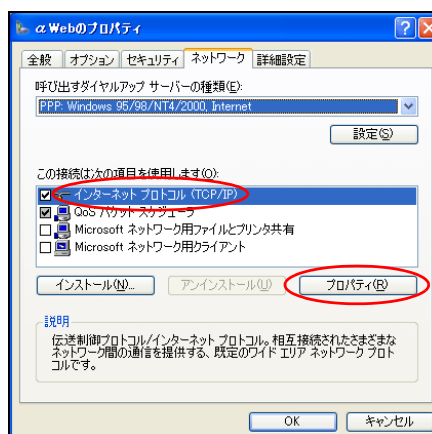
呼び出すダイヤルアップサーバーの種類	「PPP:Windows 95/98/NT4/2000, Internet」を選択します。
インターネットプロトコル (TCP/IP)	チェックします。

PPP 設定画面が表示されます。

6 「ソフトウェアによる圧縮を行う」をチェックし、「OK」ボタンをクリックします。

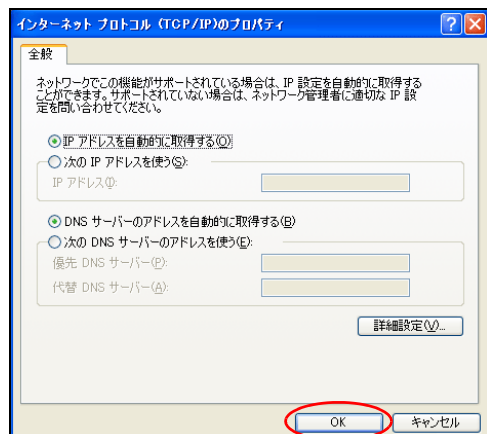


7 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックします。



インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ画面が表示されます。

8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

画面が閉じ、設定が終了します。

インターネットに接続し直します。詳しくは、「インターネットに接続する」(ダイヤルアップー 8)をご覧ください。

接続し直す際は、ユーザー名とパスワードを再びご確認ください。

Windows Vista の場合

インターネットに接続するには、以下の順に操作します。通信機器に付属の専用ソフトを使用してインターネットに接続する場合は、通信機器の取扱説明書をお読みください。

■ ドライバをインストールする

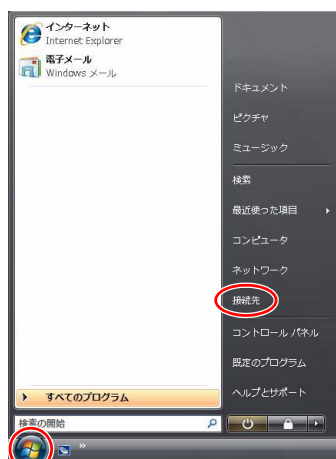
通信機器によっては、ドライバをインストールするものがあります。お使いの通信機器（モデムなど）の取扱説明書をお読みください。

■ 接続先を作成する

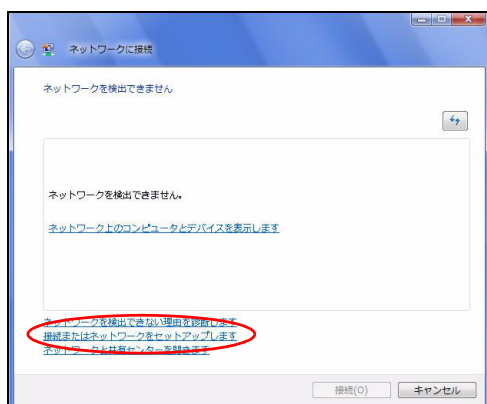
以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

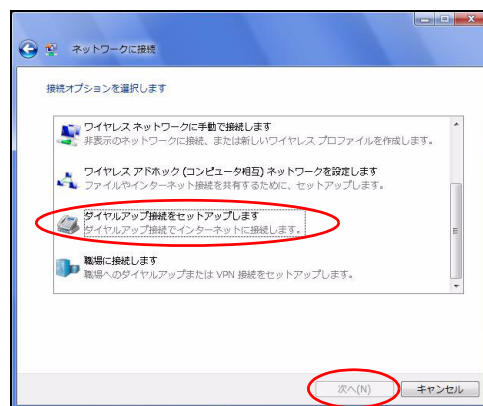
1 「スタート」をクリックし、「接続先」をクリックします。



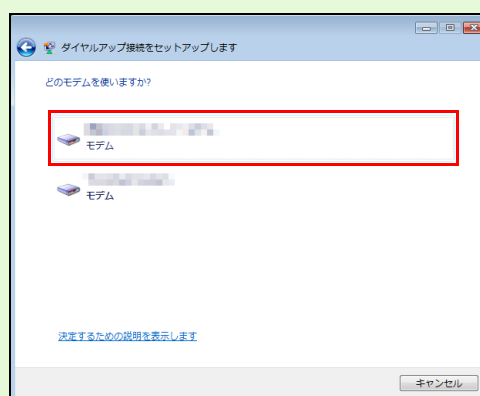
2 「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックします。



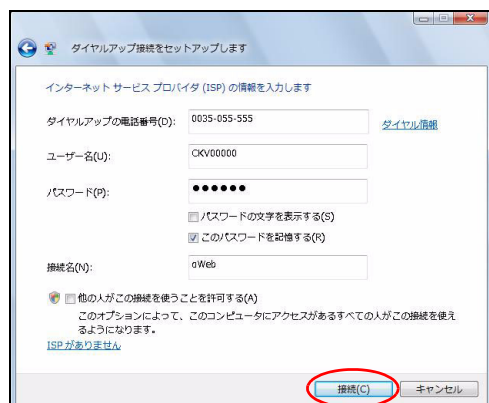
3 「ダイヤルアップ接続をセットアップします」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。



モデム選択画面が表示された場合は複数のモデムをご使用の場合、モデムの選択画面が表示されます。ご使用のモデムをクリックします。



4 必要事項を入力し、「接続」ボタンをクリックします。



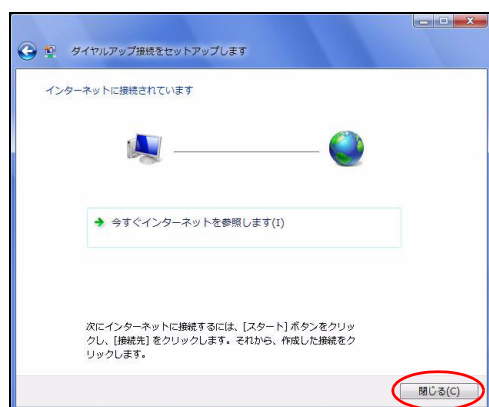
※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

※PPP ログイン名と PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」(ダイヤルアップー 1)

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化することがあります。→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

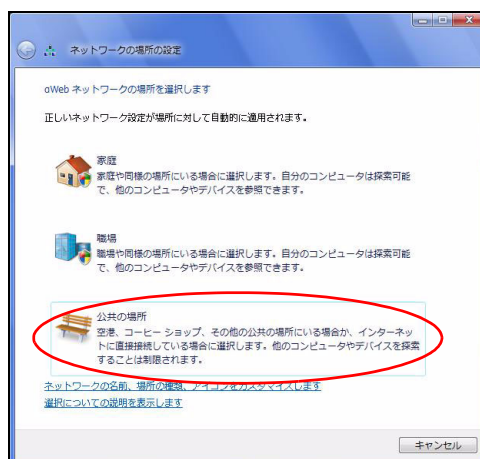
ダイヤルアップの電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
ユーザー名	PPP ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
このパスワードを記憶する	パスワードを保存する場合はチェックします。
接続名	わかりやすい名前を入力します。 (例: αWeb)

5 「インターネットに接続されています」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

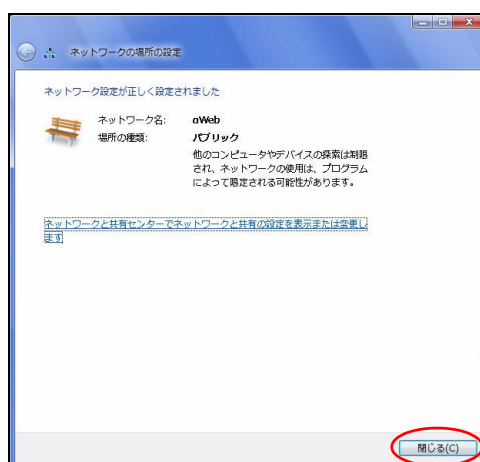


続いて、ネットワークの場所を設定します。

6 「公共の場所」をクリックします。

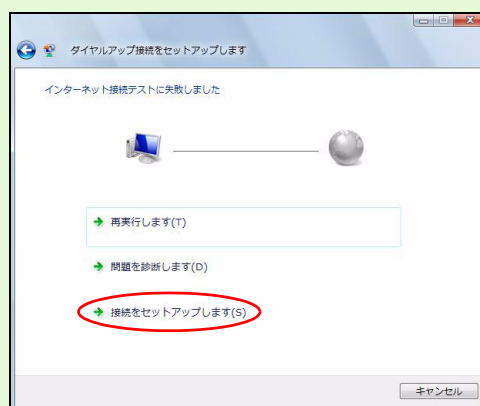


7 「閉じる」ボタンをクリックします。



「ネットワークに接続」の画面に、接続先アイコンが追加されます。
インターネットに接続しているので、続いて「切断する」(ダイヤルアップー 14)へ進んでください。

手順 5 でインターネットに接続できないときは下の画面が表示されます。「接続をセットアップします」をクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。



続いて、「設定内容を確認する」(ダイヤルアップー 15)をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときには、以下の操作を行います。

- 1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。

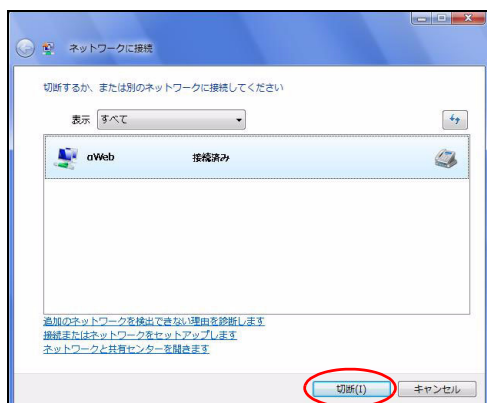


次の手順の画面が表示されます。

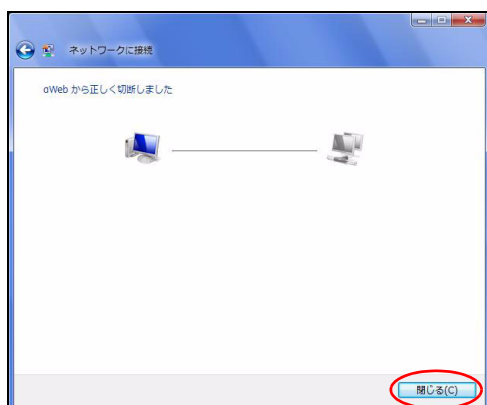
- 2 「接続または切断…」をクリックします。



- 3 「切断」ボタンをクリックします。



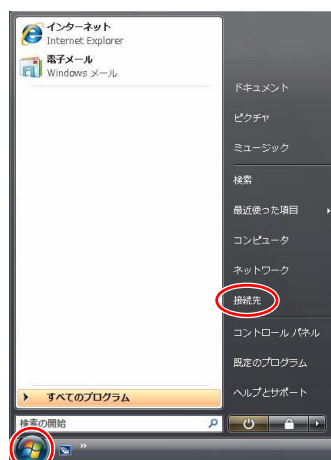
- 4 「正しく切断しました」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。



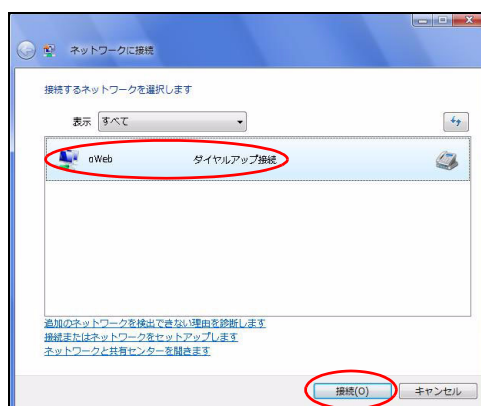
インターネットに接続する

インターネットに接続するときには、以下の操作を行います。

- 1 「スタート」をクリックし、「接続先」をクリックします。



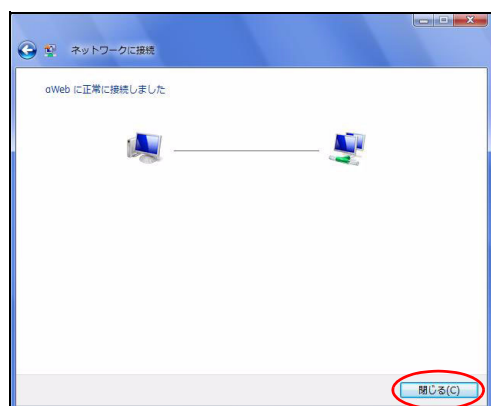
- 2 作成した接続先アイコンをクリックし、「接続」ボタンをクリックします。



- 3 「ダイヤル」ボタンをクリックします。



4 「正常に接続しました」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。



インターネットに接続できないときは
「設定内容を確認する」(ダイヤルアップ—15) を
ご覧ください。

5 ブラウザ (Internet Explorer など) を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄

http://www.alpha-web.ne.jp/ と、
半角文字で入力します。

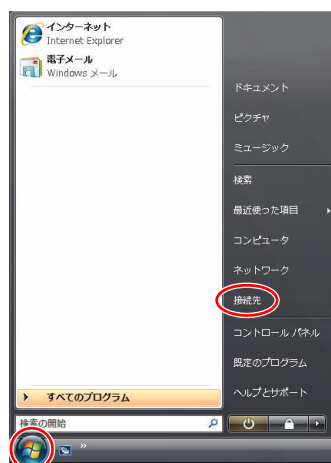
6 α Web のホームページが表示されていることを確認します。



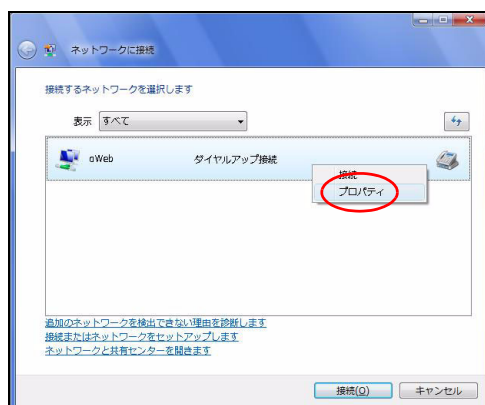
設定内容を確認する

インターネットに接続できないときは、以下の順
に設定内容を確認します。

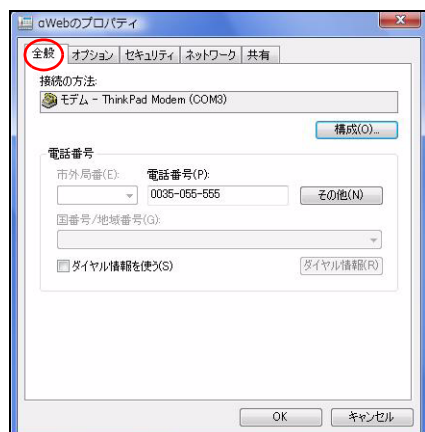
1 「スタート」をクリックし、「接続先」をクリックします。



2 作成した接続先アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。

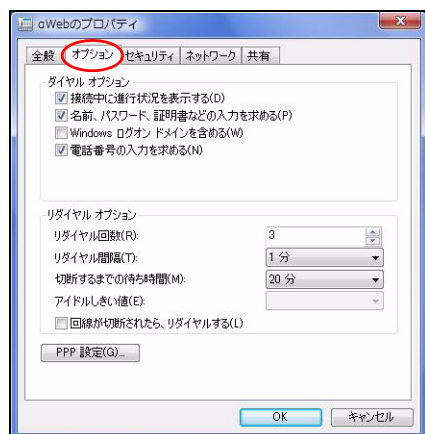


3 「全般」タブをクリックし、必要事項を入力します。



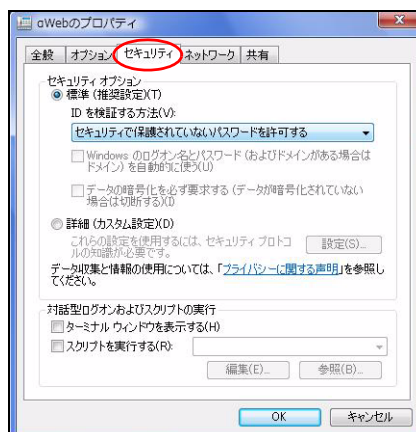
電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
ダイヤル情報を使う	チェックを外します。

4 「オプション」タブをクリックし、必要事項を入力します。



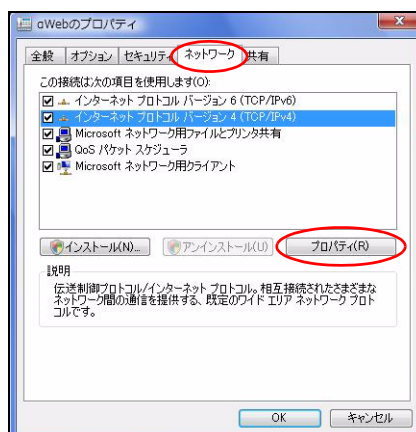
チェックする	接続中に進行状況を表示する 名前、パスワード、証明書などの入力を求める 電話番号の入力を求める
チェックしない	Windows ログオンドメインを含める

5 「セキュリティ」タブをクリックし、必要事項を入力します。



標準 (推奨設定)	選択します。
ID を検証する方法	「セキュリティで保護されていないパスワードを許可する」を選択します。

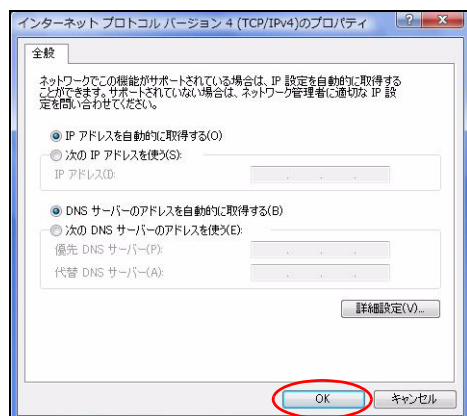
6 「ネットワーク」タブをクリックし、必要事項を入力し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)	チェックします。
--------------------------------	----------

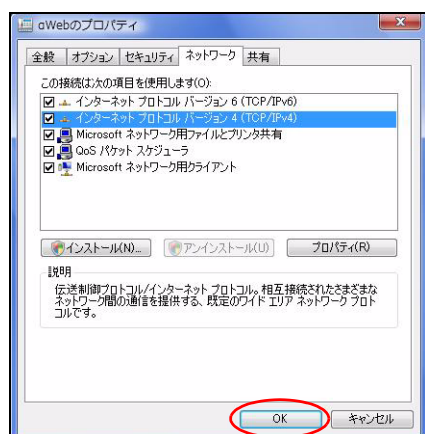
インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ画面が表示されます。

7 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



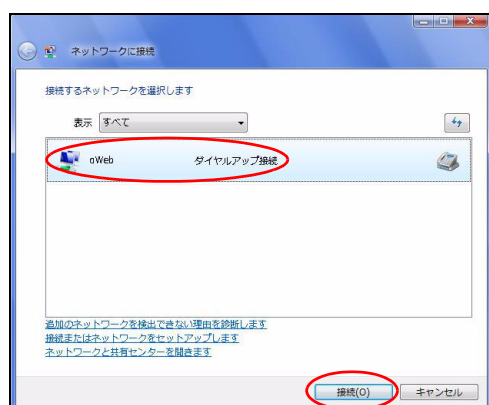
選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動に取得する

8 「OK」ボタンをクリックします。



画面が閉じ、設定が終了します。

9 接続先アイコンをクリックし、「接続」ボタンをクリックします。



インターネットに接続し直します。

10 必要事項を確認し、「ダイヤル」ボタンをクリックします。



※PPP ログイン名と PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方」（ダイヤルアップー 1）

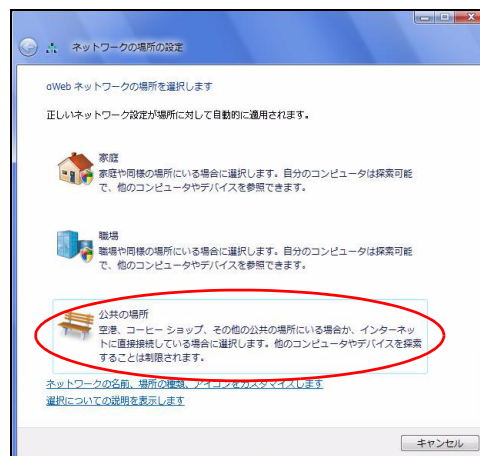
※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化する場合があります。→「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）

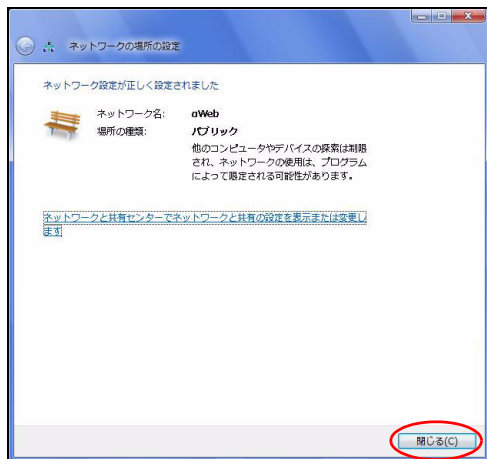
ユーザー名	PPP ログイン名を確認します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で再び入力します。
ダイヤル	アクセスポイント番号を確認します。

インターネットへの接続に成功すると、次の画面が表示されます。続いて、ネットワークの場所を設定します。

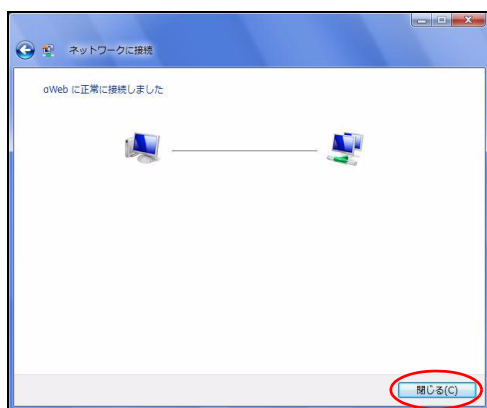
11 「公共の場所」をクリックします。



12「閉じる」ボタンをクリックします。



13「閉じる」ボタンをクリックします。



「ネットワークに接続」の画面に、接続先アイコンが追加されます。
インターネットに接続しているので、続いて「切断する」
(ダイヤルアップー 14) へ進んでください。

Windows 7 の場合

インターネットに接続するには、以下の順に操作します。通信機器に付属の専用ソフトを使用してインターネットに接続する場合は、通信機器の取扱説明書をお読みください。

■ ドライバをインストールする

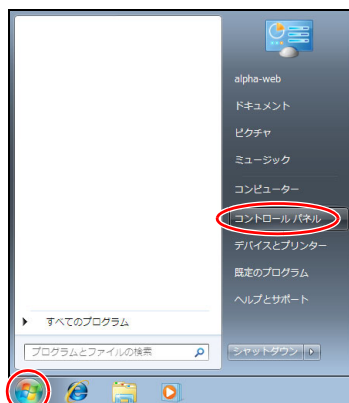
通信機器によっては、ドライバをインストールするものがあります。お使いの通信機器（モデムなど）の取扱説明書をお読みください。

■ 接続先を作成する

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

※操作中に「ユーザーアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その際は「はい」や「続行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

1 スタートをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

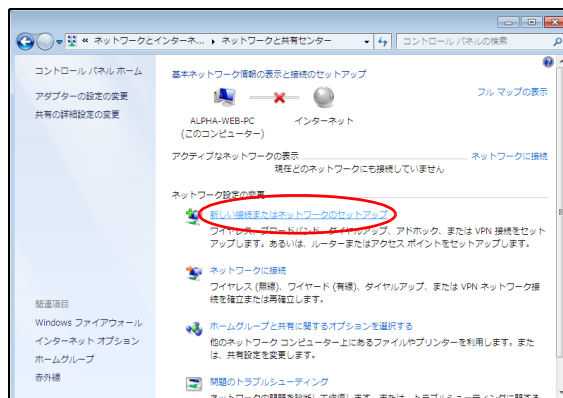


コントロールパネル画面が表示されます。

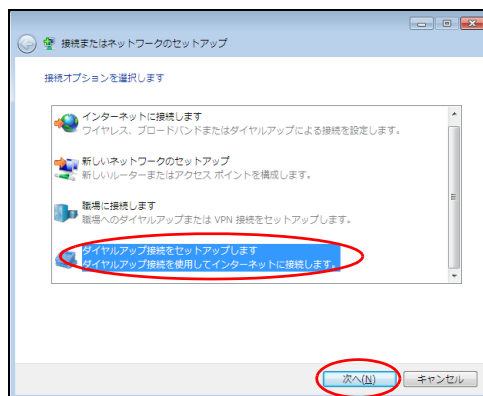
2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



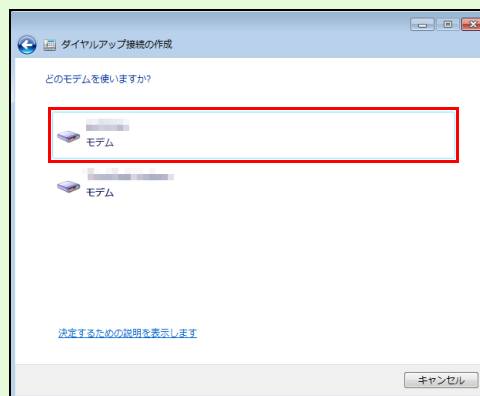
3 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



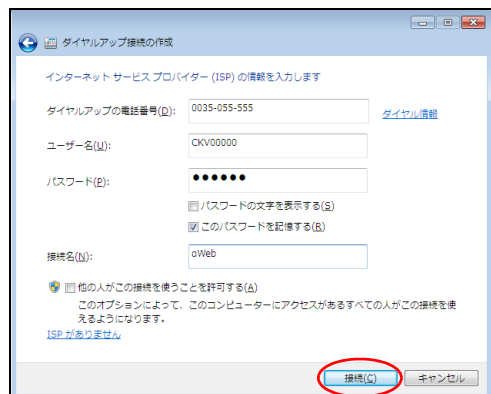
4 「ダイヤルアップ接続をセットアップします」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



モデム選択画面が表示された場合は複数のモデムをご使用の場合、モデムの選択画面が表示されます。ご使用のモデムをクリックします。



5 必要事項を入力し、「接続」ボタンをクリックします。



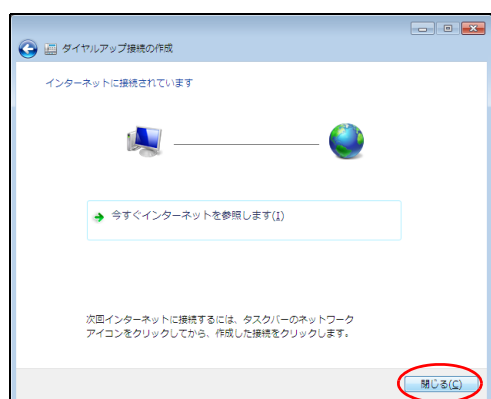
※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

※PPP ログイン名と PPP パスワード→「「登録完了のお知らせ」の見方」(ダイヤルアップー 1)

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化場合があります。→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

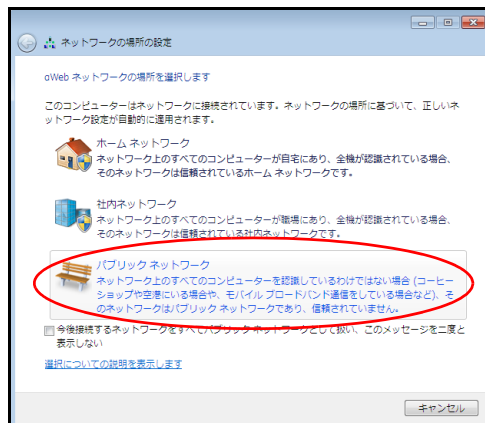
ダイヤルアップの電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
ユーザー名	PPP ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
このパスワードを記憶する	パスワードを保存する場合はチェックします。
接続名	わかりやすい名前を入力します。(例: αWeb)

6 「インターネットに接続されています」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

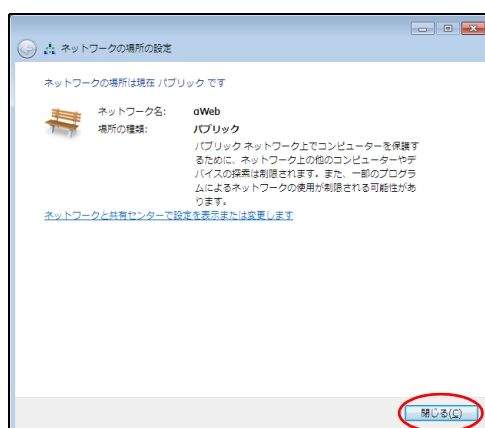


続いて、ネットワークの場所を設定します。

7 「パブリックネットワーク」をクリックします。

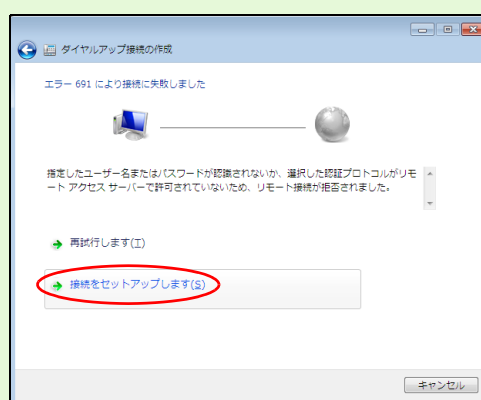


8 「閉じる」ボタンをクリックします。



インターネットに接続しているので、続いて「切断する」(ダイヤルアップー 21)に進んでください。

手順 6 でインターネットに接続できないときは下の画面が表示されます。「接続をセットアップします」をクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

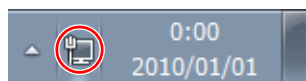


続いて、「設定内容を確認する」(ダイヤルアップー 22)をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときには、以下の操作を行います。

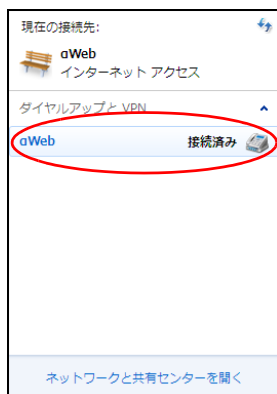
- 1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。



次の手順の画面が表示されます。

※アイコンが表示されていない場合は、左に表示されている三角ボタンをクリックします。

- 2 接続している接続名（例：αWeb）をクリックします。



- 3 「切断」ボタンをクリックします。



- 4 「接続済み」の表示が消えたことを確認します。

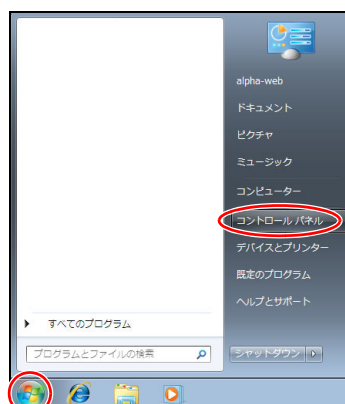


インターネット接続が終了しました。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときには、以下の操作を行います。

- 1 スタートをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

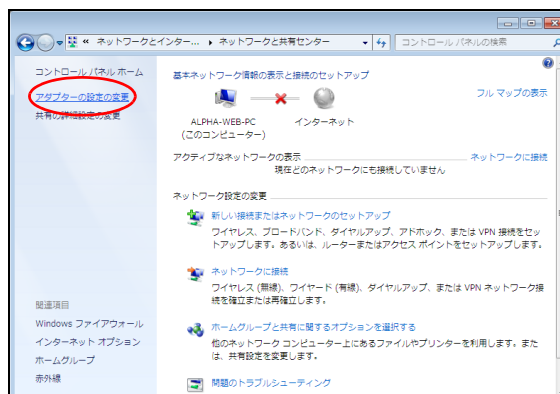


コントロールパネル画面が表示されます。

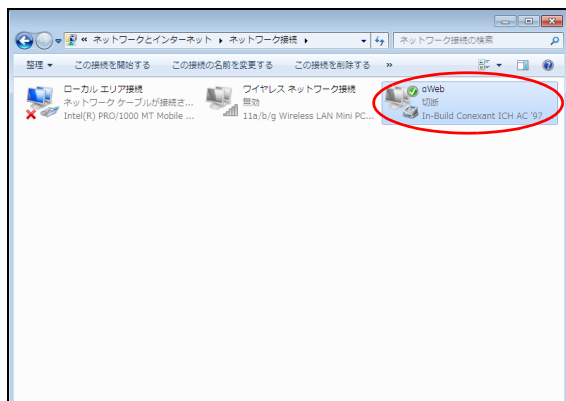
- 2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



- 3 「アダプターの設定の変更」をクリックします。

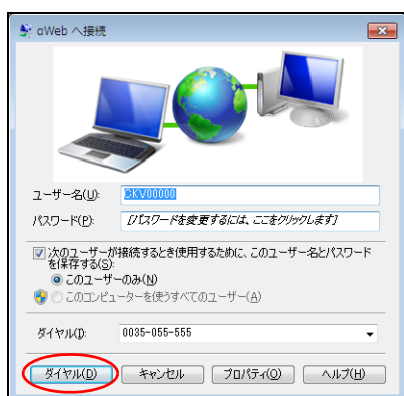


4 作成した接続名（例：αWeb）をダブルクリックします。



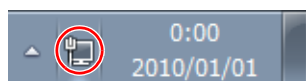
次の手順の画面が表示されます。

5 「ダイヤル」ボタンをクリックします。



画面が閉じ、インターネットへ接続します。

6 インターネットへの接続に成功すると、タスクバーの右端にネットワーク接続のアイコンが表示されます。



インターネットに接続できないときは「設定内容を確認する」（ダイヤルアップ—22）をご覧ください。

7 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄

http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

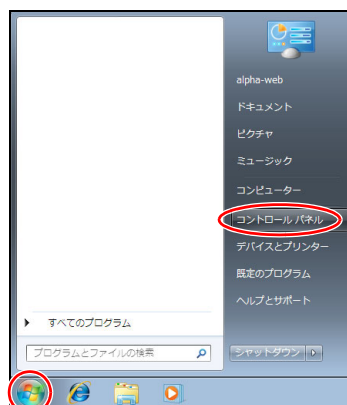
8 αWeb のホームページが表示されていることを確認します。



■ 設定内容を確認する

インターネットに接続できないときは、以下の順に設定内容を確認します。

1 スタートをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

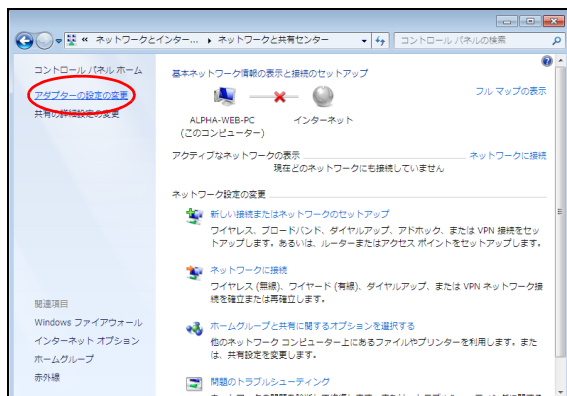


コントロールパネル画面が表示されます。

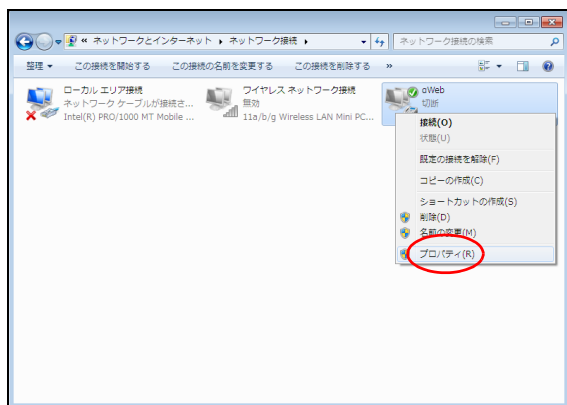
2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



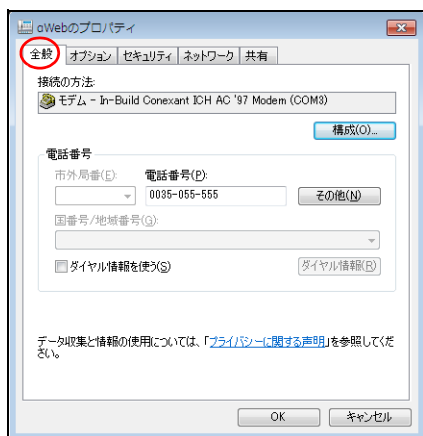
3 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4 作成した接続名（例：α Web）をマウスの右ボタンでクリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。

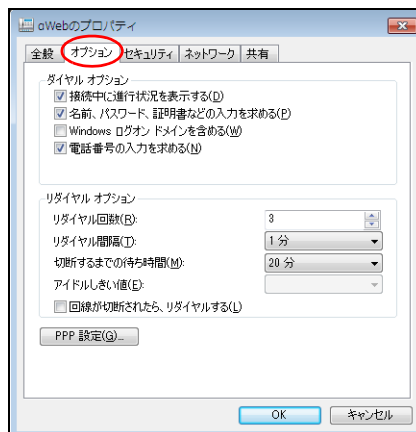


5 「全般」タブをクリックし、必要事項を入力します。



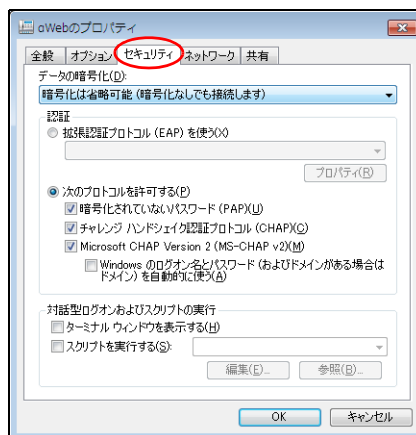
電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
ダイヤル情報を使う	チェックを外します。

6 「オプション」タブをクリックし、必要事項を入力します。



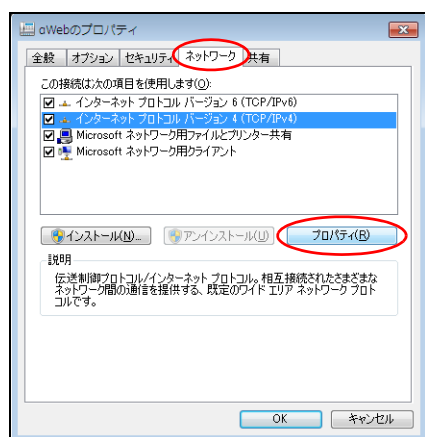
チェックする	接続中に進行状況を表示する 名前、パスワード、証明書などの入力を求める 電話番号の入力を求める
チェックしない	Windows ログオンドメインを含める

7 「セキュリティ」タブをクリックし、必要事項を入力します。



データの暗号化	「暗号化は省略可能（暗号化なしでも接続します）」を選択します。
チェックする	次のプロトコルを許可する 暗号化されていないパスワード（PAP） チャレンジハンドシェイク認証プロトコル（CHAP） Microsoft CHAP Version 2（MS-CHAP）
チェックしない	Windows のログオン名とパスワード（およびドメインがある場合はドメイン）を自動的に使う

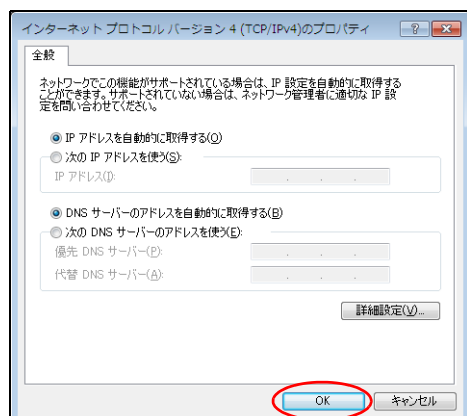
8 「ネットワーク」タブをクリックし、必要事項を入力し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) チェックします。

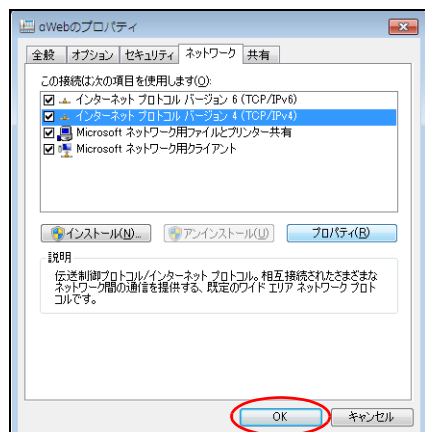
インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ画面が表示されます。

9 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



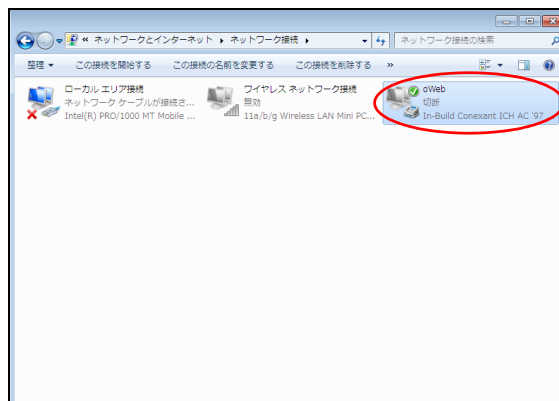
選択する	IP アドレスを自動的に取得する
	DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する

10 「OK」ボタンをクリックします。

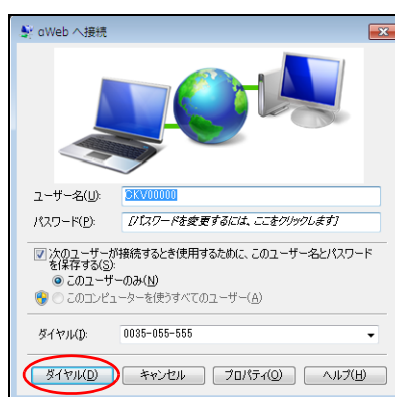


画面が閉じ、設定が終了します。

11 設定した接続名（例：α Web）をダブルクリックします。



12 必要事項を確認し、「ダイヤル」ボタンをクリックします。



※PPP ログイン名と PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方」（ダイヤルアップー 1）

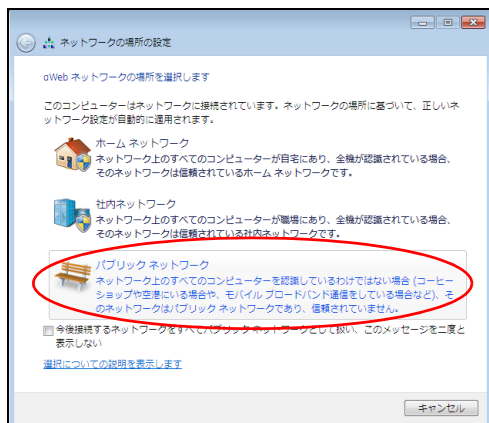
※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化する場合があります。→「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）

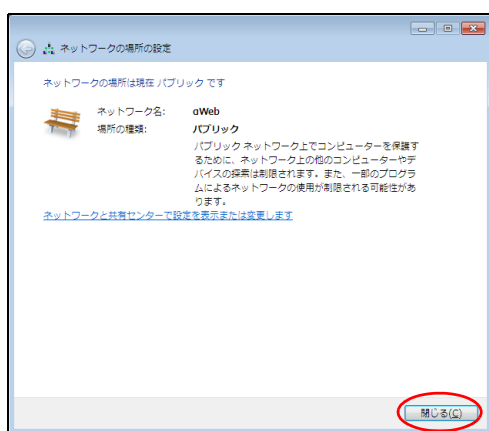
ユーザー名	PPP ログイン名を確認します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で再び入力します。
ダイヤル	アクセスポイント番号を確認します。

インターネットへの接続に成功すると、次の画面が表示されます。続いて、ネットワークの場所を設定します。

13「パブリックネットワーク」をクリックします。



14「閉じる」ボタンをクリックします。



インターネットに接続しているので、続いて「切断する」(ダイヤルアップー 21)に進んでください。

Windows 8 / 8.1 の場合

インターネットに接続する場合には、以下の順に操作します。通信機器に付属の専用ソフトを使用し
てインターネットに接続する場合は、通信機器の取扱説明書をお読みください。

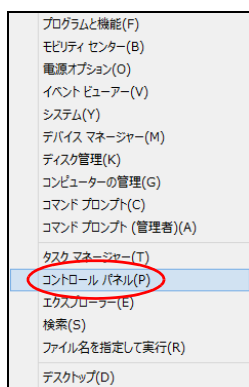
■ ドライバをインストールする

通信機器によっては、ドライバをインストールするものがあります。お使いの通信機器（モデムなど）の取扱説明書をお読みください。

■ 接続先を作成する

以下の操作は、はじめて接続するときに行います。

1 マウスを左下に移動し、右クリックをして「コントロールパネル」をクリックします。

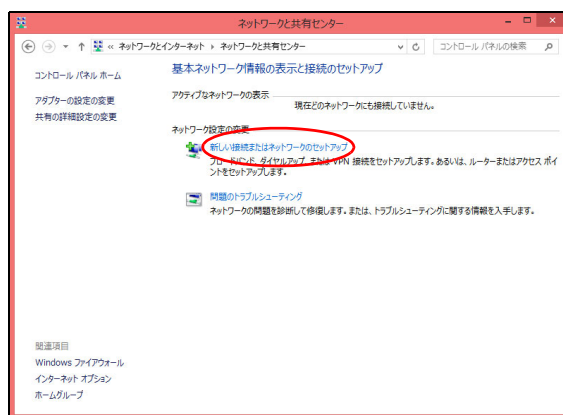


コントロールパネル画面が表示されます。

2 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



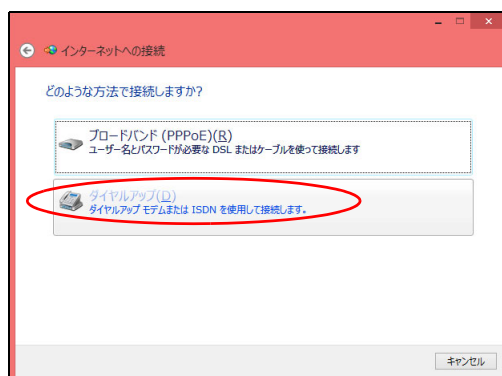
3 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



4 「インターネットに接続します」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「ダイヤルアップ」をクリックします。



6 必要事項を入力し、「接続」ボタンをクリックします。

※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

※PPP ログイン名、PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方」(ダイヤルアップー 1)

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化する場合があります。→「アクセスポイント番号を確認する」(ダイヤルアップー 5)

ダイヤルアップの電話番号	アクセスポイント番号を入力します。
ユーザー名	PPP ログイン名を、半角文字で入力します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
このパスワードを記憶する	パスワードを保存する場合はチェックします。
接続名	わかりやすい名前を入力します。(例：αWeb)

7 「インターネットに接続されています」と表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックします。

手順 7 でインターネットに接続できないときは下の画面が表示されます。「接続をセットアップします」をクリックし、「閉じる」ボタンをクリックします。

続いて、「設定内容を確認する」(ダイヤルアップー 29) をご覧ください。

切断する

インターネット接続を終了（切断）するときは、次の操作を行います。

- 1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。



- 2 先程設定した接続名（例：α Web）をクリックし、「切断」ボタンをクリックします。



- 3 切断されました。



インターネット接続が終了しました。

インターネットに接続する

インターネットに接続するときは、以下の操作を行います。

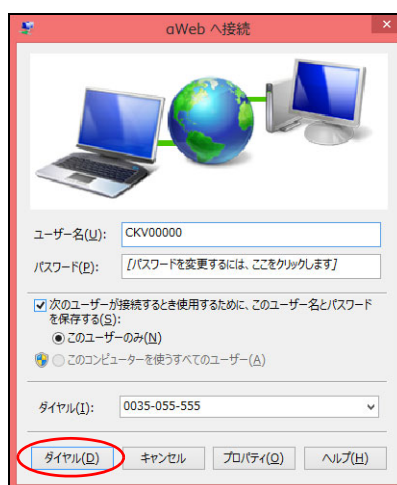
- 1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。



- 2 先程設定した接続名（例：α Web）をクリックし、「接続」ボタンをクリックします。



- 3 「ダイヤル」ボタンをクリックします。



- 4 インターネットの接続に成功すると、タスクバーの右端にネットワーク接続のアイコンが表示されます。



- 5 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げて、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄

http://www.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。

6 α Web のホームページが表示されていることを確認します。



■ 設定内容を確認する

インターネットに接続できないときは、以下の順に設定内容を確認します。

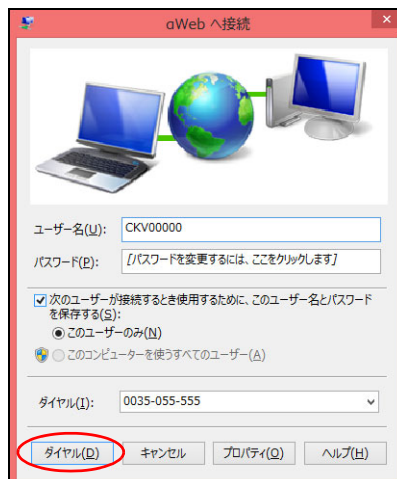
1 タスクバーの右端のネットワーク接続のアイコンを、クリックします。



2 先程設定した接続名（例：α Web）をクリックし、「接続」ボタンをクリックします。



3 必要事項を確認し、「ダイヤル」ボタンをクリックします。



※PPP ログイン名と PPP パスワード→「登録完了のお知らせ」の見方」（ダイヤルアップー 1）

※アクセスポイント番号→「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）

※PPP ログイン名は、ご利用のサービスによって変化場合があります。→「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）

ユーザー名	PPP ログイン名を確認します。
パスワード	PPP パスワードを、半角文字で入力します。
ダイヤル	アクセスポイント番号を確認します。

4 インターネットの接続に成功すると、タスクバーの右端にネットワーク接続のアイコンが表示されます。



インターネットに接続しているので、続いて「切断する」（ダイヤルアップー 28）に進んでください。

よくあるお問い合わせ

インターネット接続に関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

■ ダイヤルアップ／フレッツ ISDN について

Q. 「接続を確立できません」と表示されます。

A. 設定に誤りがないかご確認ください。設定方法については、各 OS の接続設定をご覧ください。

Q. パスワードの再入力が要求されます。

A. ユーザー名とパスワードの入力ミスが考えられます。大文字・小文字の区別に注意し、半角文字で入力し直します。詳しくは「登録完了のお知らせ」の見方（ダイヤルアップー 1）をご覧ください。

Q. 「電話回線は話中（ビジー）です」と表示されます。

A. アクセスポイントの番号に誤りがないかご確認ください。詳しくは、「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）をご覧ください。

A. ダイヤル方法の「トーン」と「パルス」の設定に誤りがないかご確認ください。確認方法・設定方法については、モデムに付属する取扱説明書をご覧ください。か、モデムメーカーにお問い合わせください。

「トーン」と「パルス」とは

NTT とのアナログ電話回線のご契約により異なります。ダイヤル時に「ピッポッパ」と鳴るのが「トーン」、「カチカチ」と鳴るのが「パルス」です。

Q. 「発信音がありませんでした」と表示されます。

A. モデムや TA と電話回線・パソコンが正しく接続されているかご確認ください。また、モデムや TA によっては、ドライバをインストールする必要があります。ドライバのインストール方法については、モデムや TA に付属する取扱説明書をご覧ください。か、モデムや TA のメーカーにお問い合わせください。

Q. 「お使いのモデムが正しく応答しません」「モデムでハードウェア障害が発生しました」と表示されます。

A. モデムや TA の電源を入れ直し、接続し直します。内蔵モデムの場合は、パソコンを再起動し、接続し直します。改善しない場合は、モデムや TA の動作状況をご確認ください。確認方法については、モデムや TA に付属する取扱説明書をご覧ください。か、モデムや TA のメーカーにお問い合わせください。

Q. 「直収電話サービス」（NTT 東日本／NTT 西日本の交換機を中継しない回線）に変更したら、接続ができなくなりました。

A. アクセスポイント番号を「0570-008-008」に変更して接続します。詳しくは、「アクセスポイント番号を確認する」（ダイヤルアップー 5）をご覧ください。

Q. モバイル通信機器で α Web ダイヤルアップ接続サービスを利用できますか？

A. FOMA 定額データプラン／Xi(クロッシィ)データ通信／AIR-EDGE／PIAFS／PacketWIN／PacketOne に対応しております。

Q. フレッツ ISDN を使う場合、α Web への申し込みとは別に、NTT への申し込みが必要ですか？

A. お客様より NTT へ、フレッツ ISDN をお申し込みいただく必要があります。

※フレッツ ISDN (IP 接続オプション) は、NEC BIGLOBE とネットワークを共有して提供しております。

Q. フレッツ ISDN (IP 接続オプション) を使う場合、ダイヤルアップ接続サービスの月額料金のほかに費用は必要ですか？

A. フレッツ ISDN (IP 接続オプション) は、ダイヤルアップ接続サービスのオプションサービスとなっております。オプション費用として、別途月額 500 円が必要となります。(可変 IP アドレスのみのご提供となります。固定 IP アドレスをご希望の場合は、ISDN 接続サービス（フレッツコース）をお申し込みください。)

- Q.** ダイヤルアップ接続からフレッツ ISDN にサービスを変更した場合、パソコンの設定を変更する必要がありますか？
- A.** 「PPP ログイン名」「PPP パスワード」「アクセスポイント番号」を変更する必要があります。設定方法については、各 OS の接続設定をご覧ください。
- Q.** フレッツ ISDN (IP 接続オプション) を契約していますが、フレッツ ISDN 以外の回線でも接続はできますか？
- A.** 「PPP ログイン名」「PPP パスワード」「アクセスポイント番号」を変更していただくことにより、ダイヤルアップ接続サービスで対応しているすべての回線で接続が可能です。設定方法については、各 OS の接続設定をご覧ください。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

■ au コース／AIR-EDGE コースについて

- Q.** インターネットに接続できません。
- A.** サービスの提供エリアをご確認ください。詳しくは、au／WILLCOM のホームページをご覧ください。au／WILLCOM にお問い合わせください。
- A.** 設定内容をご確認ください。なお、au／WILLCOM が提供しているユーティリティソフトをご利用の場合は、それぞれに付属する取扱説明書をご覧ください。設定内容に問題がない場合は、お手数ですが au／WILLCOM にお問い合わせください。
- A.** AIR-EDGE のデータパックには対応しておりません。WILLCOM とのご契約内容をご確認ください。
- Q.** 提供エリアを確認するにはどうしたらよいですか？
- A.** au／WILLCOM のホームページをご覧ください。au／WILLCOM にお問い合わせください。
- Q.** モバイル接続サービスの月額料金のほかに費用は必要ですか？
- A.** au／WILLCOM より、別途通信料金が請求されます。詳しくは、au／WILLCOM にお問い合わせください。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

設定－迷惑メール検知サービス

この章では、迷惑メール検知サービスの設定方法についてご案内しています。

迷惑メール検知サービスは、お客様宛に受信したメールに対して迷惑メール検知をするオプションサービスです。

「登録完了のお知らせ」の見方	迷惑メール検知－ 1
迷惑メール検知サービス	迷惑メール検知－ 2
よくあるお問い合わせ	迷惑メール検知－ 22

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

α Web をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒 102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4		0000年00月00日					
株式会社 大塚商会		重要					
大塚 太郎 様		お客様番号: 000000					
インターネット接続サービス<αWeb>登録完了のお知らせ							
以下の通り、インターネット接続サービス<αWeb>のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。							
<table><tr><td>ご利用開始日</td><td>: 0000年00月00日</td></tr><tr><td>ご利用サービス</td><td>※1: フレッツ光コース スタンダード 光ネクスト・ファミリーハイスピード</td></tr></table>				ご利用開始日	: 0000年00月00日	ご利用サービス	※1: フレッツ光コース スタンダード 光ネクスト・ファミリーハイスピード
ご利用開始日	: 0000年00月00日						
ご利用サービス	※1: フレッツ光コース スタンダード 光ネクスト・ファミリーハイスピード						
ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。 設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。							
■インターネット接続 (IPv4) ログイン情報 <IPv4インターネット接続に必要な設定情報です>							
地域IP網	※2	東京都					
IPv4接続用ログイン名	※1	a0000000@bd4.alpha-web.ne.jp					
接続用パスワード	※3	Password1					
固定IPv4アドレス	※2	-----					
■インターネット接続 (IPv6 IPoE方式 IPv6オプション) 開通情報 <IPv6がご利用になれる回線の情報です>							
フレッツお客さまID	※4	-----					
■メールアドレス情報 <メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です>							
メールアドレス	demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp						
メールパスワード	※3	Password2					
SMTPサーバー (SMTP認証: 587番ポート)	IPv4 対応	auth.alpha-web.ne.jp					
POPサーバー (POP over SSL: 995番ポート)	IPv6 対応	※5	-----				
環境設定メニュー	https://selfcare.alpha-web.ne.jp						
■Webディスク情報 <メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です>							
FTPログイン名	demotaro						
FTPパスワード	※3	Password2					
FTPサーバー	※6	w3.alpha-web.ne.jp					
Webディスク公開URL	http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro						
■オプションサービス関連情報 <お申し込みいただいたオプションサービス情報です> Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。							
Webディスク容量: 10MB	迷惑メール検知サービス						
各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。 http://www.alpha-web.ne.jp/							
※1 NTTフレッツ光のご契約タイプとαWebのご契約タイプが異なる場合、αWeb FTTH接続サービスに接続できない場合があります。 その際は、αWebサポートセンターへお問い合わせください。							
※2 固定IPv4アドレスをご契約のお客様は、ご登録の地域IP網でのみご利用が可能です。							
※3 接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。Iアイ、Lエル、Oオー、Qキューは使用しません。 また、大文字・小文字は区別されます。 1234567890 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ							
※4 IPv6 IPoE方式 IPv6オプションは、記載されたフレッツお客さまIDの回線でご利用が可能です。 また、IPv6 IPoE 対応機器をご用意いただく必要があります。							
※5 IPv6に対応したメールサーバーをご利用の場合は、こちらを設定ください。							
※6 公開するホームページのデータは、「public.html」ディレクトリの下に転送してください。							

お問い合わせの際に
必要となります。

環境設定メニューに
ログインする際に
必要となります。

ブラウザにてこちら
のURLにアクセス
してください。

お客様のご契約内容です。

迷惑メール検知サービス

不特定多数に送信される広告や勧誘を目的としたメールを、「迷惑メール」と自動的に判定するサービスです。ここでは、Windows Vista と Internet Explorer 7 の画面を例にご案内します。

環境設定メニューで設定します。環境設定メニューのその他の設定については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

■ 迷惑メール検知サービスとは

概要

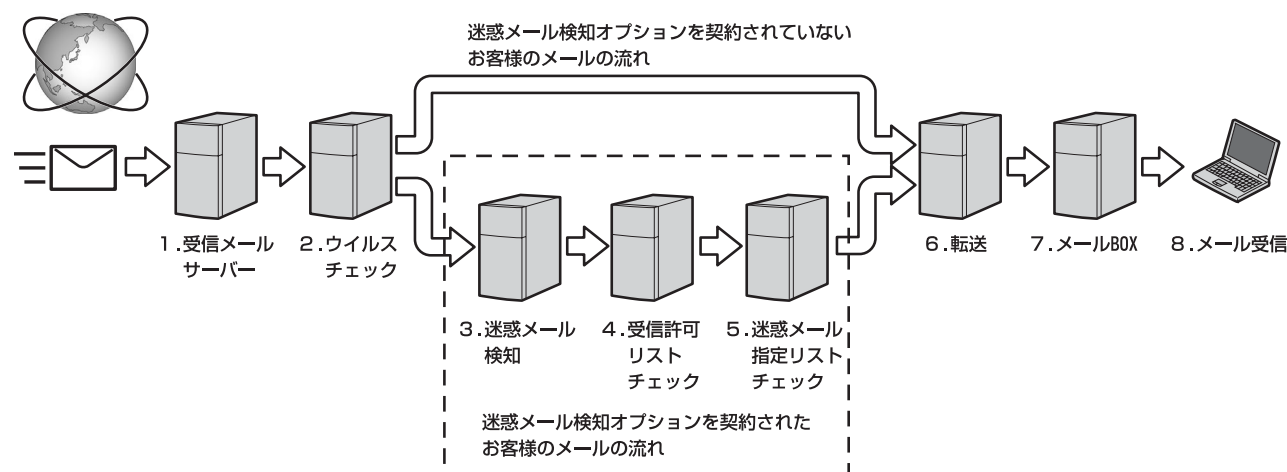
迷惑メール検知サービスをご利用になると、不特定多数に送信される広告や勧誘を目的としたメールを、「迷惑メール」と自動的に判定できます。

迷惑メール検知サービスは、豊富な実績を誇る米クラウドマーク社の迷惑メール検知エンジンを採用し、お客様宛に受信したメールに対してリアルタイムに迷惑メール検知を行います。

迷惑メールと判定されたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）と挿入されます。お使いのメールソフトにて、迷惑メールフォルダへの自動振り分け（フィルタ設定）のキーワードに「[SPAM]」（半角）を設定することで、迷惑メールに悩まされることなくメールを快適にご利用いただけます。

さらに「受信許可リスト」と「迷惑メール指定リスト」を設定できますので、迷惑メール検知ルールをお客様が自由に作成できます。

利用イメージ



1. 受信メールサーバーがお客様宛のメールを受信します。
2. ウイルスチェックサーバーがお客様宛のメールをウイルスチェックします。
3. 迷惑メール検知エンジンが迷惑メール判定を行います。（迷惑メールと判定したメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）を挿入します。）
4. お客様が設定した「受信許可リスト」を確認します。リストに登録されたメールアドレスから届いたメールが迷惑メールと誤判定されていたら、件名の「[SPAM]」（半角）を削除します。
5. お客様が設定した「迷惑メール指定リスト」を確認します。リストに登録されたメールアドレスから届いたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）を挿入します。
6. お客様が設定した「迷惑メールと判定されたメールの転送の可否」を確認します。転送するように設定されている場合、メールを転送します。
7. 迷惑メール判定されたメールと通常のメールが、お客様のメールBOXへ格納されます。（お客様の設定によっては、迷惑メールと判定されたメールをサーバー上で破棄できます。この場合、お使いのメールソフトは迷惑メールを受信しません。）
8. お使いのメールソフトで、フィルタ設定をあらかじめ行います。これにより、迷惑メールを迷惑メールフォルダに自動振り分けし、メールを快適にご利用いただけます。

※迷惑メール判定の手法を公開すると、検知率の低下を招くことが予測されます。そのため、迷惑メール判定の手法は非公開となっております。

※たよれーるコンタクトセンターでは、メールソフトのフィルタ設定についてはサポート対象外となっております。

■ 米クラウドマーク社とは

世界 190 カ国以上で構成されたネットワークから情報を収集し、独自の手法で迷惑メール判定を行うエンジンを開発しています。

ご契約されたお客様へ

ご契約時には、迷惑メール検知サービスが「有効」の状態になっています。迷惑メールと判定されたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）と挿入されます。環境設定メニューにログインし、必要に応じて「受信許可リスト」と「迷惑メール指定リスト」を設定してください。

迷惑メールと検知されないようにするため、迷惑メールの送信方法や文面は日々進化しています。迷惑メール検知サービスを有効にしても、迷惑メールと検知されない場合があります。その際は「迷惑メール指定リスト」にて設定してください。

迷惑メールではないにも関わらず、迷惑メールと誤判定された場合は、「受信許可リスト」にて設定をしてください。

環境設定メニューのその他の設定については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

■ ログインする

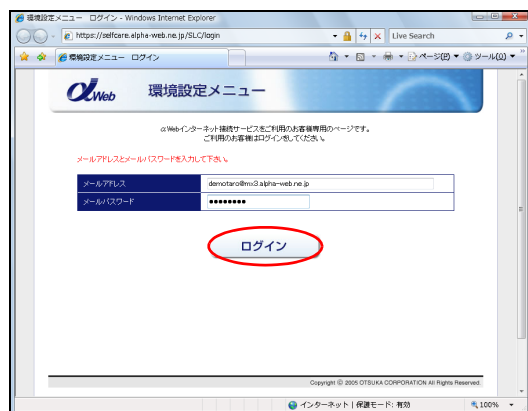
メールアドレスとメールパスワードを入力してログインします。複数のメールアドレスを使用している場合は、メールアドレスごとにログインします。

- 1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	https://selfcare.alpha-web.ne.jp/と、半角文字で入力します。
-------	--

- 2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



※メールアドレスとメールパスワード→「登録完了のお知らせ」の見方（迷惑メール検知－1）

メールアドレス	メールアドレスを、半角文字で入力します。
メールパスワード	メールパスワードを、半角文字で入力します。

- 3 ログインに成功すると、次の画面が表示されます。



■ ログアウトする

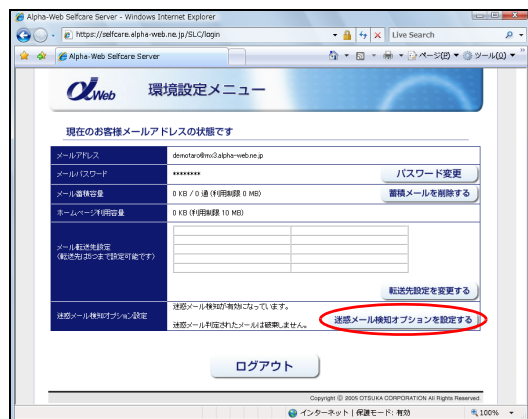
- 1 「ログアウト」ボタンをクリックします。



■ 迷惑メール検知サービスを設定する

初期状態では、迷惑メール検知サービスは有効です。

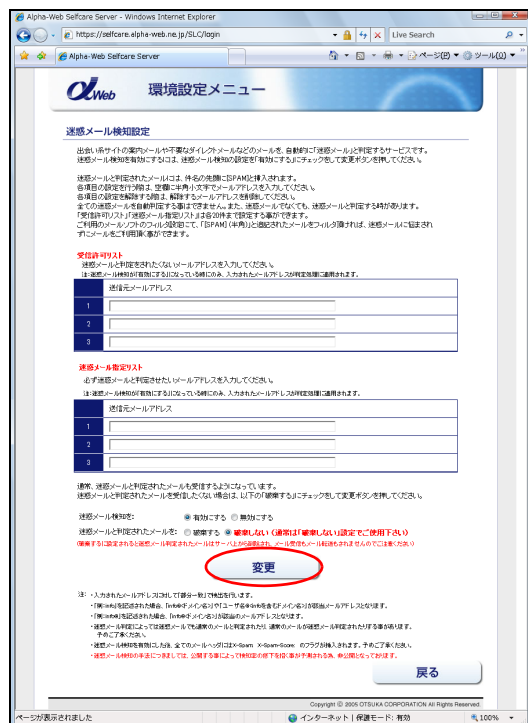
1 環境設定メニューにログインし、「迷惑メール検知オプションを設定する」ボタンをクリックします。



※環境設定メニューへのログイン方法→「ログインする」(迷惑メール検知－3)

迷惑メール検知サービスを設定する画面が表示されます。

2 必要に応じて入力し、「変更」ボタンをクリックします。



■ 受信許可リスト

送信元メールアドレス	迷惑メールと判定されたくない差出人メールアドレスを、半角文字で入力します。
------------	---------------------------------------

■ 迷惑メール指定リスト

送信元メールアドレス	必ず迷惑メールと判定させたい差出人メールアドレスを、半角文字で入力します。このメールアドレスから届いたメールには、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）が挿入されます。
------------	---

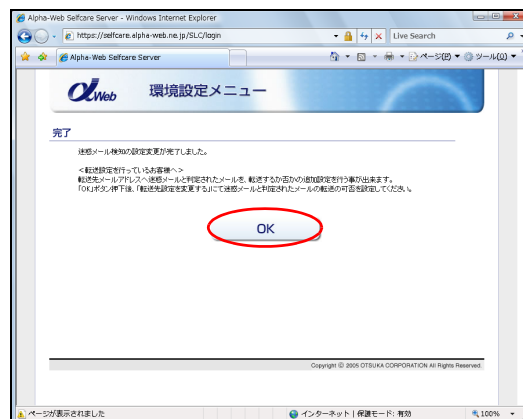
■ 迷惑メール検知を：

有効にする	迷惑メール検知を有効にする場合、選択します。
無効にする	迷惑メール検知を無効にする場合、選択します。 ※無効を選択したときは、その他の項目を設定できません。

■ 迷惑メールと判定されたメールを：

破棄する	迷惑メールと判定されたメールを自動的に破棄する場合、選択します。お使いのメールソフトで受信することも、設定した転送先へ転送することもできません。設定の際にはご注意ください。
破棄しない	通常はこちらを選択します。

3 「OK」ボタンをクリックします。



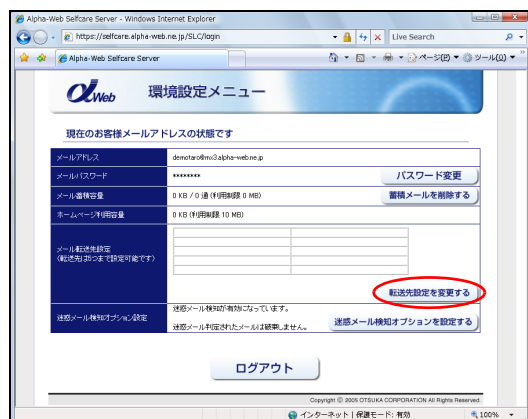
4 手順1の画面が表示され、設定が反映されます。



■ 転送先設定を変更する

α Web のメールアドレス宛に届いたメールを、別のメールアドレスに転送するよう設定できます。その際に、迷惑メールも転送するよう設定したり、迷惑メールを除いて転送するよう設定したりできます。

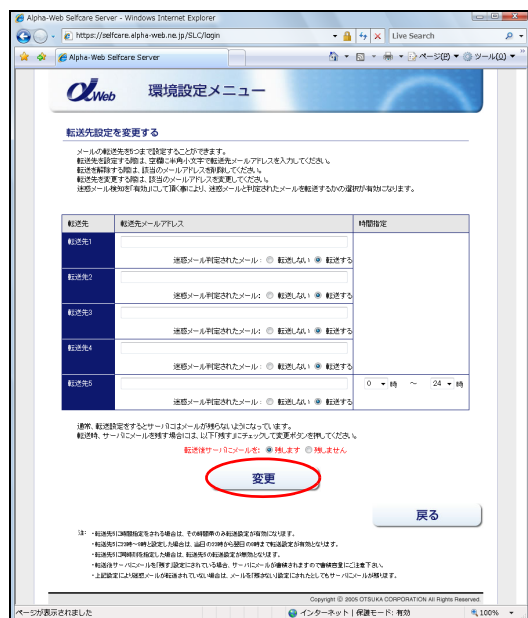
1 環境設定メニューにログインし、「転送先設定を変更する」ボタンをクリックします。



※環境設定メニューへのログイン方法→「ログインする」(迷惑メール検知－3)

転送先設定を変更する画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「変更」ボタンをクリックします。



■ 転送先 1

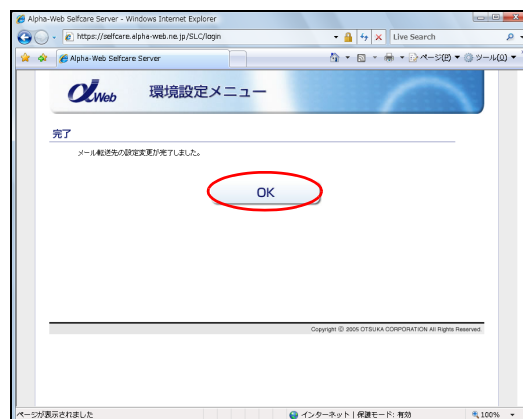
転送先メールアドレス	転送先のメールアドレスを、半角文字で入力します。	
迷惑メール判定されたメール	転送しない	迷惑メールと判定されたメールを転送せず、ほかのメールだけを転送する場合、選択します。
	転送する	迷惑メールと判定されたメールもほかのメールと共に転送する場合、選択します。

※複数のメールアドレスに転送する場合、「転送先 2」～「転送先 5」にも転送先のメールアドレスを入力します。

■ 転送後サーバにメールを：

残します	転送後に α Web のメールサーバーにメールを残す場合、選択します。
残しません	転送後に α Web のメールサーバーからメールを削除する場合、選択します。

3 「OK」ボタンをクリックします。



4 手順 1 の画面が表示され、設定が反映されます。



- 特定の時間帯のみメールを転送するには
 「転送先 5」に転送先のメールアドレスを入力し、「時間指定」に転送する時間帯を設定します。
 「時間指定」を「0 時～ 24 時」に設定すると、常時転送されます。
 「時間指定」を「1 時～ 1 時」のように同じ時間に設定すると、「転送先 5」の設定が無効になります。

メールソフトにフィルタを設定する

迷惑メールと判定されたメールを迷惑メール用のフォルダに自動的に振り分けるように、お使いのメールソフトを設定します（フィルタ設定）。
 ここでは以下のメールソフトを例に、設定方法をご案内します。

「Outlook Express 6 の場合」（迷惑メール検知－ 6）

「Windows メール 6 の場合」（迷惑メール検知－ 8）

「Windows Live メール 2009 の場合」（迷惑メール検知－ 9）

「Windows Live メール 2011 の場合」（迷惑メール検知－ 11）

「Microsoft Outlook 2002 の場合」（迷惑メール検知－ 13）

「Microsoft Outlook 2007 の場合」（迷惑メール検知－ 15）

「Microsoft Outlook 2010 の場合」（迷惑メール検知－ 17）

「Mail 3.x / 4.x / 5.x の場合（Mac OS X 10.5 / 10.6 / 10.7）」（迷惑メール検知－ 20）

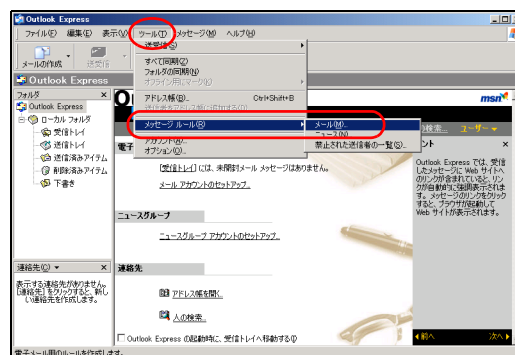
フィルタを設定する前に

メールを送受信できることを、あらかじめご確認ください。メールソフトの設定方法については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。

Outlook Express 6 の場合

ここでは、Windows XP に付属する Outlook Express 6 について、設定方法をご案内します。

- 1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Outlook Express」をクリックします。
- 2 「ツール」メニューをクリックし、「メッセージールール」→「メール」をクリックします。



3 必要事項を入力し、「3. ルールの説明」の「指定した言葉が含まれる」をクリックします。

新規のメール ルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(Q):

- ☐ 送信者にユーザーが含まれている場合
- ☒ 件名に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- ☒ 指定したフォルダに移動する
- ☐ 指定したフォルダにコピーする
- ☐ 削除する
- ☐ 指定したユーザーに転送する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
 件名に「SPAM」を含む場合
 指定したフォルダに移動する

4. ルール名(N):

新規のメール ルール #1

OK キャンセル

※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

チェックする	件名に指定した言葉が含まれる場合
	指定したフォルダに移動する

4 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

単語の入力

単語または文字列を入力してから、[追加] をクリックしてください(D)

[SPAM]

単語(N):

件名に次の文字列が含まれている場合

削除(R) オプション(O):

OK キャンセル

単語または文字列を...	[SPAM] と、半角文字で入力します。
--------------	----------------------

5 「OK」ボタンをクリックします。

単語の入力

単語または文字列を入力してから、[追加] をクリックしてください(D)

[SPAM]

単語(N):

件名に次の文字列が含まれている場合

削除(R) オプション(O):

OK キャンセル

6 「3. ルールの説明」の「指定したフォルダ」をクリックします。

新規のメール ルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(Q):

- ☐ 送信者にユーザーが含まれている場合
- ☒ 件名に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- ☒ 指定したフォルダに移動する
- ☐ 指定したフォルダにコピーする
- ☐ 削除する
- ☐ 指定したユーザーに転送する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
 件名に「SPAM」を含む場合
 指定したフォルダに移動する

4. ルール名(N):

新規のメール ルール #1

OK キャンセル

7 「ローカルフォルダ」をクリックし、「新規フォルダ」ボタンをクリックします。

移動

アイテムの移動先:

Outlook Express

- ローカル フォルダ
- 受信トレイ
- 送信トレイ
- 送信済みアイテム
- 削除済みアイテム
- 下書き

OK キャンセル

新規フォルダ(N)

8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

フォルダの作成

フォルダ名(N):

迷惑メール

OK キャンセル

フォルダ名	わかりやすい名前を入力します。(例：迷惑メール)
-------	--------------------------

9 作成したフォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

移動

アイテムの移動先:

Outlook Express

- ローカル フォルダ
- 受信トレイ
- 送信トレイ
- 送信済みアイテム
- 削除済みアイテム
- 下書き
- 迷惑メール

OK キャンセル

新規フォルダ(N)

10 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

新規のメール ルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(C):

- ☐ 送信者にユーザーが含まれている場合
- ☒ 件名に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- ☒ 指定したフォルダに移動する
- ☐ 指定したフォルダにコピーする
- ☐ 削除する
- ☐ 指定したユーザーに転送する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
 件名に「SPAM」を含む場合
迷惑メールに移動する

4. ルール名(N):

[SPAM]フィルター

OK キャンセル

4. ルール名	わかりやすい名前を入力します。(例：[SPAM] フィルター)
---------	---------------------------------

11 「OK」ボタンをクリックします。

メッセージ ルール

メール ルール | ニュース ルール | 禁止された送信者 |

次のルールがメール メッセージに適用されます。

☒ [SPAM]フィルター

新規作成(N)... 変更(M)... コピー(C) 削除(R) 適用(A)...

上へ(U) 下へ(D)

仕掛けルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
 件名に「SPAM」を含む場合
迷惑メールに移動する

OK キャンセル

設定が終了します。

振り分けの対象について

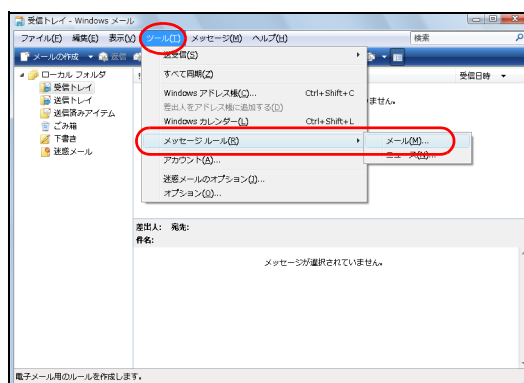
「迷惑メール検知サービスを設定する」(迷惑メール検知－4)で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、手順8で作った迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられません。

Windows メール 6 の場合

ここでは、Windows Vista に付属する Windows メール 6 について、設定方法をご案内します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Windows メール」をクリックします。

2 「ツール」メニューをクリックし、「メッセージルール」→「メール」をクリックします。



3 必要事項を入力し、「3. ルールの説明」の「指定した言葉が含まれる」をクリックします。

新規のメール ルール

条件およびアクションを選択してから、説明に値を入力してください。

1. ルールの条件を選択してください(C):

- ☐ 差出人にユーザーが含まれている場合
- ☒ 件名に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ メッセージ本文に指定した言葉が含まれる場合
- ☐ 宛先にユーザーが含まれている場合

2. ルールのアクションを選択してください(A):

- ☒ 指定したフォルダに移動する
- ☐ 指定したフォルダにコピーする
- ☐ 削除する
- ☐ 指定したユーザーに転送する

3. ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます)(D):

メッセージを受信してから、このルールを適用する
 件名に「指定した言葉が含まれる」場合
指定したフォルダに移動する

4. ルール名(N):

新規のメール ルール #1

OK キャンセル

※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

チェックする	件名に指定した言葉が含まれる場合
	指定したフォルダに移動する

4 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

単語の入力

単語または文字列を入力してから、[追加] をクリックしてください(D)

[SPAM]

単語(W):

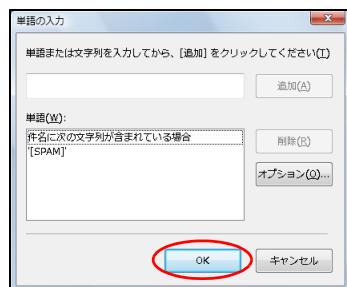
件名に次の文字列が含まれている場合

削除(R) オプション(O)...

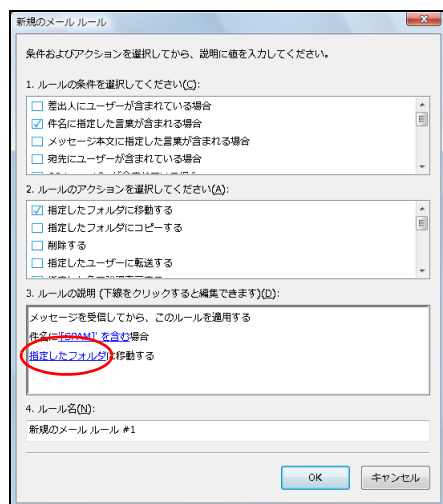
OK キャンセル

単語または文字列を...	[SPAM] と、半角文字で入力します。
--------------	----------------------

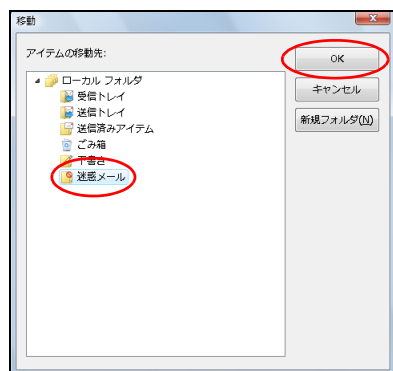
5 「OK」 ボタンをクリックします。



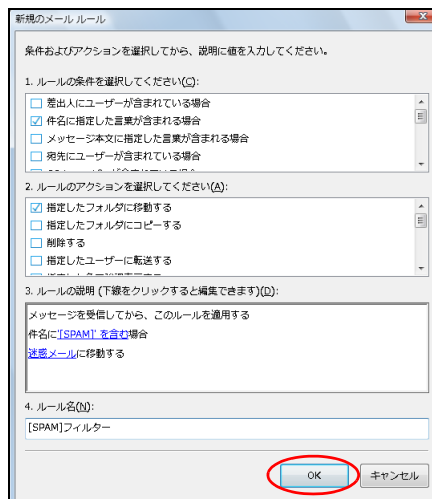
6 「3. ルールの説明」の「指定したフォルダ」をクリックします。



7 「迷惑メール」フォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

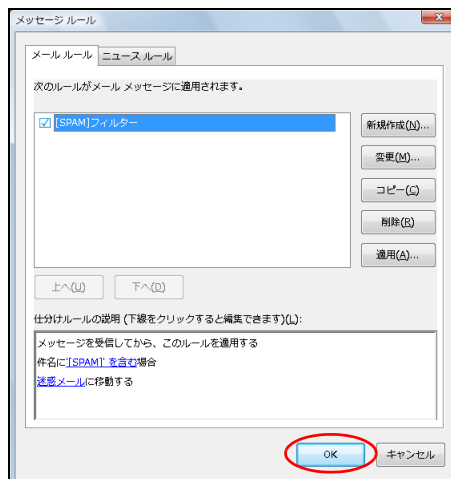


8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



4. ルール名	わかりやすい名前を入力します。(例：[SPAM] フィルター)
---------	---------------------------------

9 「OK」 ボタンをクリックします。



設定が終了します。

振り分けの対象について

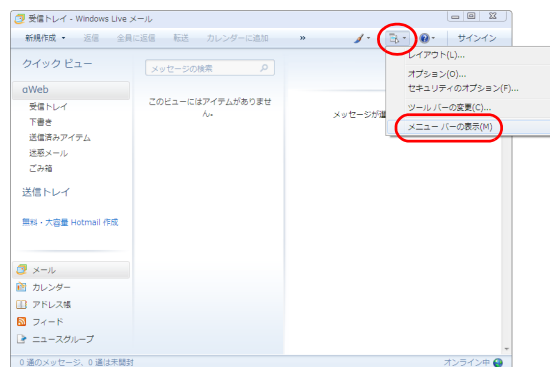
「迷惑メール検知サービスを設定する」(迷惑メール検知－4)で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Windows Live メール 2009 の場合

ここでは Windows 7 の画面を例に、Microsoft が提供する Windows Live メール 2009 について設定方法をご案内します。

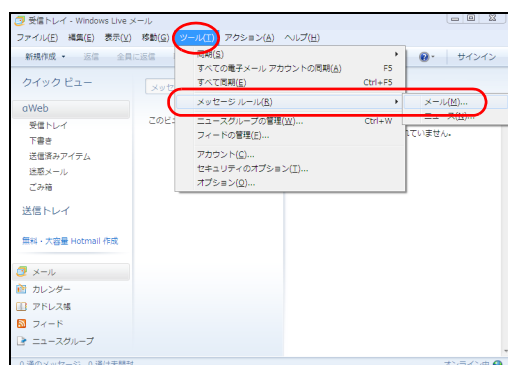
1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Windows Live」→「Windows Live メール」をクリックします。

2 「メニュー」ボタンをクリックし、「メニューバーの表示」をクリックします。

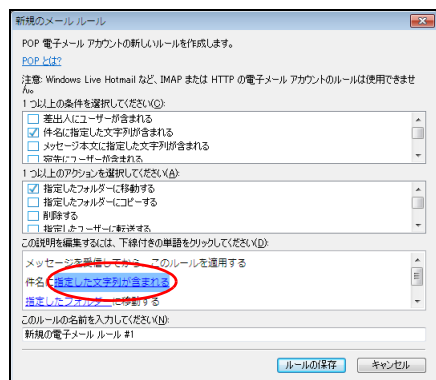


メニューバーが表示されます。

3 「ツール」メニューをクリックし、「メッセージールール」→「メール」をクリックします。



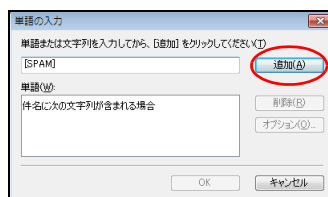
4 必要事項を入力し、「この説明を編集するには…」の「指定した文字列が含まれる」をクリックします。



※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

チェックする	件名に指定した文字列が含まれる 指定したフォルダに移動する
--------	----------------------------------

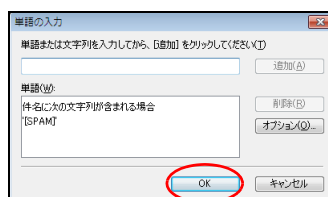
5 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。



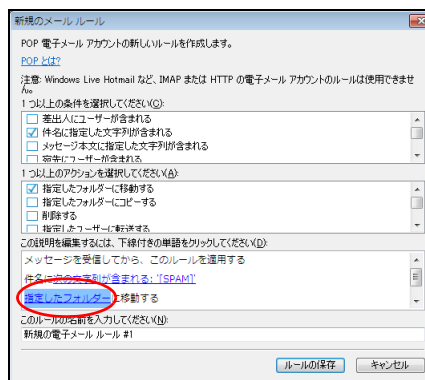
単語または文字列を…

[SPAM] と、半角文字で入力します。

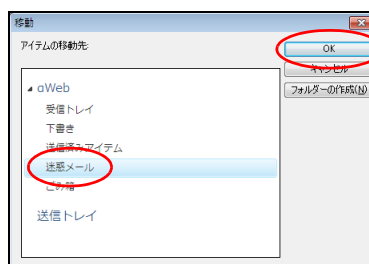
6 「OK」ボタンをクリックします。



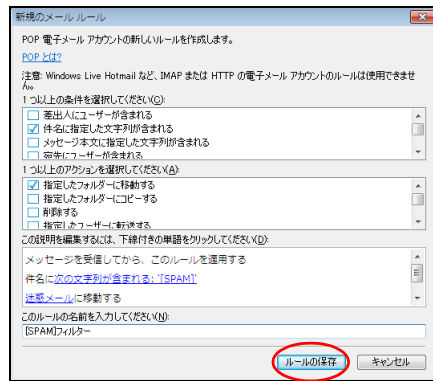
7 「この説明を編集するには…」の「指定したフォルダ」をクリックします。



8 「迷惑メール」フォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



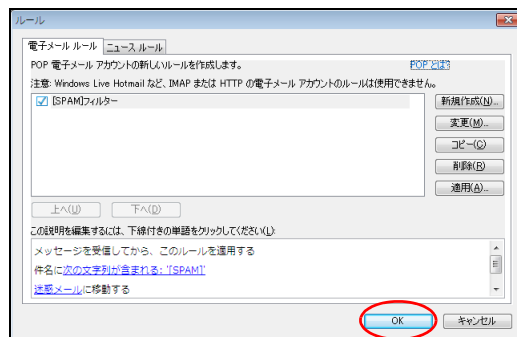
9 必要事項を入力し、「ルール」の保存」ボタンをクリックします。



このルールの名前を入力してください

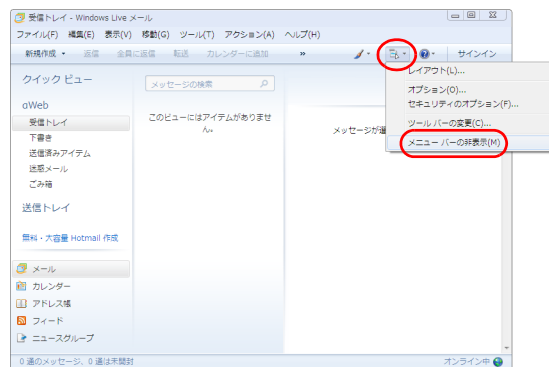
わかりやすい名前を入力します。(例: [SPAM] フィルター)

10 「OK」ボタンをクリックします。



設定が終了します。

11 「メニュー」ボタンをクリックし、「メニューバーの非表示」をクリックします。



メニューバーが非表示になります。

振り分けの対象について

「迷惑メール検知サービスを設定する」(迷惑メール検知－4)で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。

設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

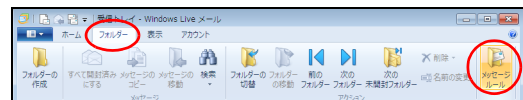
Windows Live メール 2011 の場合

ここでは Windows 7 の画面を例に、Microsoft が提供する Windows Live メール 2011 について設定方法をご案内します。

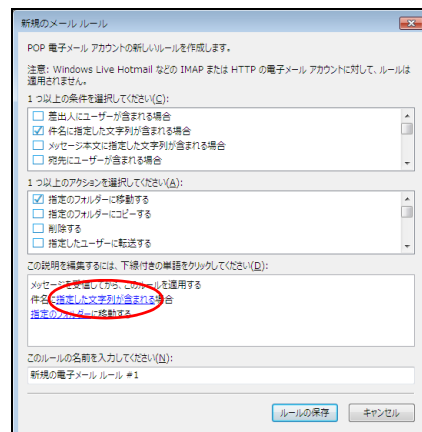
1 Windows Live メール 2011 を起動します。



2 「フォルダー」タブをクリックし、「メッセージルール」ボタンをクリックします。



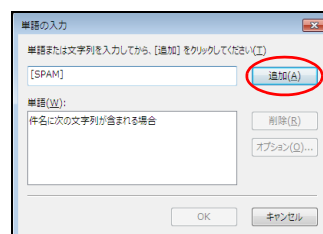
3 必要事項を入力し、「この説明を編集するには…」の「指定した文字列が含まれる」をクリックします。



※上の画面が表示されない場合は、「新規作成」ボタンをクリックします。

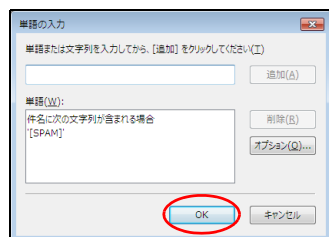
チェックする	件名に指定した文字列が含まれる場合
	指定のフォルダーに移動する

4 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

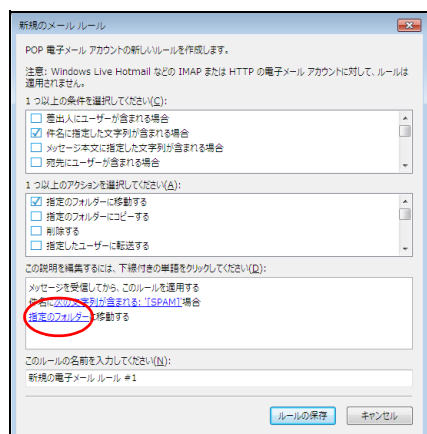


単語または文字列を…	[SPAM] と、半角文字で入力します。
------------	----------------------

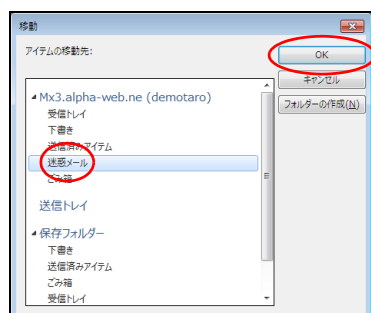
5 「OK」 ボタンをクリックします。



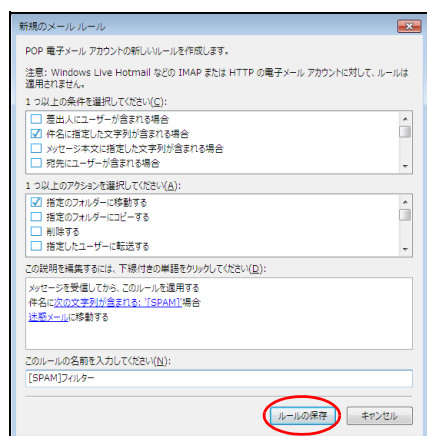
6 「この説明を編集するには…」の「指定のフォルダ」をクリックします。



7 「迷惑メール」フォルダを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



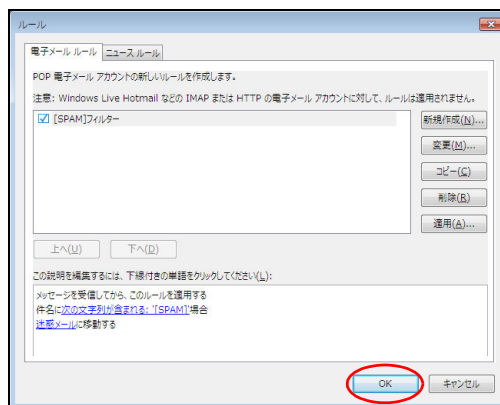
8 必要事項を入力し、「ルールの保存」ボタンをクリックします。



このルールの名前を入力してください

わかりやすい名前を入力します。(例：[SPAM] フィルター)

9 「OK」 ボタンをクリックします。



設定が終了します。

振り分けの対象について

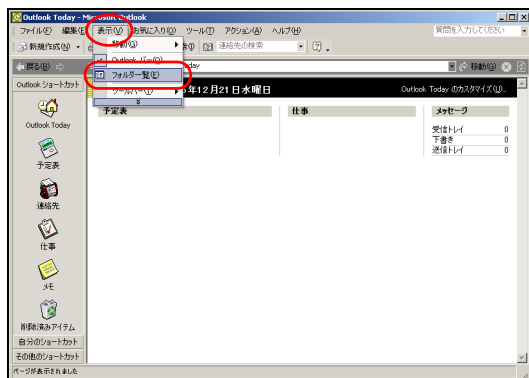
「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。

設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Microsoft Outlook 2002 の場合

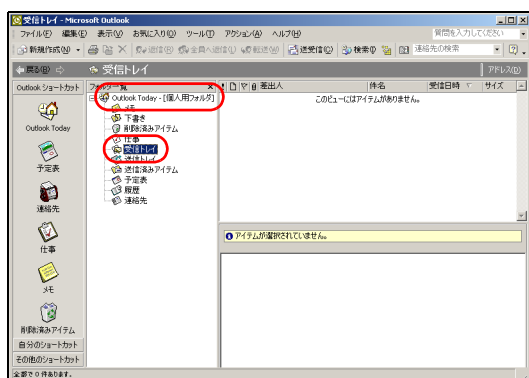
ここでは、Microsoft Office XP に付属する Outlook 2002 について、設定方法をご案内します。

- 1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Microsoft Outlook」をクリックします。
- 2 「表示」メニューをクリックし、「フォルダ一覧」をクリックします。

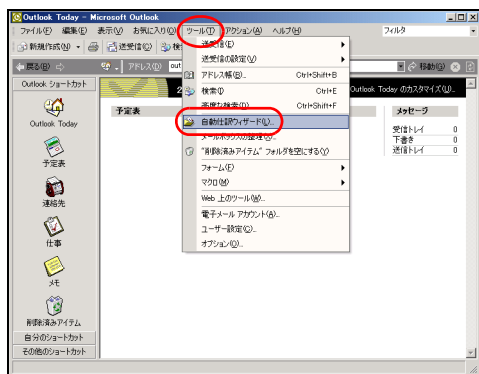


- 3 「Outlook today - [個人用フォルダ]」を開き、「受信トレイ」をクリックします。

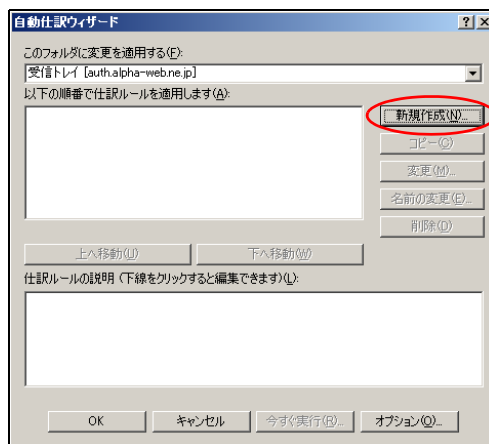
※以後の操作が完了したとき、「受信トレイ」内の既に受信した迷惑メールも迷惑メールフォルダに振り分けられます。振り分けたいメールが別のフォルダにある場合は、そのフォルダに対しても設定します。



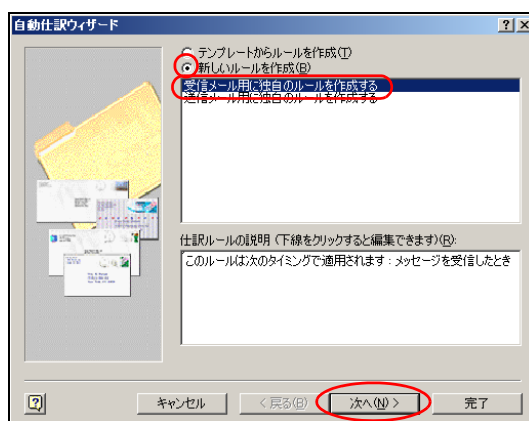
- 4 「ツール」メニューをクリックし、「自動仕訳ウィザード」をクリックします。



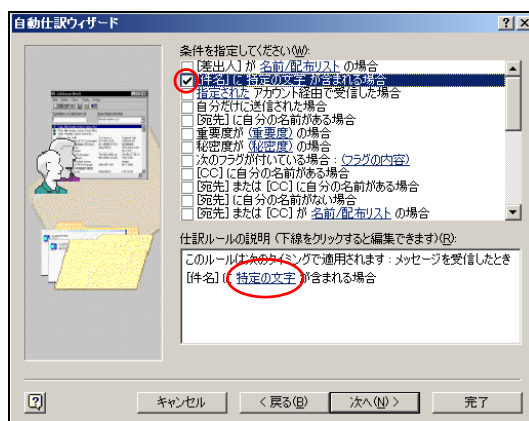
5 「新規作成」ボタンをクリックします。



- 6 「新しいルールを作成」を選択し、「受信メール用に独自のルールを作成する」をクリックして、「次へ」ボタンをクリックします。



- 7 「[件名]に特定の文字が含まれる場合」にチェックを入れ、「仕訳ルールの説明」の「特定の文字」をクリックします。



8 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

文字の指定

[件名]に含まれる文字:

[SPAM]

特定の文字の一覧:

削除(D)

OK

キャンセル

追加(A)

【件名】に含まれる文字

[SPAM] と、半角文字で入力します。

9 「OK」ボタンをクリックします。

文字の指定

[件名] または本文に含まれる文字:

特定の文字の一覧:

[SPAM]

削除(D)

OK

キャンセル

追加(A)

10 「次へ」ボタンをクリックします。

自動仕訳ウィザード

条件を指定してください:

☐ [差出人] が 名前/配布リスト の場合

☒ [件名] に 特定の文字が含まれる場合

☐ 指定された アカウント経由で受信した場合

☐ 自分だけに送信された場合

☐ [宛先] に自分の名前がある場合

☐ 重要度が (重要度) の場合

☐ 秘密度が (秘密度) の場合

☐ 次のフラグが付いている場合: (フラグの内容)

☐ [CC] に自分の名前がある場合

☐ [宛先] または [CC] に自分の名前がある場合

☐ [宛先] に自分の名前がない場合

☐ [宛先] または [CC] が 名前/配布リスト の場合

仕訳ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます):

このルールは次のタイミングで適用されます: メッセージを受信したとき

[件名] に [SPAM] が含まれる場合

キャンセル

戻る(B)

次へ(N) >

完了

11 「指定フォルダへ移動する」にチェックを入れ、「仕訳ルールの説明」の「指定」をクリックします。

自動仕訳ウィザード

メッセージに対する処理を選択してください:

☒ 指定フォルダへ移動する

☐ 分類項目 (分類項目) を割り当てる

☐ 通知メッセージを表示して通知する

☐ 削除する

☐ 削除する (復元できません)

☐ コピーを指定 フォルダへ移動する

☐ 名前/配布リストへ転送する

☐ 添付して 名前/配布リスト に転送する

☐ 特定のテンプレートを使って返信する

☐ メッセージ フラグ (フラグの内容) を設定する

☐ メッセージ フラグを消去する

☐ (重要度) を設定する

仕訳ルールの説明 (下線をクリックすると編集できます):

このルールは次のタイミングで適用されます: メッセージを受信したとき

[件名] に [SPAM] が含まれる場合

指定 フォルダへ移動する

キャンセル

戻る(B)

次へ(N) >

完了

12 「新規作成」ボタンをクリックします。

自動仕訳ウィザード

フォルダの選択:

個人用フォルダ

OK

キャンセル

新規作成(N)

13 「個人用フォルダ」をクリックし、必要事項を入力して、「OK」ボタンをクリックします。

新しいフォルダの作成

名前:

迷惑メール

フォルダに保存するアイテム:

メールと投稿 アイテム

フォルダを作成する場所:

個人用フォルダ

OK

キャンセル

名前

わかりやすい名前を入力します。(例: 迷惑メール)

14 「はい」ボタンをクリックします。

Outlook バーにショートカットを追加しますか?

このフォルダへのショートカットを Outlook バーに追加しますか?

☐ 今後このメッセージを表示しない

はい(Y)

いいえ(N)

15 作成したフォルダをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

自動仕訳ウィザード

フォルダの選択:

個人用フォルダ

メロ

下書き

削除済みアイテム

仕事

受信トレイ

送信トレイ

送信済みアイテム

迷惑メール

予定表

履歴

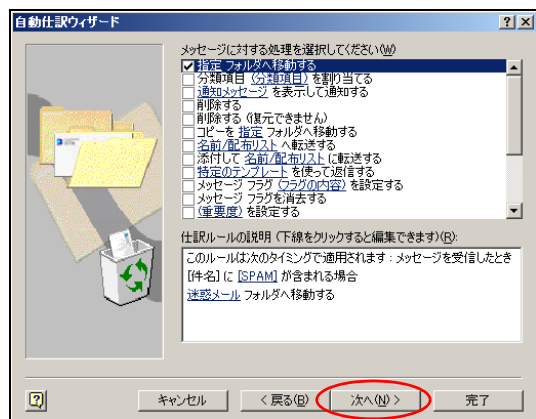
連絡先

OK

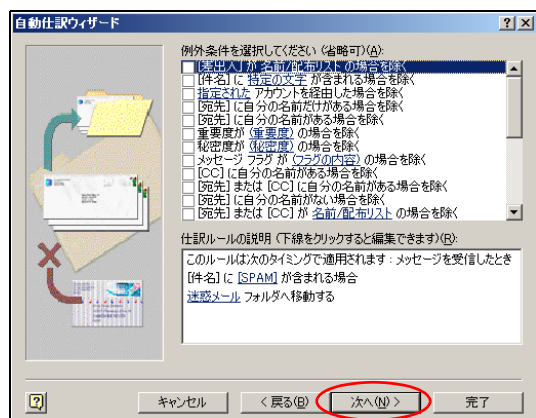
キャンセル

新規作成(N)

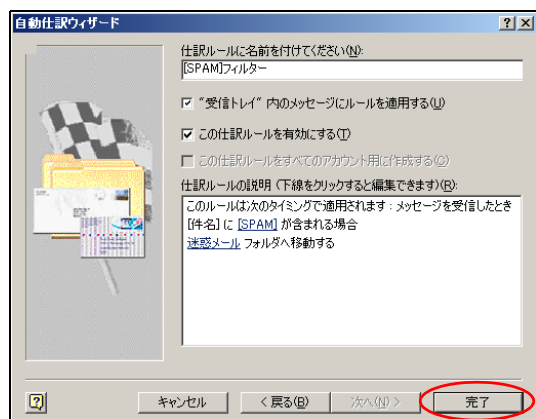
16「次へ」ボタンをクリックします。



17「次へ」ボタンをクリックします。

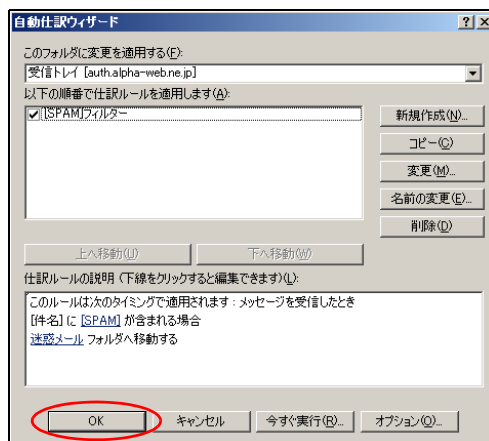


18 必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。



仕訳ルールに名前を付けてください	わかりやすい名前を入力します。(例：[SPAM] フィルター)
この仕訳ルールを有効にする	チェックします。

19「OK」ボタンをクリックします。



設定が終了します。

振り分けの対象について

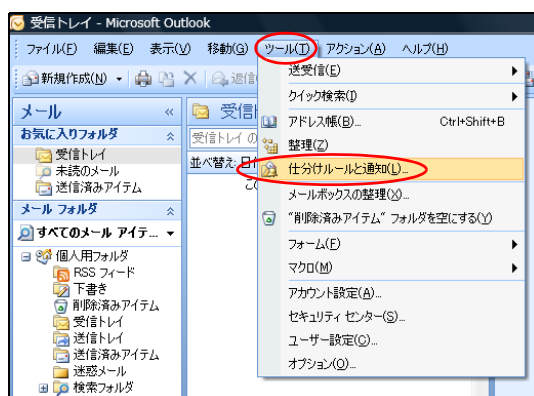
「迷惑メール検知サービスを設定する」(迷惑メール検知－4)で有効に設定した場合、手順3で選んだフォルダ内の迷惑メールが、手順13で作った迷惑メールフォルダに移動します。設定後に受信する迷惑メールも、同じフォルダに自動的に振り分けられます。

Microsoft Outlook 2007 の場合

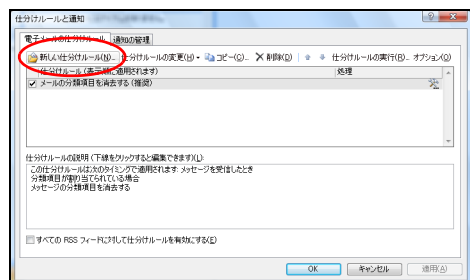
ここでは、Microsoft Office 2007 に付属する Outlook 2007 について、設定方法をご案内します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」→「Microsoft Office」→「Microsoft Office Outlook 2007」をクリックします。

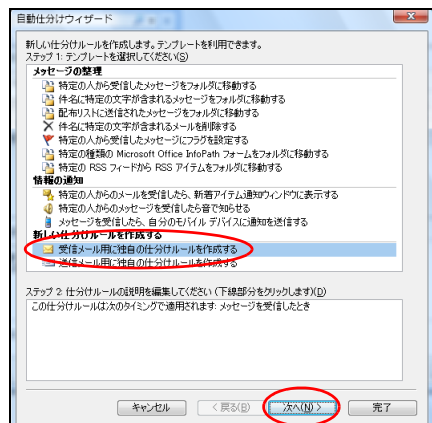
2 「ツール」メニューをクリックし、「仕分けルールと通知」をクリックします。



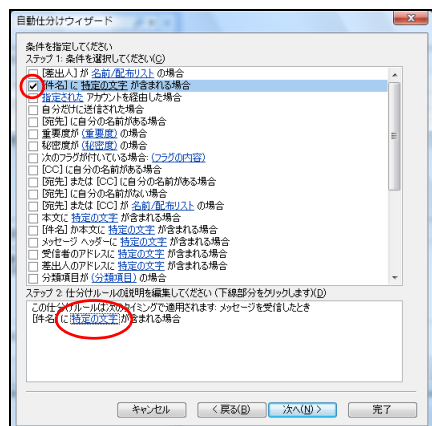
3 「新しい仕分けルール」をクリックします。



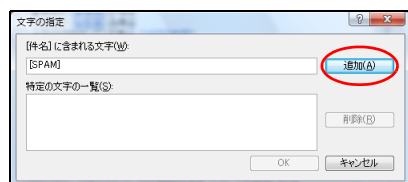
4 「受信メール用に独自の仕分けルールを作成する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「[件名]に特定の文字が含まれる場合」にチェックを入れ、「ステップ2」の「特定の文字」をクリックします。



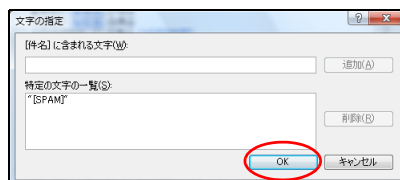
6 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。



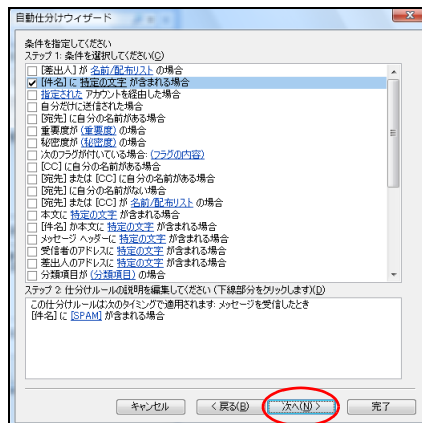
【件名】に含まれる文字

[SPAM] と、半角文字で入力します。

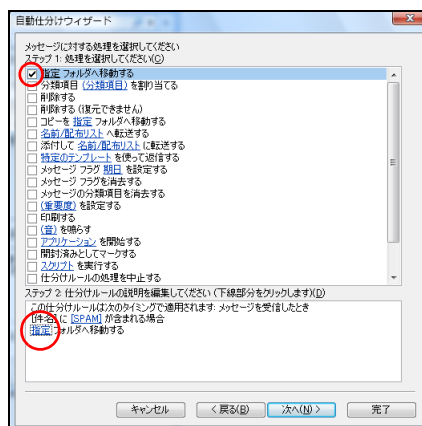
7 「OK」ボタンをクリックします。



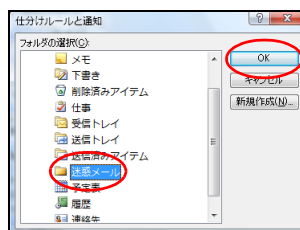
8 「次へ」ボタンをクリックします。



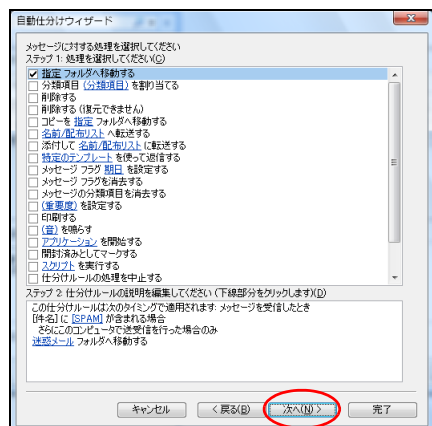
9 「指定フォルダへ移動する」にチェックを入れ、「ステップ2」の「指定」をクリックします。



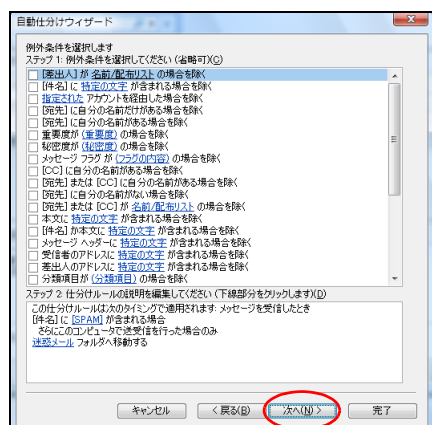
10 「迷惑メール」をクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



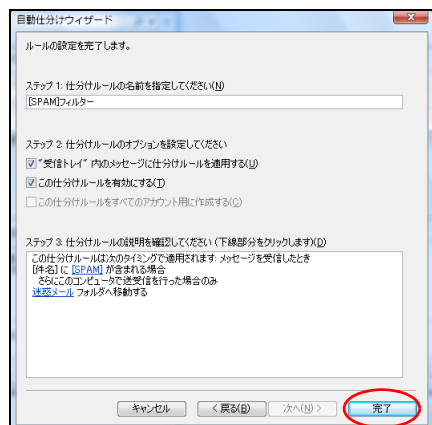
11「次へ」ボタンをクリックします。



12「次へ」ボタンをクリックします。

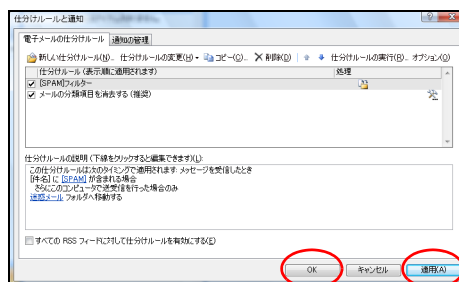


13 必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。



仕分けルールの名前を指定してください	わかりやすい名前を入力します。(例：[SPAM] フィルター)
この仕分けルールを有効にする	チェックします。

14「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



設定が終了します。

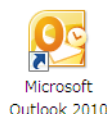
振り分けの対象について

「迷惑メール検知サービスを設定する」(迷惑メール検知－4)で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。
設定前に受信したメールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

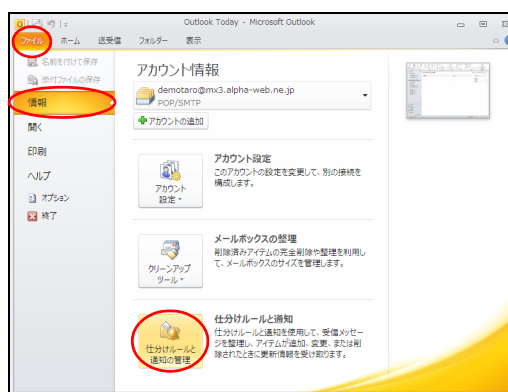
Microsoft Outlook 2010 の場合

ここでは、Microsoft Office 2010 に付属する Outlook 2010 について、設定方法をご案内します。

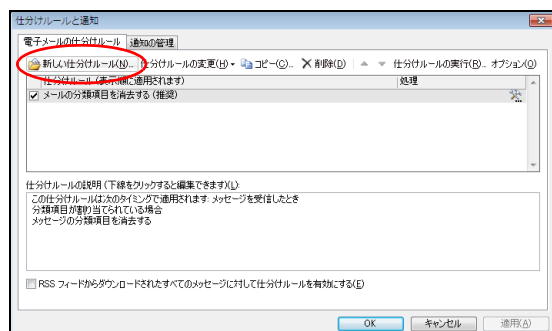
1 Outlook 2010 を起動します。



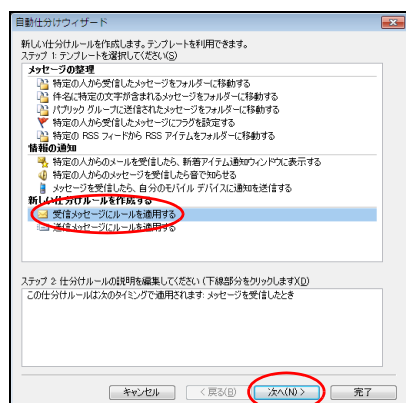
2 「ファイル」メニューをクリックし、「情報」タブ→「仕分けルールと通知の管理」ボタンをクリックします。



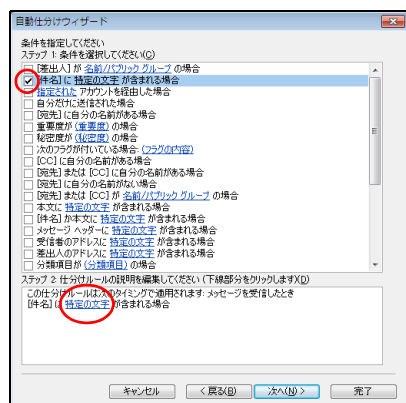
3 「新しい仕分けルール」 ボタンをクリックします。



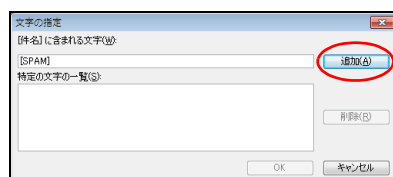
4 「受信メッセージにルールを適用する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「[件名]に特定の文字が含まれる場合」にチェックを入れ、「ステップ2」の「特定の文字」をクリックします。



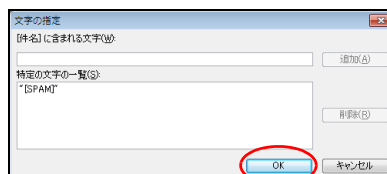
6 必要事項を入力し、「追加」ボタンをクリックします。



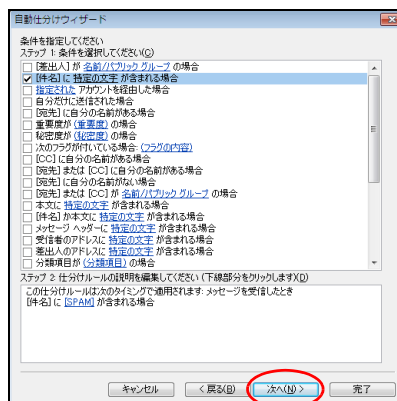
【件名】に含まれる文字

[SPAM] と、半角文字で入力します。

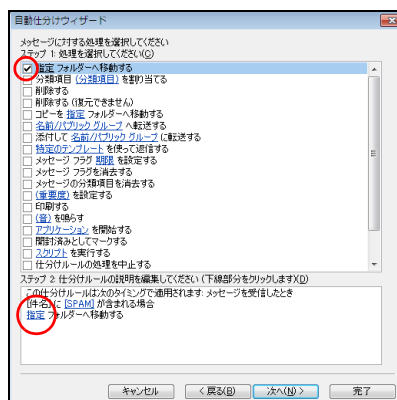
7 「OK」ボタンをクリックします。



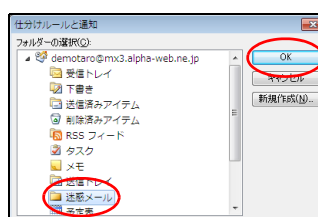
8 「次へ」ボタンをクリックします。



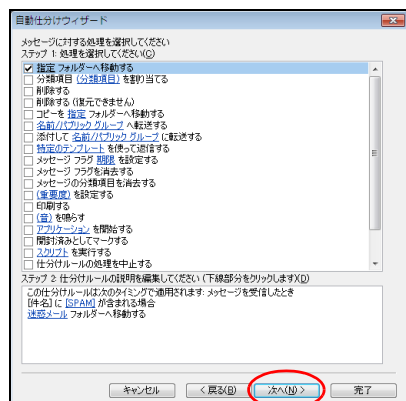
9 「指定フォルダーへ移動する」にチェックを入れ、「ステップ2」の「指定」をクリックします。



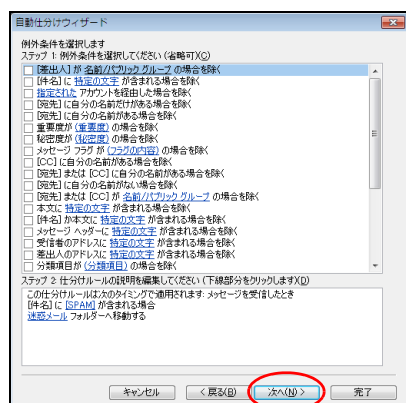
10 「迷惑メール」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



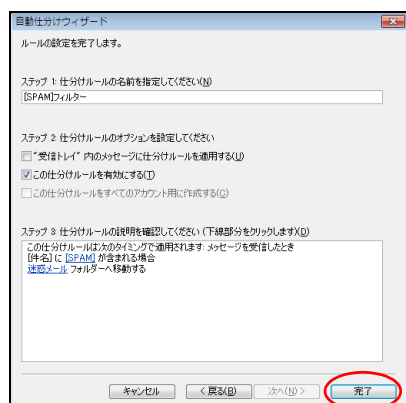
11「次へ」ボタンをクリックします。



12「次へ」ボタンをクリックします。



13 必要事項を入力し、「完了」ボタンをクリックします。



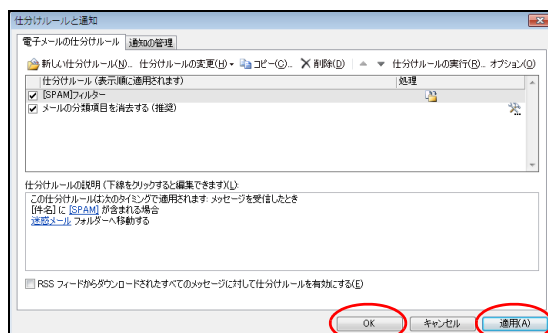
仕分けルールの
名前を指定して
ください

わかりやすい名前を入力しま
す。(例：[SPAM] フィルター)

この仕分けル
ールを有効にする

チェックします。

14「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



設定が終了します。

振り分けの対象について

「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）で有効に設定した場合、設定後に受信する迷惑メールは、迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。

設定前に受信した迷惑メールは、迷惑メールフォルダに振り分けられないことがあります。

Mail 3.x / 4.x / 5.x の場合 (Mac OS X 10.5 / 10.6 / 10.7)

ここでは、Mac OS X 10.5 Leopard に付属する Mail 3.x の画面を例に、設定方法をご案内します。

※Mail のバージョンにより、画面が異なる場合があります。

1 Dock の「Mail」をクリックします。



2 「メールボックス」メニューをクリックし、「新規メールボックス」をクリックします。



3 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

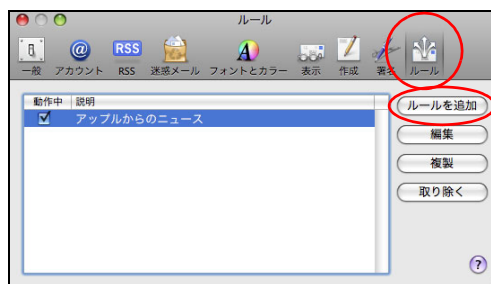


場所	「この Mac 内」を選択します。
名前	わかりやすい名前を入力します。(例：迷惑メール)

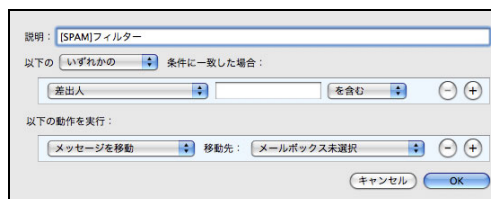
4 「Mail」メニューをクリックし、「環境設定」をクリックします。



5 「ルール」をクリックし、「ルールを追加」ボタンをクリックします。

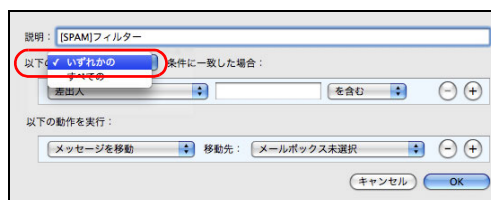


6 必要事項を入力します。



説明	わかりやすい名前を入力します。(例：[SPAM] フィルター)
----	---------------------------------

7 「以下の」をクリックし、「いずれかの」をクリックします。



8 「条件に一致した場合」の項目に必要事項を入力します。



左欄	「件名」を選択します。
中央欄	[SPAM] と、半角文字で入力します。
右欄	「を含む」を選択します。

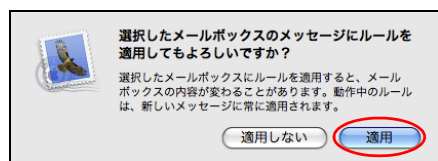
9 「以下の動作を実行」の項目に必要な事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



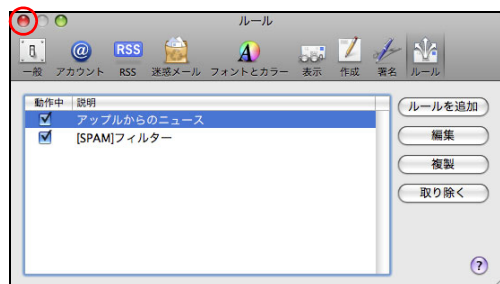
左欄	「メッセージを移動」を選択します。
右欄	手順3で作成したメールボックスを選択します。

新しいルールが追加されます。

10 「適用」ボタンをクリックします。



11 左上隅のクローズボタンをクリックします。



設定が終了します。

振り分けの対象について

「迷惑メール検知サービスを設定する」(迷惑メール検知－4)で有効に設定した場合、手順3で作った迷惑メールフォルダに自動的に振り分けられます。

設定後に受信する迷惑メールも、同じフォルダに自動的に振り分けられます。

よくあるお問い合わせ

迷惑メール検知サービスに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. 迷惑メール検知サービスを利用するためには、オプション契約が必要ですか？

A. オプションのご契約をお願いいたします。

Q. どのメーカーの迷惑メール検知エンジンを使用していますか？

A. ミクラウドマーク社の迷惑メール検知エンジンを採用しています。迷惑メールを検知した場合、件名の先頭に「[SPAM]」（半角）が挿入されます。

Q. メール受信時に、迷惑メールと通常のメールを振り分けられますか？

A. 振り分け設定（フィルタ設定）機能を持つメールソフトをお使いの場合、件名の「[SPAM]」（半角）をキーワードにして、メールを迷惑メールフォルダなどに振り分けることができます。振り分け設定の例については、「メールソフトにフィルタを設定する」（迷惑メール検知－6）をご覧ください。

Q. 迷惑メールが迷惑メールとして検知されません。

A. 迷惑メール検知サービスが「無効」になっている可能性があります。環境設定メニューにて、迷惑メール検知サービスを「有効」に設定してください。設定方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）をご覧ください。

A. 迷惑メールは日々進化しています。そのため、残念ながらすべての迷惑メールを正確に検知することはできません。環境設定メニューにて、検知されない迷惑メールの送信元メールアドレスを「迷惑メール指定リスト」に登録することにより、その送信元メールアドレスから送られたすべてのメールを迷惑メールとして判定させることができます。登録方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）をご覧ください。

Q. 重要なメールが迷惑メールと誤検知されてしまいました。

A. ご迷惑をおかけして申し訳ございません。受信したメールから、迷惑メールの特徴が検出されてしまったと考えられます。環境設定メニューにて、送信元メールアドレスを「受信許可リスト」に登録することにより、その送信元メールアドレスから送られたすべてのメールを迷惑メールと判定しないようにすることができます。登録方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）をご覧ください。

Q. 特定の送信者からのメールを、常に迷惑メールと判定させることはできますか？

A. 環境設定メニューにて、送信元メールアドレスを「迷惑メール指定リスト」に登録することにより、その送信元メールアドレスから送られたすべてのメールを迷惑メールとして判定させることができます。登録方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）をご覧ください。

Q. 「受信許可リスト」や「迷惑メール指定リスト」には、最大何件のメールアドレスを登録できますか？

A. 両リストとも、最大 20 件まで登録が可能です。メールアドレスの一部を登録すると、登録した文字列を含むすべてのメールアドレスが「受信許可リスト」や「迷惑メール指定リスト」の対象となります。（部分一致）

Q. 「受信許可リスト」と「迷惑メール指定リスト」に同じメールアドレスを登録するとどうなりますか？

A. 「受信許可リスト」が優先されます。受信したメールは、迷惑メールと判定されません。

Q. 迷惑メールを受信せずに削除することはできますか？

A. 環境設定メニューにて、迷惑メールを「破棄する」と設定することにより、受信するすべての迷惑メールはサーバーから自動削除されますので、メールソフトでの受信はされません。設定方法については、「迷惑メール検知サービスを設定する」（迷惑メール検知－4）をご覧ください。

※誤って迷惑メールと判定され、自動削除されたメールは復元することができません。「破棄する」と設定する場合は、お客様の責任においてお願いいたします。

Q. 転送設定の画面がマニュアルと異なります。

A. 迷惑メールを「破棄する／破棄しない」の設定によって、転送設定の画面が異なります。

- ・ 破棄しない：迷惑メールを転送の対象から外すよう設定する画面が表示されます。「転送先設定を変更する」（迷惑メール検知－5）をご覧ください。
- ・ 破棄する：迷惑メールと判定されたメールはすべてサーバー上で自動削除されるため、転送の対象となるメールに迷惑メールは含まれません。このため、通常の転送設定の画面が表示されます。別紙「環境設定」の章の「転送先設定を変更する」をご覧ください。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

設定－Web フィルタリングサービス

この章では、Web フィルタリングサービスの設定方法についてご案内しています。

Web フィルタリングサービスは、業務に必要なない Web ページへのアクセスを制限するオプションサービスです。

「登録完了のお知らせ」の見方	Web フィルター 1
Web フィルタリングサービスとは	Web フィルター 2
i- フィルターをインストールする	Web フィルター 5
i- フィルターを設定する	Web フィルター 7
設定をエクスポートする	Web フィルター 12
設定をインポートする	Web フィルター 14
よくあるお問い合わせ	Web フィルター 16

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

Web フィルタリングサービスをご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4

0000年00月00日

株式会社 大塚商会

大塚 太郎 様

重要

お客様番号: 000000

インターネット接続サービス<αWeb>オプション登録完了のお知らせ

下の通り、インターネット接続サービス<αWeb>オプションサービスのご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

ご利用開始日 : 0000年00月00日

ご利用サービス : αWeb「Webフィルタリングオプション」

ご契約いただいたオプションサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■Webフィルタリング 管理者情報 <「トフィルター」の初期管理パスワードです>

管理パスワード ifadmin

■トフィルター シリアルID情報 <「トフィルター」のご利用に必要なシリアルIDです>

	シリアルID ※1	メモ(設定したパソコン)
1	ABC0000000@ABCDEF	
2	ABC0000001@ABCDEF	
3	ABC0000002@ABCDEF	
4	ABC0000003@ABCDEF	
5	ABC0000004@ABCDEF	
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

トフィルターをインストールする際に必要となる ID です。ご利用のパソコン毎に異なる ID を使用してください。

トフィルターはこちらよりダウンロードしてください。

■トフィルター ダウンロードURL ※2

http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

※1 シリアルIDは以下の形式となります。アルファベットはすべて大文字です。
[アルファベット3文字][数字7桁][アルファベット(A~F)と数字の組み合わせ]

※2 Webフィルタリングをご利用いただくには、専用ソフトをインストールし、設定する必要があります。
インストール方法、設定方法につきましては、「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
http://www.alpha-web.ne.jp/

お客様のご契約内容です。

お問い合わせの際に必要となります。

Web フィルタリングサービスとは

Web フィルタリングサービスの概要や利用イメージ、動作環境などをご案内します。

■ 概要

Web フィルタリングサービスをご利用になると、業務に必要な Web ページへのアクセスを制限できます。自社サーバーへのインストールといった初期投資が不要で、さらにプロキシサーバーを用いない企業や SOHO オフィスでもご利用いただけます。

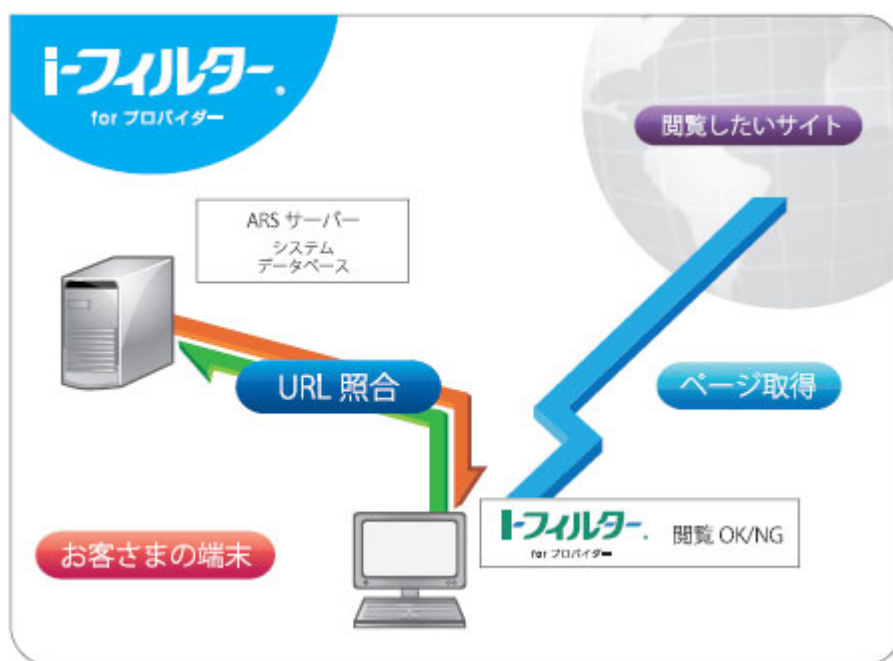
社外に持ち出すノートパソコンなどでご利用になると、社外でインターネット接続した場合も同一の制限が適用されます。そのため、私的なインターネット利用に社用機を用いることを抑制できます。

ご希望に応じて一時的にアクセス制限を解除する機能や、設定を複数のパソコンに反映させる機能もご提供しています。なお、本サービスは法人のお客様専用のオプションサービスです。

Web フィルタリングサービスは、デジタルアーツ株式会社の「i-フィルター for プロバイダー SOHO（以下 i-フィルター）」を利用しています。

■ 利用イメージ

i-フィルターは、ARS（アクティブレイティングシステム）という方式でフィルタリングを行います。



1. ブラウザで Web ページにアクセスします。
2. パソコンに常駐している i-フィルターが、Web ページの URL を ARS サーバーに送信し、同時に Web ページのデータをパソコンに取り込みます。
3. ARS サーバーは、その URL についての情報をパソコンに返します。
4. i-フィルターは返された情報とパソコンのフィルタリング設定を比較し、表示するかどうかを決定します。
表示する場合は、取り込んでおいた Web ページのデータをブラウザに表示します。
表示しない場合は、あらかじめ設定されたエラー画面をブラウザに表示します。

■ ARS（アクティブレイティングシステム）

デジタルアーツ株式会社が提供するフィルタリングシステムの名称です。

ARS には日本語・英語・中国語圏の専任スタッフの完全目視により収集されたフィルタリングデータが登録され、また日々更新されています。これによりめまぐるしく情報が更新されるインターネットに対し、最新のフィルタリングデータを適用することが可能になります。

■ 代表的な利用例

社内の各パソコンに Web フィルタリングを導入し、業務に必要な Web ページの閲覧を制限します。この場合、次のように設定します。

管理者のパソコンでの設定

管理者のパソコンに i-フィルターをインストール・設定し、その設定をエクスポート（書き出し）します。詳しくは、次のページを順にご覧ください。

「i-フィルターをインストールする」（Web フィルター 5）

「i-フィルターを設定する」（Web フィルター 7）

「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）

利用者のパソコンでの設定

それぞれの利用者のパソコンに i-フィルターをインストールし、管理者がエクスポートした設定をインポート（読み込み）します。詳しくは、次のページを順にご覧ください。

「i-フィルターをインストールする」（Web フィルター 5）

「設定をインポートする」（Web フィルター 14）

利用者による設定変更を防ぎます

管理者がエクスポートした設定には、ログインするための管理パスワードを含めることができます。利用者のパソコンでパスワードを含めた設定をインポートすることにより、インストール時に標準で設定されるパスワードでログインすることを防止します。

■ 動作環境

Web フィルタリングサービスは、以下の環境で動作します。

OS（各日本語版）	Windows Vista (32bit/64bit、SP1 以上) Ultimate Business Home Premium Home Basic Windows 7 (32bit/64bit) Ultimate Professional Home Premium Starter (32bit のみ) Windows 8 (32bit/64bit) Windows 8 Windows 8 Pro Windows 8.1 (32bit/64bit) Windows 8.1 Windows 8.1Pro
CPU	1GHz 以上のプロセッサ
メモリ	1GB 以上
ハードディスク／SSD	120MB 以上の空き容量
ディスプレイ解像度	800 × 600（SVGA）以上
ブラウザ	Internet Explorer 推奨
その他	インターネットに接続できる環境

※ブラウザは最新のバージョンをご利用ください。

※インターネットの設定で、プロキシサーバーを設定しているときは、トフィルターでもプロキシサーバーの設定を行う必要があります。詳しくはヘルプ画面をご覧ください。同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

※ページスキャンフィルター、単語フィルター、個人情報保護機能は、Internet Explorer のみ SSL 通信に対応しております。

i- フィルターをインストールする

パソコンにト フィルターをインストールします。この操作は、管理者と利用者の両方のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

 ダウンロードする

1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄

<http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/> と、半角文字で入力します。

2 「ダウンロード」ボタンをクリックします。



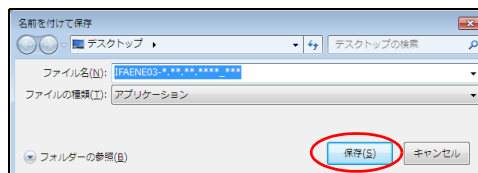
32bit 版／ 64bit 版にご注意ください
お使いの OS によりダウンロードするファイルが異
なります。

3 「保存」ボタンをクリックします。



容量にご注意ください
インストーラーは容量が大きいため、パソコンの空き容量や、ネットワークの使用状況などにご注意ください。

4 保存先を指定し、「保存」ボタンをクリックします。



インストールする

※操作中に「ユーザーアカウント制御」や「セキュリティの警告」画面が表示される場合があります。
その際は「はい」や「続行」、「実行」ボタンをクリックして操作を続けてください。

すでにi-フィルター Active Editionをご利用の方は設定の一部を引き継いでアップグレードすることができます。操作方法については、「i-フィルター Active Edition からアップグレードするときは」(<http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/>)をご覧ください。

1 インターネットに接続します。

※インターネットに接続されていない環境では、インストールを行うことができません。

2 ダウンロードしたトフィルターのインストーラーをダブルクリックします。

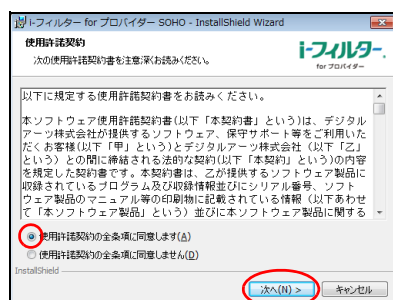


次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

3 「かんたんインストール」 ボタンをクリックします。



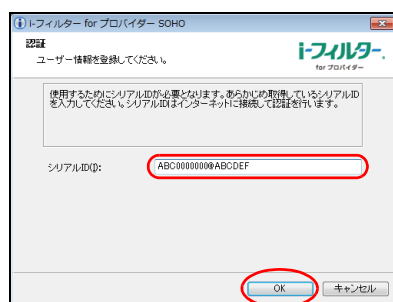
4 使用許諾契約書をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックします。



5 「インストール」ボタンをクリックします。



6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



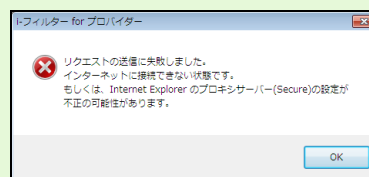
※シリアル ID → 「登録完了のお知らせ」の見方（Web フィルター 1）

シリアル ID	シリアル ID を、半角文字で入力します。
---------	-----------------------

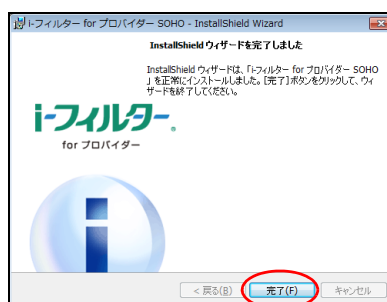
インストールが始まります。次の手順の画面が表示されるまでそのまま待ちます。

シリアル ID とパソコン名を控えてください
サポートの際に必要となります。シリアル ID とパソコン名の対応を控えておいてください。

エラーが表示されたときは
「リクエストの送信に失敗しました」と表示されたときは、正常にインターネット接続されていることをご確認ください。



7 「完了」ボタンをクリックします。



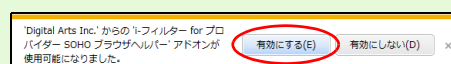
インストールが完了しました。

8 パソコンを再起動します。

再起動後、i-フィルターが自動的に起動します。

再起動をする前に
保存されていないデータがないことをご確認ください。

ブラウザヘルパーアドオンについて
i-フィルターをインストール後、ブラウザを起動すると「i-フィルター for プロバイダー SOHO ブラウザヘルパー」について表示される場合があります。その際は、「有効にする」などをクリックし、アドオンを有効にしてください。



※Internet Explorer 9 の場合の例です。

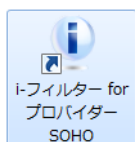
管理者の方は、続いて「i-フィルターを設定する」（Web フィルター 7）をご覧ください。
利用者の方は、続いて「設定をインポートする」（Web フィルター 14）をご覧ください。

i-フィルターを設定する

i-フィルターにログインし、フィルタリング設定などを行います。この操作は、管理者のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

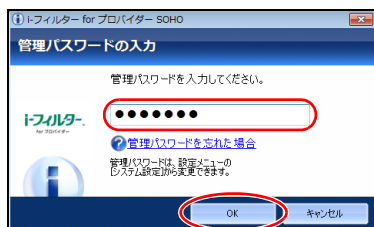
■ 設定画面にログインする

- 1 デスクトップの「i-フィルター for プロバイダー SOHO」アイコンをダブルクリックします。



次の手順の画面が表示されます。

- 2 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



管理パスワード

ifadmin と、半角文字で入力します。パスワードを変更したあとは、変更後のパスワードを入力します。

- 3 設定画面のトップページが表示されます。



セキュリティを保つために
続いて「管理パスワードを変更する」(Web フィルター 7) をご覧ください。

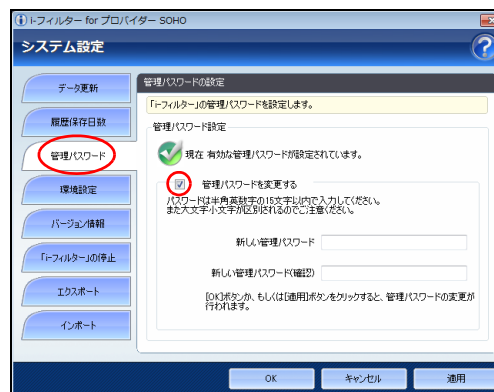
■ 管理パスワードを変更する

- 1 i-フィルターにログインし、「システム設定」をクリックします。

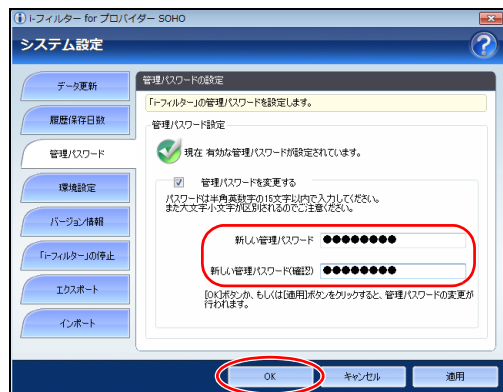


※ログイン方法→「設定画面にログインする」(Web フィルター 7)

- 2 「管理パスワード」タブをクリックし、「管理パスワードを変更する」にチェックを入れます。



3 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



新しい管理パスワード	任意のパスワードを、半角文字で入力します。
新しい管理パスワード (確認)	パスワードを、もう一度入力します。

※大文字と小文字は区別されます。

続いて、「ブロック画面・例外時の処理を確認する」(Web フィルター 8)をご覧ください。

セキュリティを保つために
パスワードには、他人に推測されやすい単語を使わないことをお勧めします。

パスワードを紛失しないようご注意ください
変更したパスワードは、i-フィルターの操作に必要ですので、厳重に保管してください。
万一、パスワードを紛失された場合は、シリアルIDに対応した有効期限付きの解読キー（緊急パスワード）を発行します。たよれるコンタクトセンターにお問い合わせください。

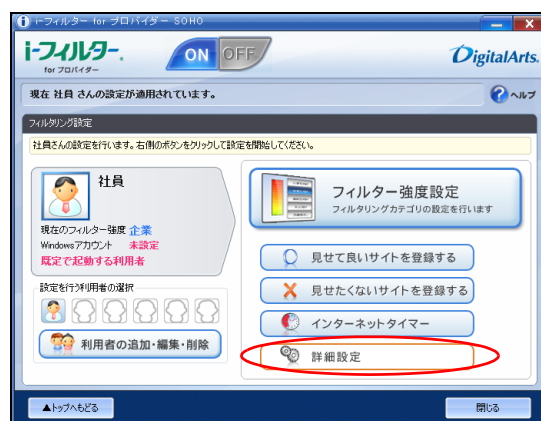
■ ブロック画面・例外時の処理を確認する

1 i-フィルターにログインし、「フィルタリング設定」ボタンをクリックします。

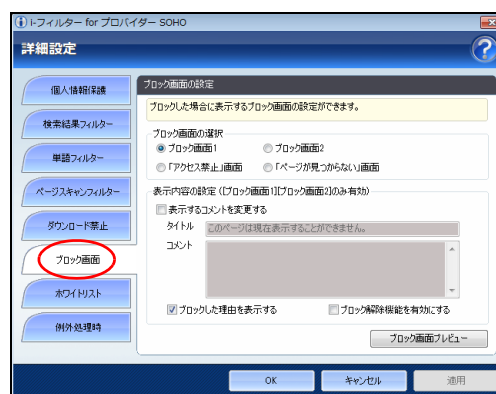


※ログイン方法→「設定画面にログインする」(Web フィルター 7)

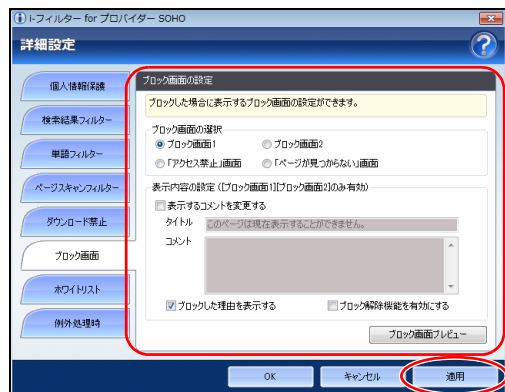
2 「詳細設定」ボタンをクリックします。



3 「ブロック画面」タブをクリックします。



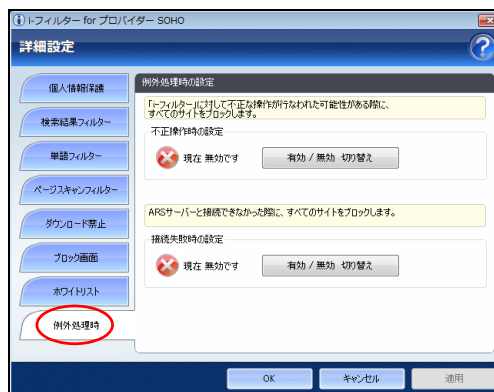
4 必要事項を入力し、「適用」ボタンをクリックします。



ブロック画面の選択		Web ページをブロックした際に表示する画面を選択することができます。
表示内容の設定	表示するコメントを変更する	チェックすると、ブロック時に表示される文章を変更することができます。
	タイトル	ブロック画面に表示されるタイトルです。
	コメント	ブロック画面に表示されるコメントです。
	ブロックした理由を表示する	チェックすると、ブロック画面にブロック対象となった理由を表示します。
	ブロック解除機能を有効にする	チェックすると、ブロック画面に一定時間ブロックを解除するボタンが表示されます。 ※ブロックの解除は3分間です。また、解除中はすべての Web ページが閲覧可能になります。
ブロック画面プレビュー		クリックすると、設定したブロック画面を表示します。

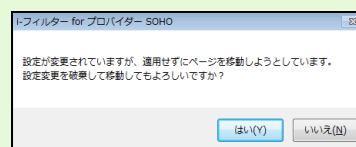
※設定を変更しない場合、「適用」ボタンはクリックできません。

5 「例外処理時」タブをクリックします。

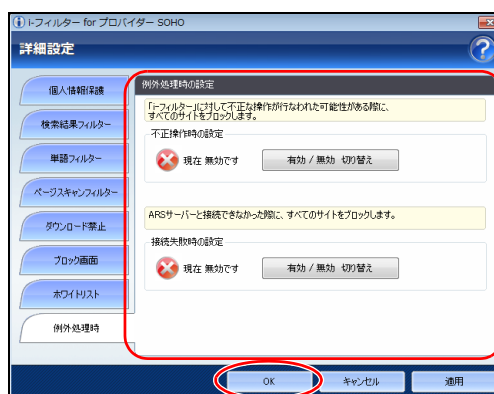


警告が表示されたときは

以下の画面が表示されたときは、「いいえ」ボタンをクリックして前の画面に戻り、「適用」ボタンをクリックしてください。「はい」ボタンをクリックすると、変更された設定を破棄して次の画面に進みます。



6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



不正操作時の設定	有効にすると、i-フィルターに対し不正な操作が行われた場合、すべての Web ページの表示をブロックします。
接続失敗時の設定	有効にすると、何らかの理由で ARS サーバーへの問い合わせが失敗した場合、すべての Web ページの表示をブロックします。

続いて、「フィルター強度を設定する」(Web フィルター 10) をご覧ください。

■ フィルター強度を設定する

Web フィルタリングの対象として、①フィルターにはさまざまなカテゴリが登録されています。標準では、通常の業務に必要なと思われるカテゴリがセットされた「企業向け」が選択されています。

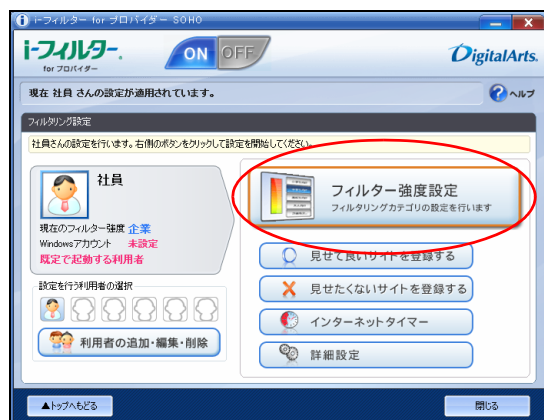
1 ①フィルターにログインし、「フィルタリング設定」ボタンをクリックします。



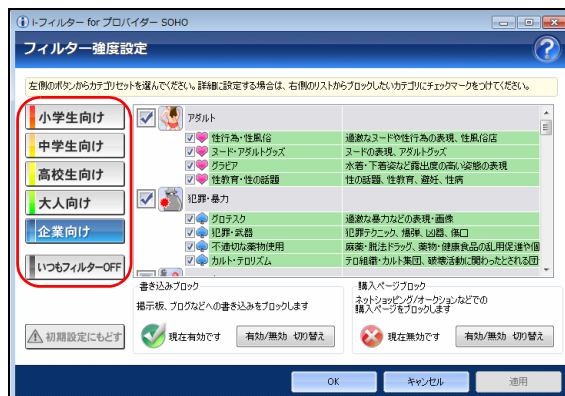
※ログイン方法→「設定画面にログインする」(Web フィルター 7)

「ブロック画面・例外時の処理を確認する」(Web フィルター 8) から続けて操作する場合は、手順 2 へ進みます。

2 「フィルター強度設定」ボタンをクリックします。

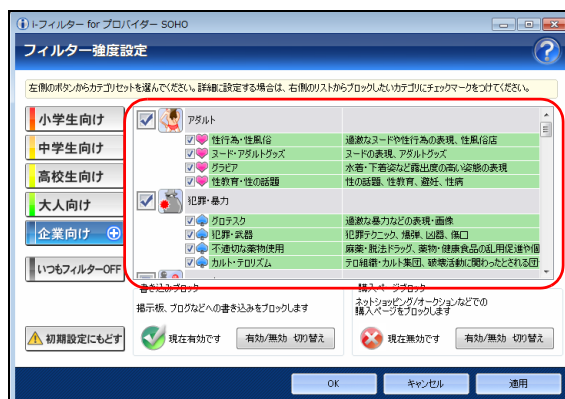


3 カテゴリセットを選択します。標準では「企業向け」が選択されています。



小学生向け	お子様にも安心してインターネットをお使いいただけます。
中学生向け	インターネットの便利な面を利用しつつ、刺激の強い内容はブロックします。
高校生向け	情報源としてインターネットを十分に活用しつつ、特に刺激の強い内容はブロックします。
大人向け	特に有害な内容がブロックされます。
企業向け	業務外で使われる可能性の高い内容がブロックされます。
いつもフィルター OFF	すべてのカテゴリをブロック対象としません。

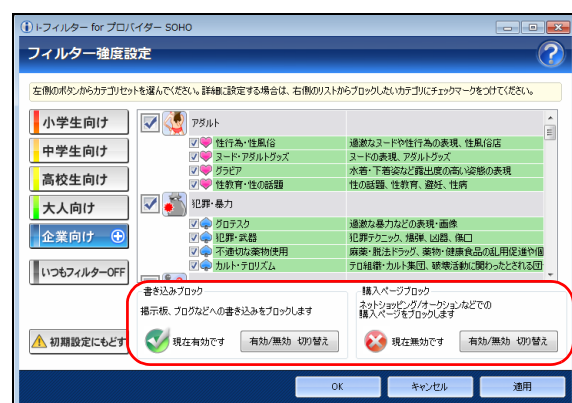
4 ブロック対象とするカテゴリにチェックを入れ、対象としないカテゴリのチェックをはずします。



アダルト	性行為・性風俗、ヌード・アダルトグッズ、グラビア、性教育・性の話題
犯罪・暴力	グロテスク、犯罪・武器、不適切な薬物使用、カルト・テロリズム
コミュニケーション	出会い、掲示板、ブログ、SNS、会員向け掲示板、ソーシャルブックマーク、ウェブメール、チャット、メールマガジン、ホスティング

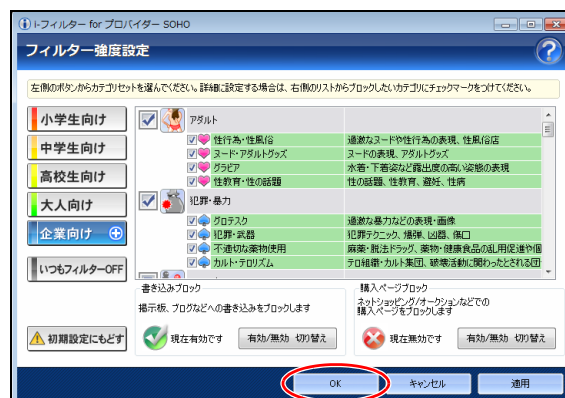
エンターテインメント	芸能・映画・演劇、音楽、TV・ラジオ、漫画・アニメ、動画・音楽配信、ゲーム、スポーツ、占い・超常現象
ショッピング	ショッピング、オークション、コンピュータ用品、オフィス用品
不正 IT 技術	不正アクセス技術、ウイルス技術情報、違法ソフト・反社会行為、クラッシャーサイト
地域	旅行・観光、タウン情報、アミューズメント施設、旅客鉄道、グルメ
仕事	求人
金融・経済	投資情報、オンライントレード、消費者金融、インターネット銀行、不動産
ギャンブル	ギャンブル、懸賞・くじ
アルコール・タバコ	アルコール・タバコ
情報サービス	ニュース、ポータル、検索エンジン、画像・動画検索エンジン
ツール	総合ソフトウェアダウンロード、オンラインストレージ、アップローダー、ウェブ翻訳・URL 変換、匿名アクセス・プロキシ
宗教	宗教
主張	誹謗・中傷、主張、いたずら
行政・教育	政府・自治体、学校・教育施設、軍事・防衛関連
その他	緊急、特殊

5 書き込みブロック、購入ページブロックを設定します。



書き込みブロック	有効にすると、掲示板やブログなどへの書き込みをブロックします。
購入ページブロック	有効にすると、ネットショッピングやネットオークションなどの購入ページをブロックします。

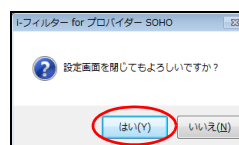
6 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



7 「閉じる」ボタンをクリックします。



8 「はい」ボタンをクリックします。



画面が閉じ、設定が完了します。

続いて、「設定をエクスポートする」(Web フィルター 12) をご覧ください。

さらに詳細に設定する

i-フィルターでは、カテゴリによるブロックの他にもさまざまな設定を行うことができます。設定方法については、画面右上に表示されている「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

設定をエクスポートする

設定をエクスポートすることにより、複数のパソコンを効率的に設定できます。この操作は、管理者のパソコンで行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

■ 設定のエクスポートとは

効率的に複数のパソコンを設定する

管理者のパソコンでi-フィルターを設定し、設定をエクスポート（書き出し）します。エクスポートした設定を利用者のパソコンでインポート（読み込み）することにより、利用者のパソコンを効率的に設定できます。

利用者による設定変更を防止する

設定内容と同時に管理パスワードもエクスポートすることができます。これにより、利用者のi-フィルターのパスワードも管理者が設定したパスワードに変更されます。利用者はi-フィルターにログインすることができず、管理者に許可なく設定を変更できません。

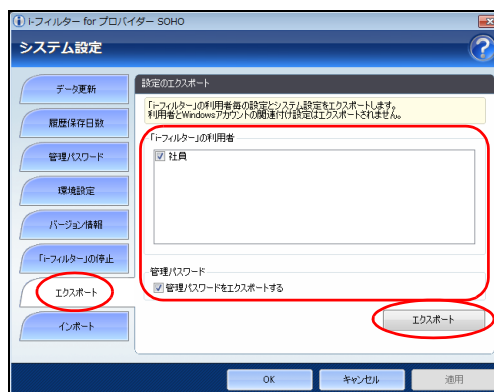
■ エクスポートする

1 i-フィルターにログインし、「システム設定」ボタンをクリックします。



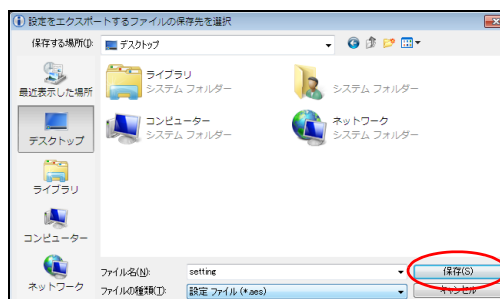
※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

2 「エクスポート」タブをクリックし、必要事項を入力して「エクスポート」ボタンをクリックします。



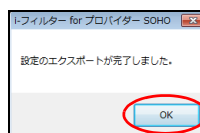
「i-フィルター」の利用者	表示されているすべての利用者をチェックします。
管理パスワードをエクスポートする	チェックします。

3 保存先とファイル名を指定し、「保存」ボタンをクリックします。

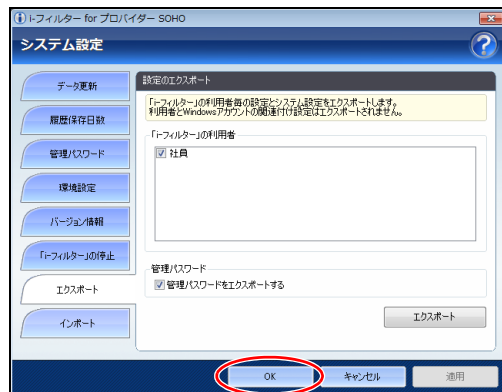


設定ファイル（拡張子「.aes」）が保存されます。

4 「OK」ボタンをクリックします。



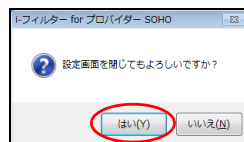
5 「OK」 ボタンをクリックします。



6 「閉じる」 ボタンをクリックします。



7 「はい」 ボタンをクリックします。



設定のエクスポートが完了しました。

それぞれの利用者のパソコンで、設定ファイルをインポートします。続いて「設定をインポートする」(Web フィルター 14)をご覧ください。

設定をインポートする

エクスポートした設定を読み込みます。この操作は、それぞれの利用者のパソコンで管理者が行います。ここでは、Windows 7 の画面を例にご案内します。

- 1 管理者のパソコンで作成した設定ファイル（拡張子「.aes」）を、利用者のパソコンにコピーします。

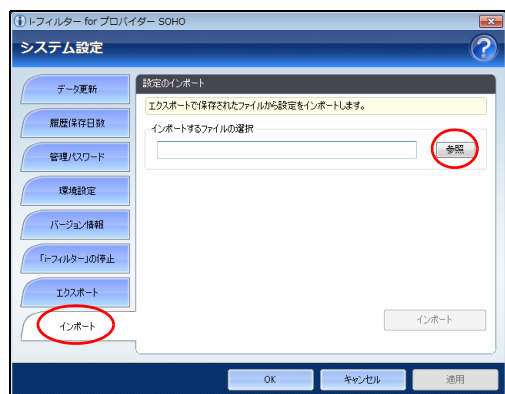
※設定ファイルの作成方法→「設定をエクスポートする」（Web フィルター 12）

- 2 トフィルタにログインし、「システム設定」ボタンをクリックします。

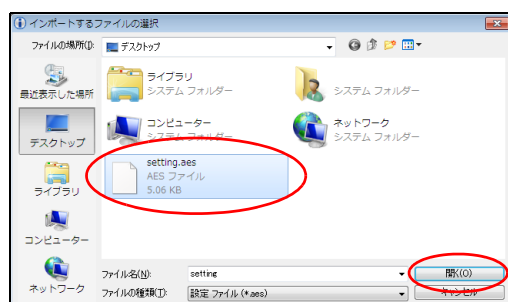


※ログイン方法→「設定画面にログインする」（Web フィルター 7）

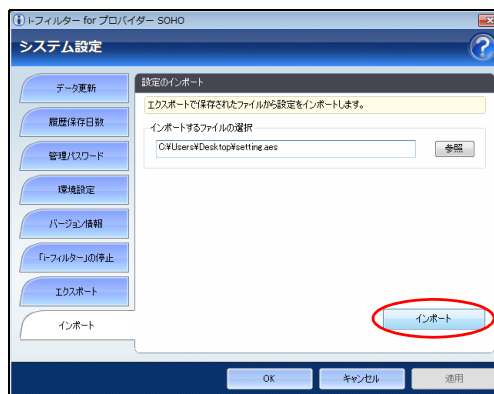
- 3 「インポート」タブをクリックし、「参照」ボタンをクリックします。



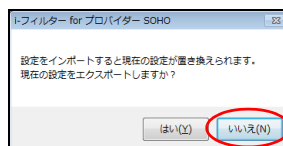
- 4 エクスポートした設定ファイル（拡張子「.aes」）をクリックし、「開く」ボタンをクリックします。



- 5 「インポート」ボタンをクリックします。

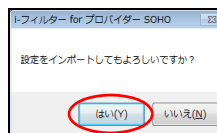


- 6 「いいえ」ボタンをクリックします。

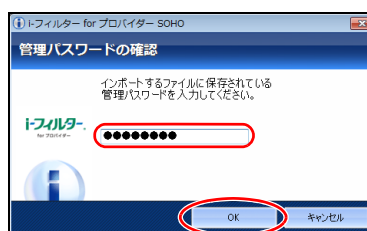


※「はい」をクリックすると、現在の利用者のトフィルタ設定を保存することができます。保存するときは、これからインポートする設定と区別ができるよう、ファイル名を変更してください。

- 7 「はい」ボタンをクリックします。



- 8 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

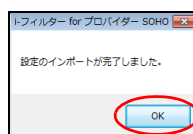


管理パスワードの確認

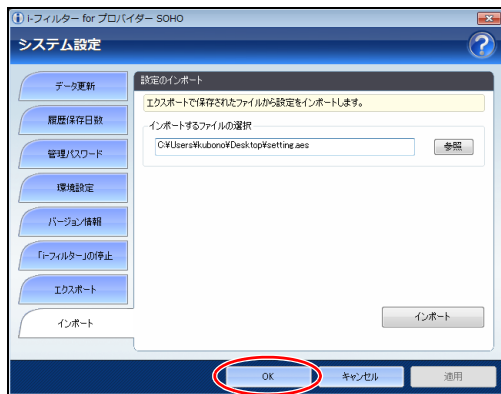
管理者のパソコンで設定した管理パスワードを、半角文字で入力します。

※管理パスワードの設定方法→「管理パスワードを変更する」（Web フィルター 7）

- 9 「OK」ボタンをクリックします。



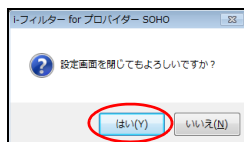
10「OK」ボタンをクリックします。



11「閉じる」ボタンをクリックします。



12「はい」ボタンをクリックします。



設定のインポートが完了しました。

よくあるお問い合わせ

Web フィルタリングサービスに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. ファイアウォールソフトやセキュリティソフトを利用している場合、i-フィルターを利用できますか？

A. 現在ご利用のソフトや、そのバージョン・環境によっては、フィルタリングが正常に行われられない可能性があります。その場合は、ファイアウォールソフトやセキュリティソフトの設定を調整してください。調整方法については、ソフトに付属の取扱説明書をご覧ください。セキュリティソフトのメーカーにお問い合わせください。

Q. ルーターやハブを使用している場合、i-フィルターを利用できますか？

A. インターネットに接続できる環境であればご利用いただけますが、i-フィルターは、アカウント情報を確認したり、Web 閲覧を行ったりする際に特殊なポートを使用してデータベースにアクセスします。そのため、お客様の環境（ファイアウォールなど）で通信制限が行われている場合、i-フィルターをご利用いただけない可能性があります。その場合は、内部 LAN から外部への「TCP/1494 ポート」の制限を解除するよう、ネットワーク管理者様にご確認ください。

Q. すでに αWeb Web フィルタリングサービスで、「i-フィルター Active Edition」を利用しています。アップグレードをすることはできますか？

A. 設定の一部を引き継いでアップグレードをすることができます。操作方法については、αWeb 会員サイトに記載の「i-フィルター Active Edition からアップグレードするときは」(<http://www.alpha-web.ne.jp/service/filter/index.htm>)をご覧ください。

Q. 1つのシリアルIDで、複数のパソコンにi-フィルターをインストールすることはできますか？

A. できません。1台のパソコンに対し、1つのシリアルIDのみご利用いただけます。

Q. インストール後、すべてのWebサイト閲覧ができなくなりました。

A. インストール直後にすべてのWebサイト閲覧ができなくなった場合は、パソコンの再起動を行ってください。再起動を行っても改善しない場合は、i-フィルターがデータベースと通信できていない可能性があります。内部 LAN から外部への「TCP / 1494 ポート」の通信が可能かどうかを、ネットワーク管理者様にご確認ください。

Q. i-フィルターをインストールしても、制限なしでWebページを閲覧できますか？

A. 制限せずにWebページを閲覧できるように、i-フィルターを設定することができます。ただし、設定を行えるのは管理者のみです。

Q. どのような項目をフィルタリングしていますか？

A. 67個のカテゴリに分類し、フィルタリングしています。そのページがどのカテゴリに属し、どの強度に該当するのかという基準は、各国のメディアに関する研究結果や事例を踏まえ、独自に定められたものを使用しています。

Q. 表示されるべきWebページがブロックされてしまいます。

A. 以下の可能性が考えられます。

- ・ 見せて良いサイトの登録に誤りがある
- ・ 見せたくないサイトの登録に誤りがある
- ・ ホワイトリスト機能を有効にしている
- ・ 不正な操作が行われてしまっている
- ・ データベースに接続ができない

これらをご確認ください。操作方法については、画面右上の「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

Q. ブロックしたい Web ページが表示されてしまいます。

A. 以下の可能性が考えられます。

- ・フィルター機能がオフになっている
- ・すべての Web ページにアクセスできるよう設定されている
- ・見せて良いサイト、ホワイトリストの登録に誤りがある
- ・見せたくないサイトの登録に誤りがある
- ・ブラウザのキャッシュが残っている
- ・不正な操作が行われてしまっている
- ・データベースに接続ができない
- ・シリアル ID が無効になっている
- ・フィルターデータがデータベースに登録されていない

これらをご確認ください。操作方法については、画面右上の「？」ボタンをクリックしてヘルプを表示するか、同時にインストールされる製品マニュアルをご覧ください。

Q. ブラウザに表示されるページが、一部灰色で表示されてしまいます。

A. i-フィルターは、画像に対してもフィルタリングを行います。画像がブロックされた場合、該当部分が灰色で表示されます。

Q. 制限対象となるページのデータベースは、インストール後も更新されますか？

A. i-フィルターは、「アクティブレイティングシステム」という方式を採用しております。この方式は、インターネット経由で毎日更新されるデータベースにアクセスしていますので、常に最新の情報を使用してフィルタリングを行うことができます。このデータベースは、日本語・英語・中国語圏の専任スタッフによって、完全目視で収集・強化されています。

Q. i-フィルターを利用すると、通信速度は低下しますか？

A. 若干低下する可能性があります、大幅な速度低下は生じません。

Q. i-フィルターを利用することで、ウイルス対策の効果も得られますか？

A. i-フィルターにはウイルス対策の機能はありません。

Q. 管理パスワードを紛失してしまいました。

A. たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせください。シリアル ID に対応した有効期限付きの解読キー（緊急パスワード）を発行します。

Q. すべてのパソコンのログを、1 台のパソコンで管理することはできますか？

A. 1 台のパソコンで管理することはできません。それぞれのパソコンで管理してください。

Q. i-フィルターのアンインストール方法を教えてください。

A. 以下の手順でアンインストールを行ってください（Windows 7 を例としています）。

1. i-フィルターにログインします。
2. 「システム設定」をクリックします。
3. 「i-フィルター」の停止」タブをクリックし、「i-フィルター」を停止させる」ボタンをクリックします。
4. 確認画面が表示されたら「はい」や「OK」ボタンをクリックし、i-フィルターが終了したことを確認します。
5. 「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。
6. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。
7. 「i-フィルター for プロバイダー」を選択し、「アンインストール」ボタンをクリックします。
8. 画面の指示に従って操作を続けます。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

環境設定

この章では、以下を設定・確認する方法についてご案内しています。

- ・ メール蓄積容量：
メールサーバーに蓄積している受信メールの総容量を確認できます。
- ・ ホームページ利用容量：
会員用ディスクスペースの利用容量を確認できます。
- ・ パスワード変更：
メールパスワードを変更します。
- ・ 蓄積メールの削除：
メールサーバーにあるすべての受信メールを削除します。
- ・ メール転送先設定の変更：
α Web のメールアドレスに届くメールを、別のメールアドレスに転送するように設定します。
- ・ メール転送先設定の確認：
メールの転送先を確認できます。
- ・ 迷惑メール検知サービスの設定（オプション契約が必要です）：
お客様宛に届いたメールから迷惑メールを検知し、ほかのメールと区別するよう設定します。
詳しくは、別紙「迷惑メール検知サービス」の章をご覧ください。

環境設定には以下のブラウザをご利用ください。

- ・ Internet Explorer 7 以降
- ・ Mozilla Firefox 2.0 以降
- ・ Opera 9.2 以降
- ・ Safari 3.1 以降

「登録完了のお知らせ」の見方	環境設定－ 1
環境設定メニューにログイン／ログアウトする	環境設定－ 2
現在の設定と状態を確認する	環境設定－ 3
パスワードを変更する	環境設定－ 4
すべてのメールを削除する	環境設定－ 5
転送先設定を変更する	環境設定－ 6
よくあるお問い合わせ	環境設定－ 7

「登録完了のお知らせ」の見方

「登録完了のお知らせ」の見方についてご案内します。

α Web をご利用いただく際に必要な情報が記載されていますので、大切に保管してください。
※お申し込みいただいたサービスによって、記載内容が異なります。

〒 102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4

0000年00月00日

株式会社 大塚商会

重要

大塚 太郎 様

お客様番号: 000000

インターネット接続サービス<αWeb>登録完了のお知らせ

以下の通り、インターネット接続サービス<αWeb>のご利用準備が整いましたので、ご連絡致します。

ご利用開始日 : 0000年00月00日

ご利用サービス ※1 : フレッツ光コース スタンダード 光ネクスト・ファミリーハイスピード

ご契約いただいたサービスに必要な情報が記載されています。
設定時は、すべての項目について半角英数字にてご入力ください。

■インターネット接続(IPv4) ログイン情報 <IPv4インターネット接続に必要な設定情報です>

地域IP網	※2	東京都
IPv4接続用ログイン名	※1	a0000000@bd4.alpha-web.ne.jp
接続用パスワード	※3	Password1
固定IPv4アドレス	※2	-----

■インターネット接続(IPv6 IPoE方式 IPv6オプション) 関連情報 <IPv6がご利用になれる回線の情報です>

フレッツお客さまID	※4	-----
------------	----	-------

■メールアドレス情報 <メールアドレスをお申し込みいただいたお客様の設定情報です>

メールアドレス	demotaro@mx3.alpha-web.ne.jp	
メールパスワード	※3	Password2
SMTPサーバー(SMTP認証:587番ポート)	IPv4 対応	auth.alpha-web.ne.jp
POPサーバー(POP over SSL:995番ポート)	IPv6 対応	※5 -----
環境設定メニュー	https://selfcare.alpha-web.ne.jp	

■Webディスク情報 <メールアドレスをお申し込みいただき、Webディスクをご利用の際に必要な設定情報です>

FTPログイン名	demotaro	
FTPパスワード	※3	Password2
FTPサーバー	※6	w3.alpha-web.ne.jp
Webディスク公開URL	http://w3.alpha-web.ne.jp/~demotaro	

■オプションサービス関連情報 <お申し込みいただいたオプションサービス情報です> Webディスク容量は10MBまで無料でご利用いただけます。

Webディスク容量:10MB		

各項目の詳細、設定方法については「ご利用の手引き」またはαWebのホームページをご覧ください。
<http://www.alpha-web.ne.jp/>

※1 NTTフレッツ光のご契約タイプとαWebのご契約タイプが異なる場合、αWeb FTTH接続サービスに接続できない場合があります。
その際は、αWebサポートセンターへお問い合わせください。

※2 固定IPv4アドレスをご契約のお客様は、ご登録の地域IP網でのみご利用が可能です。

※3 接続用パスワード、メール・FTPパスワードに使用する文字は以下となります。I・アイ、L・エル、O・オー、Q・キューは使用しません。
また、大文字・小文字は区別されます。
1234567890 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPSTUVWXYZ

※4 IPv6 IPoE方式 IPv6オプションは、記載されたフレッツお客さまIDの回線でご利用が可能です。
また、IPv6 IPoE 対応機器をご用意いただく必要があります。

※5 IPv6に対応したメールサーバーをご利用の場合は、こちらを設定ください。

※6 公開するホームページのデータは、「public_html」ディレクトリの下に転送してください。

環境設定メニューに
ログインする際に
必要となります。

ブラウザにてこちら
のURLにアクセス
してください。

お問い合わせの際に
必要となります。

環境設定 - 1

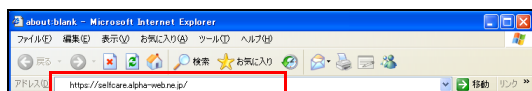
環境設定メニューにログイン／ログアウトする

α Web の環境設定メニューにログインすると、メールや会員用ディスクスペースについて設定・確認ができます。

■ ログインする

メールアドレスとメールパスワードを入力してログインします。複数のメールアドレスを使用している場合は、メールアドレスごとにログインします。

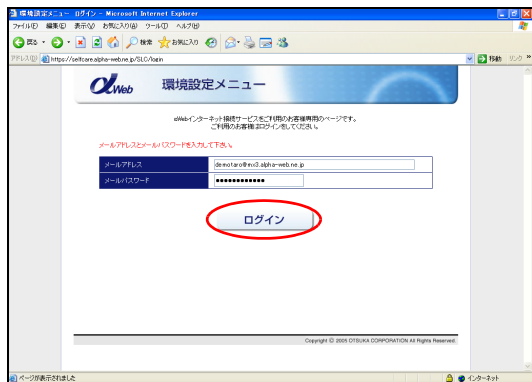
- 1 ブラウザ（Internet Explorer など）を立ち上げ、必要事項を入力して、Enter キーを押します。



アドレス欄	https://selfcare.alpha-web.ne.jp/ と、半角文字で入力します。
-------	--

α Web 環境設定メニュー画面が表示されます。

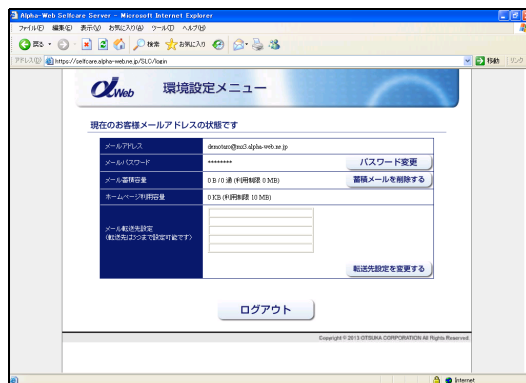
- 2 必要事項を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



※メールアドレスとメールパスワード→「登録完了のお知らせ」の見方（環境設定－1）

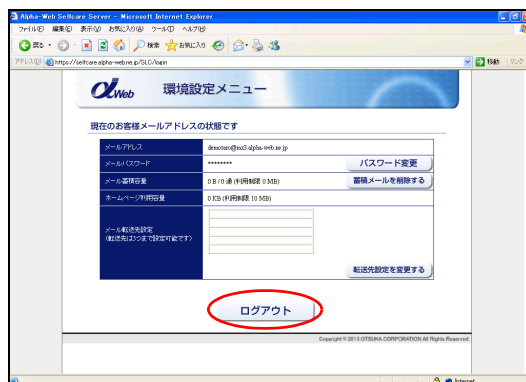
メールアドレス	メールアドレスを、半角文字で入力します。
メールパスワード	メールパスワードを、半角文字で入力します。

- 3 ログインに成功すると、次の画面が表示されます。



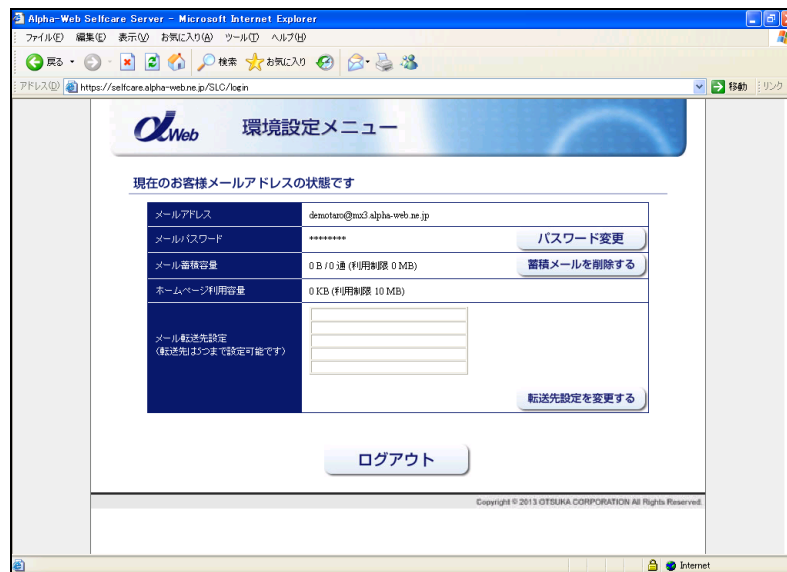
■ ログアウトする

- 1 「ログアウト」ボタンをクリックします。



現在の設定と状態を確認する

ログイン後の画面では、現在の設定と状態を確認することができます。



※上記は、迷惑メール検知サービスを未契約の場合の画面例です。

■ メールアドレス

環境設定メニューへのログインに使ったメールアドレスが表示されます。
オプションサービス（有料）で複数のメールアドレスをご利用の場合、現在の設定を確認・変更するメールアドレスごとに、環境設定メニューにログインしてください。

■ メールパスワード

セキュリティを保つため、「*****」と表示されます。

■ メール蓄積容量

メールサーバーに蓄積している受信メールの総容量を確認できます。
最大 500MB まで蓄積できますが、早めに引き取ることをお勧めします。
蓄積したメールをすべて削除するには、「すべてのメールを削除する」（環境設定－5）をご覧ください。

■ ホームページ利用容量

ホームページなどに用いる会員用ディスクスペースの、現在の利用容量を確認できます。
利用制限は、ホームページ利用容量の上限です。標準では 10MB ですが、オプションサービス（有料）で最大 100MB まで増量できます。

■ メール転送先設定

メールアドレスが表示されている場合、ログインしたメールアドレス宛に届いたメールを、表示されたメールアドレスに転送します。最大 5 つのメールアドレスに転送できます。

■ 迷惑メール検知サービス設定（オプション契約が必要です）

迷惑メール検知を有効／無効にしたり、お客様固有の判定条件を設定することができます。（オプション契約後に画面に表示されます。）

■ 設定を変更する

■ メールパスワード

「パスワードを変更する」（環境設定－4）をご覧ください。

■ メール転送先設定

「転送先設定を変更する」（環境設定－6）をご覧ください。

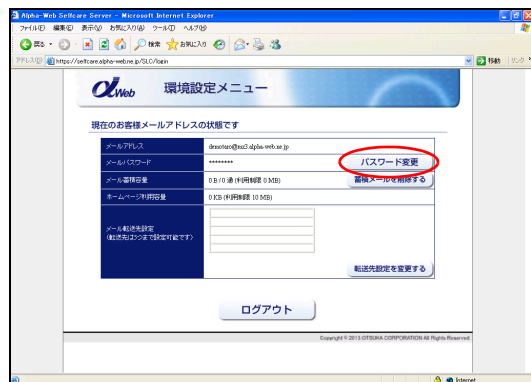
■ 迷惑メール検知サービス設定（オプション契約が必要です）

別紙「迷惑メール検知」の章の「迷惑メール検知サービスを設定する」をご覧ください。

パスワードを変更する

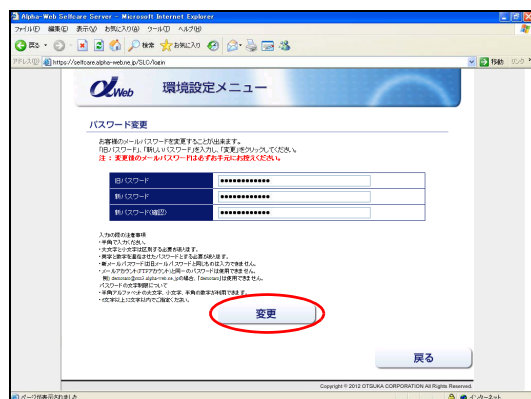
メールアドレスを変更します。変更後のメールアドレスは必ずお手元にお控えください。

1 環境設定メニューにログインし、「パスワード変更」ボタンをクリックします。



※環境設定メニューへのログイン方法→「環境設定メニューにログイン/ログアウトする」(環境設定-2)
パスワード変更画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「変更」ボタンをクリックします。

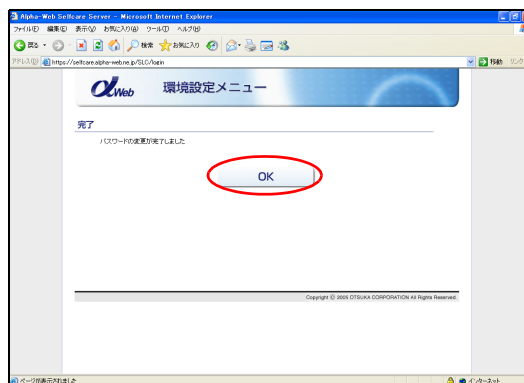


旧メールアドレス	現在のメールアドレスを、半角文字で入力します。
新メールアドレス	新しいメールアドレスを、半角文字で入力します。
新メールアドレス(確認)	新しいメールアドレスを、もう一度入力します。

メールアドレスの制限

- ・ 英字（大文字・小文字）と数字を、半角文字で入力してください。
- ・ 6文字～32文字の範囲で入力してください。
- ・ 大文字と小文字を区別します。Caps Lock キーが押されていないことを確認してください。
- ・ メールアカウントと同じ文字列は設定できません。
- ・ 新メールアドレスは、旧メールアドレスと同じものは入力できません。
- ・ 英字と数字を混在させたパスワードを入力してください。

3 「OK」ボタンをクリックします。

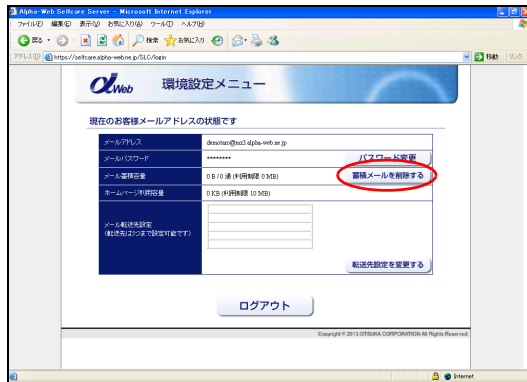


手順1の画面が表示されます。

すべてのメールを削除する

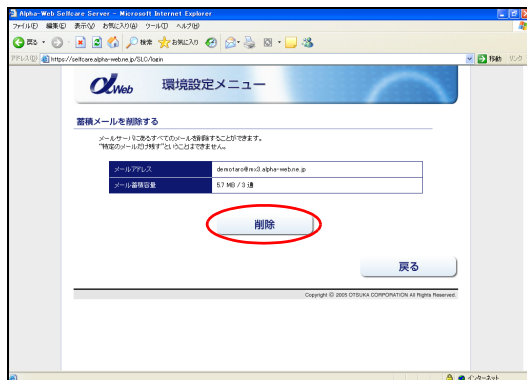
メールサーバーに蓄積しているすべての受信メールを、一括して削除します。メールサーバーに大量の受信メールが蓄積され、新しいメールを受信できなくなった場合などに行います。

- 1** 環境設定メニューにログインし、「蓄積メールを削除する」ボタンをクリックします。

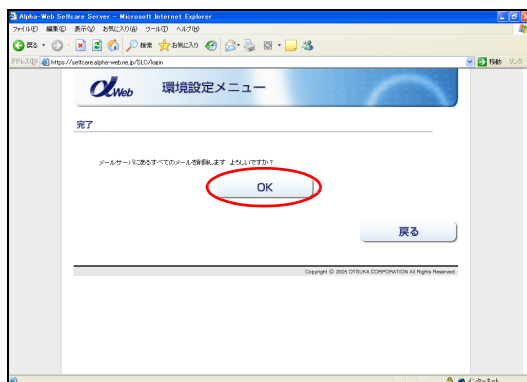


※環境設定メニューへのログイン方法→「環境設定メニューにログイン/ログアウトする」(環境設定-2)
蓄積メールを削除する画面が表示されます。

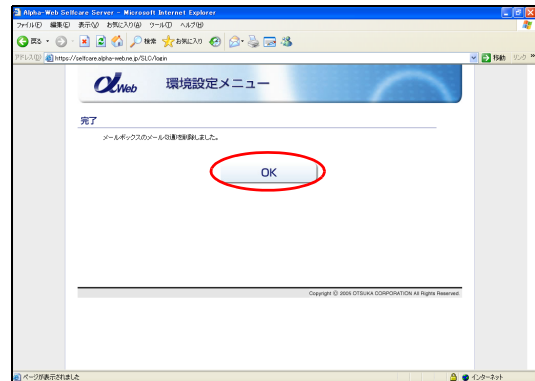
- 2** 「削除」ボタンをクリックします。



- 3** 「OK」ボタンをクリックします。



- 4** 「OK」ボタンをクリックします。

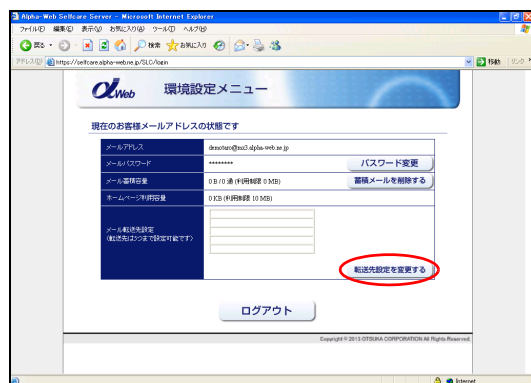


手順 1 の画面が表示されます。

転送先設定を変更する

α Web のメールアドレス宛に届いたメールを、別のメールアドレスに転送します。ほかのメールアドレスも利用している場合、そのメールアドレスで、α Web 宛のメールを読むことができます。

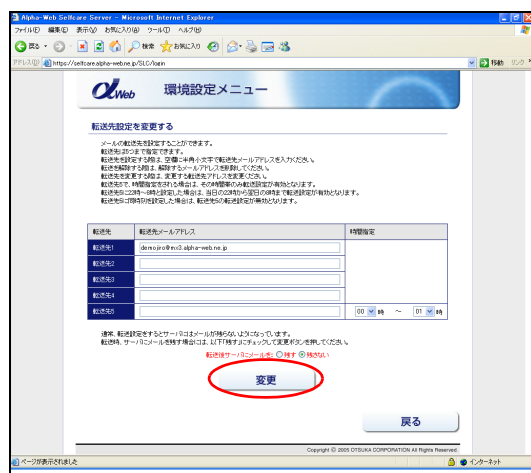
1 環境設定メニューにログインし、「転送先設定を変更する」ボタンをクリックします。



※環境設定メニューへのログイン方法→「環境設定メニューにログイン/ログアウトする」(環境設定-2)

転送先設定を変更する画面が表示されます。

2 必要事項を入力し、「変更」ボタンをクリックします。



■転送先

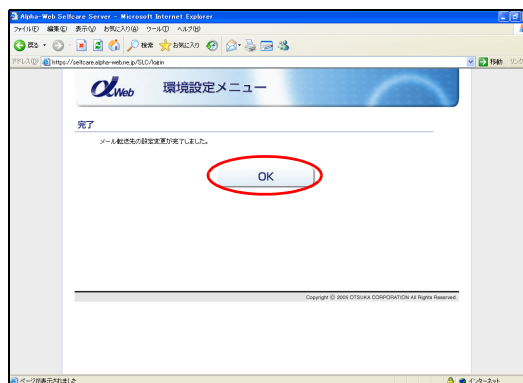
転送先メールアドレス	転送先のメールアドレスを、半角文字で入力します。
------------	--------------------------

※複数のメールアドレスに転送する場合、「転送先 2」～「転送先 5」にも転送先のメールアドレスを入力します。

■転送後サーバにメールを：

残す	転送後に α Web のメールサーバーにメールを残す場合、選択します。
残さない	転送後に α Web のメールサーバーからメールを削除する場合、選択します。

3 「OK」ボタンをクリックします。



手順 1 の画面が表示され、設定が反映されます。

■特定の時間帯のみメールを転送するには
「転送先 5」の転送先のメールアドレスを入力し、「時間指定」に転送する時間帯を設定します。
「時間指定」を「0 時～24 時」に設定すると、常時転送されます。
「時間指定」を「1 時～1 時」のように同じ時間に設定すると、「転送先 5」の設定が無効になります。

迷惑メール検知サービスを契約されたお客様は別紙「迷惑メール検知」の章の「転送先設定を変更する」をご覧ください。
ただし、迷惑メール検知サービスを「無効にする」または「破棄する」に設定した場合は、このページをご覧ください。

よくあるお問い合わせ

環境設定メニューに関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

Q. 環境設定メニューにログインするにはどうしたらよいですか？

A. 「登録完了のお知らせ」に記載されているメールアドレスとパスワードが必要となります。お手元に「登録完了のお知らせ」をご用意ください。

Q. 環境設定メニューではどのようなことができますか？

A. 環境設定メニューでは、「メールパスワードの変更」、「メール蓄積容量の確認」、「蓄積メールの削除」、「ホームページ利用容量の確認」、「メール転送先の設定」、「迷惑メール検知サービスの設定（要オプション契約）」ができます。迷惑メール検知サービスの設定については別紙「迷惑メール検知」の章をご覧ください。

Q. メールパスワードを変更する際の、メールパスワードの入力制限は何ですか？

A. メールパスワードの入力制限は以下になります。

- ・ 英字（大文字・小文字）と数字と記号を半角文字で入力してください。
- ・ 6文字～32文字の範囲で入力してください。
- ・ 大文字・小文字を区別します。
- ・ メールアカウントと同じ文字列は設定できません。
- ・ 新メールパスワードは、旧メールパスワードと同じものは入力できません。
- ・ 英字と数字を混在させたパスワードを入力してください。

※変更後のメールパスワードは必ずお手元にお控えください。

Q. メールパスワードがわかりません。

A. 各サービスの章の「「登録完了のお知らせ」の見方」または別紙「はじめに」の章の「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」をご確認ください。

Q. メールサーバーにはどのくらいの容量まで受信メールを蓄積できますか？

A. メールサーバーには合計 500MB までのメールを蓄積できます。

Q. メールサーバーの蓄積容量を超えるとどうなりますか？

A. メールサーバーの蓄積容量を超えますと、新たにメールを受信することができなくなります。すべてのメールを受信していただくか、「すべてのメールを削除する」（環境設定－5）を実行してください。

Q. メールサーバーに蓄積されていたメールを削除しましたが、再び受信することは可能ですか？

A. メールサーバーから蓄積メールを削除しますと、再び受信することはできません。「すべてのメールを削除する」（環境設定－5）を実行する前に、メールはあらかじめ受信してください。

Q. メールサーバーに特定のメールのみ残すことは可能ですか？

A. メールサーバーに特定のメールのみ残すことはできません。「すべてのメールを削除する」（環境設定－5）では、メールサーバーに蓄積されたすべてのメールが、一括削除されます。

Q. メールサーバーに蓄積されていた過去のメールが受信できません。

A. 受信したメールは未読既読を問わず、メールサーバーに届いてから 90 日後に削除されます。

Q. メールを受信して引き取っていますが、メールサーバーの蓄積容量が減りません。

A. お使いのメールソフトにて、受信メールがメールサーバーに残る設定になっています。設定変更について詳しくは、各メールソフトのマニュアルをご覧ください。

Q. ホームページの利用容量は最大どのくらいですか？

A. ホームページ利用容量は標準では 10MB ですが、「Web ディスク容量追加（要オプション契約）」で最大 100MB まで増量できます。

Q. メールの転送先はいくつ設定できますか？

A. メールの転送先は 5 つまで設定できます。その内の 1 つは時間帯を指定して受信できます。

Q. メールが転送されません。

A. 転送先として設定したメールアドレスをご確認ください。詳しくは、「転送先設定を変更する」（環境設定－6）をご覧ください。

A. 転送先のメールサーバーで、メールを受信できるように設定されていることをご確認ください。

A. 転送先で送信ドメイン認証を行っている場合は、転送時に認証が失敗している可能性があります。転送先メールサーバーの設定をご確認ください。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. 転送した時、メールをメールサーバーに残すことはできますか？

A. 設定により転送した時、メールをメールサーバーに残すことができます。詳しくは、「転送先設定を変更する」（環境設定－6）をご覧ください。

Q. 「転送先設定を変更する」（環境設定－6）に記載されている画面が異なります。

A. 「迷惑メール検知サービス（要オプション契約）」をご契約のお客様は、迷惑メール検知サービスの設定内容によって画面が異なります。詳しくは、別紙「迷惑メール検知サービス」の章をご覧ください。

※Q&A を参考にしても解決しない場合は、たよれーるコンタクトセンターにお問い合わせください。

仕様

この章では、α Web の主なサービス仕様についてご案内しています。

主な仕様	仕様－ 1
よくあるお問い合わせ	仕様－ 6

主な仕様

メールサーバーと、会員用ディスクスペースの仕様についてご案内します。

■ メールサーバー

メールボックス容量		500MB（500MBを超えたメールは、送信元へエラーメールとして返送されます。）	
メールアドレス形式		お好きな文字列@サーバー名.alpha-web.ne.jp ・ お好きな文字列は、3文字から32文字までの半角文字です。アルファベット・数字・ハイフン（-）・アンダーバー（_）・ピリオド（.）を使用できます。 ピリオド（.）は、お好きな文字列の先頭と@の直前には使用できません。また、2つ以上連続することはできません。	
メール保存期間		90日（未読既読に関わらずメールサーバーへの受信日より起算します。）	
受信メール保存数		メールボックス容量内で無制限	
送信できるメールの容量		最大 20MB	
受信できるメールの容量		最大 20MB	
メール1通ごとの同報件数		100件	
メール転送設定		5カ所（うち1カ所については、特定の時間帯に受信したメールのみを転送するように設定できます。）	
メール送受信	送信方法	SMTP 認証 587 番ポート（ユーザー認証方式：LOGIN、PLAIN） （SMTP over SSL（STARTTLS）対応）	
	受信方法	POP over SSL 995 番ポート（APOP 対応） POP3 110 番ポート（APOP 対応）	
ウイルスチェック		標準対応	
IPv6 対応		専用サーバーにて標準提供	
迷惑メール検知		オプション提供	

メール送信プロトコル

αWeb では、次のユーザー認証方式をメール送信時に採用しています。

これにより、送信者が αWeb のお客様であることを確認し、迷惑メールなどの送信を防止します。また、以下のメリットがあります。

- お客様のメールアドレスが不正に使われることを防止します。
- SPAM など迷惑メールや、ウイルスの活動によってメールが不正に送信されることを防止します。（第三者によるメールサーバーの不正利用を防止します。）
- SPAM メールなどによるサーバーの負荷を低減し、これによってサービスを安定化します。

■ SMTP 認証 587 番ポート（ユーザー認証方式：LOGIN、PLAIN）

電子メールの送信時にユーザー認証を行うことで、メールの送信を許可するシステムです。

※SMTP 認証を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

SMTP over SSL（STARTTLS）に対応しています。

電子メールの送信時に、メールソフトと αWeb のメールサーバーの間で「認証 ID・パスワード・メール本文・添付ファイル」を暗号化して通信します。暗号化には、SSL（Secure Socket Layer）を使います。

※SMTP over SSL を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

メール受信プロトコル

■ POP over SSL

電子メールの受信時に、メールソフトと αWeb のメールサーバーの間で「認証 ID・パスワード・メール本文・添付ファイル」を暗号化して通信します。暗号化には、SSL(Secure Socket Layer)を使います。

※POP over SSL を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

■ APOP

電子メールの受信時に、メールのパスワードを暗号化します。メールの本文は暗号化されませんが、パスワードを暗号化することによって安全性が向上します。

※APOP を利用するには、メールソフトが APOP に対応している必要があります。

IPv6 対応

αWeb では IPv6 通信に対応した専用のメールサーバーを標準提供しています。

お客様の PC を含む通信環境とメールソフトが IPv6 に対応している場合、既存のメールサーバー情報を専用メールサーバー情報へ変更する事で IPv6 通信でのメールの送受信が可能になります。

IPv6 対応メールサーバーは、「IPv6 IPoE 方式オプション」をご利用のお客様を対象としたメールサーバーです。

ウイルスチェック

αWeb では、マカフィー株式会社の提供するウイルススキャン機能によって、メールに添付されたファイルに対してウイルスチェックを行います。

■ お客様宛のメールにウイルスが添付されていた場合

ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、感染した添付ファイルを削除してお客様にお届けします。お届けするメールの件名には「[VIRUS]」(半角)を追加し、メールの本文には以下のようなメッセージを追加します。

<警告メールの例>

件名 : [VIRUS] <件名>

αWeb インターネット接続サービス [メールウイルス検出のお知らせ]
お客様宛のメールにウイルスがみつかりました。
ウイルスに感染していた添付ファイルを削除しました。

▼検出されたウイルス

ウイルス名 : <検出ウイルス名>

添付ファイル名 : <添付ファイル名>

検出されたウイルスの詳細については、下記より検索する事が出来ます。
<http://www.mcafee.com/japan/security/vlibrary.asp>

The virus <検出ウイルス名> was found in <添付ファイル名>

The attachment <添付ファイル名> was removed.

■ 送信したメールにウイルスが添付されていた場合

ウイルスに感染した添付ファイルを検出すると、そのメールを削除し、受信者へは送信しません。さらに、以下のようなメールをお客様にお届けします。

重要

ウイルスを駆除するまで、メールを送信できません。

<警告メールの例>

送信者：< support@alpha-web.jp >

宛先：<お客様アドレス>

件名：[VIRUS] αWeb メールシステムよりウイルス検知のお知らせ

お客様が送信したメールにウイルスがみつかりました。
ウイルスの感染を防ぐ為、送信されたメールを削除させて頂きました。
お客様のコンピュータをウイルスチェックし、再度送信をお願い致します。

▼検出されたウイルス

送信先アドレス：<オリジナルの宛先アドレス>

件名：<オリジナルの件名>

ウイルス名：<検出ウイルス名>

添付ファイル名：<添付ファイル名>

検出されたウイルスの詳細については、下記より検索する事が出来ます。

<http://www.mcafee.com/japan/security/vlibrary.asp>

簡易ウイルス駆除ツールは、下記よりダウンロードする事が出来ます。

<http://www.mcafee.com/japan/security/stinger.asp>

The virus < 検出ウイルス名 > was found in < 添付ファイル名 >

The mail is deleted and is not transmitted.

迷惑メール検知サービス（オプション契約が必要です）

αWeb では、米クラウドマーク社の提供する迷惑メール検知機能によって、メール本文に対して迷惑メールを判定します。迷惑メールと判定した場合、メールの件名に「[SPAM]」（半角）と追記します。

迷惑メールを通常のメールと区別するには、お使いになっているメールソフトの振り分け機能をご利用ください。

※米クラウドマーク社は、世界 190 カ国以上で構成されたネットワークから情報を収集し、独自の手法で迷惑メール判定を行うエンジンを開発しています。これにより、非常に高い精度で迷惑メールを判定します。

■ 受信許可リスト

受信したメールの本文の構成によっては、迷惑メールではなくても迷惑メールと誤って判定されることがあります。受信許可リストに送信元のメールアドレスを設定すると、その送信元から届くメールは迷惑メールと判定されません。迷惑メールと誤って判定される心配がなくなります。

※受信許可リストには、メールアドレスを 20 件まで登録できます。

■ 迷惑メール指定リスト

迷惑メールと必ず判定させたいメールアドレスがある場合、迷惑メール指定リストに設定すると、その送信元から届くメールを常に迷惑メールと判定させることができます。

※迷惑メール指定リストには、メールアドレスを 20 件まで登録できます。

■ 迷惑メール自動削除

迷惑メールと判定されたメールを、サーバー上から自動的に削除するように設定できます。これを設定すると、件名に「[SPAM]」（半角）と追加されたメールを受信しません。

重要

迷惑メール自動削除は、初期設定では「無効」となっています。有効にする際は、十分にご検討の上、お客様の責任において行ってください。誤って迷惑メールと判定され、サーバーから削除されたメールは復元することができません。

■ 転送設定

転送先として設定した最大 5 つのメールアドレスに対して、迷惑メールと判定されたメールも転送するかどうかを、転送先ごとに設定できます。

■ 会員用ディスクスペース

ホームページ領域	10MB（有償オプションにて 10MB 単位で増量可能。最大容量 100MB）
ファイル数制限	10,000 ファイル
CGI 利用	Perl やシェルスクリプトを使った CGI は、ご利用になれません。

IPv6 対応

会員用ディスクスペースは IPv6 に対応しております。

お客様の PC を含む通信環境とブラウザ、または FTP ソフトが IPv6 に対応している場合に IPv6 での通信となります。

■ DNS サーバー

【重要】通常の環境において DNS サーバーのアドレスは「自動的に取得する」設定にしてください。

異なるサービスの DNS サーバー設定を行った場合、インターネットに接続できません。

DNS サーバーの IP アドレスを設定しなければいけない機器をご利用の場合のみ、以下の IP アドレスを設定してください。

		プライマリ DNS	セカンダリ DNS
ダイヤルアップ接続サービス モバイル接続サービス（au / AIR-EDGE コース）		210.147.235.3	133.205.66.51
ADSL 接続サービス（eA コース）		211.14.194.250	211.14.194.254
ISDN 接続サービス（フレッツコース） ADSL 接続サービス（フレッツコース） FTTH 接続サービス（フレッツコース） モバイル接続サービス（FOMA コース）	東日本	163.139.230.168	163.139.21.197
	西日本	163.139.21.197	163.139.230.168

ご注意

- ・ 個別設定が必要な場合のみ、契約サービスに合わせて DNS サーバーのアドレスを設定してください。異なるサービスの DNS サーバーを設定した場合、インターネットに接続できません。
- ・ これらの IP アドレスは、予告なく変更されることがあります。この場合、お客様にて再設定が必要となります。

■ 契約による接続可能な回線

ご契約された接続サービスの種類によって、接続可能な回線が異なります。

			回線種別																									
			ダイヤルアップ		モバイル					ADSL		FTTH																
					フレッツ ISDN	AIR-EDGE (※)	PIAFS	FOMA 定額データプラン／Xi (クロッシィ) データ通信	FOMA 定額データプラン	PacketWIN / PacketOne	ワイモバイル ADSL	フレッツ ADSL	フレッツ・光プレミアム (マンションタイプ) Bフレッツ (マンションタイプ/ワイヤレスタイプ)	フレッツ 光ネクスト (マンションタイプ/マンション・ハイスピードタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ギガマンション・スマートタイプ)	フレッツ 光ライト (マンションタイプ)	フレッツ 光ネクスト (マンションスーパーハイスピードタイプ集)	フレッツ・光プレミアム (ファミリータイプ) Bフレッツ (ハイパーファミリータイプ/ニューファミリータイプ/ファミリー100)	フレッツ 光ネクスト (ファミリータイプ/ファミリー・ハイスピードタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ギガファミリー・スマートタイプ)	フレッツ 光ライト (ファミリータイプ)	フレッツ 光ネクスト (ファミリースーパーハイスピードタイプ集)	Bフレッツ (ベーシックタイプ)	Bフレッツ (ビジネスタイプ)	フレッツ 光ネクスト (ビジネスタイプ)			
インターネット接続サービス< α Web >	ダイヤルアップ接続サービス	基本サービス	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	ダイヤルアップ接続サービス	フレッツ ISDN 対応 IP 接続オプション	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
モバイル接続サービス	モバイル接続サービス	au コース	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		AIR-EDGE コース	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		FOMA コース	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
ISDN 接続サービス	ISDN 接続サービス	フレッツコース	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
		eA コース	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
ADSL 接続サービス	ADSL 接続サービス	フレッツ ADSL コース	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		マンションタイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
FTTH 接続サービス フレッツコース	FTTH 接続サービス フレッツコース	光ネクスト・マンションスーパーハイスピードタイプ集	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		ファミリータイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×		
		光ネクスト・ファミリースーパーハイスピードタイプ集	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×		
		ベーシックタイプ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×		
		ビジネスタイプ 光ネクスト・ビジネス	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○		
		IPv6 IPoE 方式 (ネイティブ) オプション	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	

※AIR-EDGE のデータパックには対応していません。

※NTT 西日本の「エクスプレスタイプ」は「スーパーハイスピードタイプ集」へ名称変更されました。

よくあるお問い合わせ

仕様に関しての、よくあるお問い合わせをご紹介します。たよれーるコンタクトセンターへお問い合わせいただく前に、ぜひご確認ください。

メール送受信について

Q. メールパスワードがわかりません。

A. 別紙の各サービス章の「登録完了のお知らせ」の見方」または別紙「はじめに」の章の「契約内容の確認と変更について（契約マイページ）」をご確認ください。

Q. メールを受信できません。

A. 設定に誤りがないかご確認ください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－1）をご覧ください。

A. メールサーバーの蓄積容量をご確認ください。

メールサーバーの最大容量である 500MB に達した場合、新しいメールを受信することができなくなります。環境設定メニューにて、メール蓄積容量をご確認いただき、必要に応じて蓄積メールを削除してください。詳しくは、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

A. メール 1 通の容量が、20MB を超えている可能性があります。

- ・ 20MB 以上のメールは受信できず、送信元へエラーメールとして返送されます。
- ・ メールにファイルを添付した場合、容量が増加します。受信できる添付ファイルの最大容量は、添付前の容量で約 12MB です。

Q. メールを送信できません。

A. αWeb では、迷惑メール送信対策として SMTP 認証を採用しております。これにより、送信権限を持たない第三者からの不正なメール送信を防止しております。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－1）をご覧ください。

※SMTP 認証を利用するには、メールソフトが対応している必要があります。

A. メール 1 通の容量が、20MB を超えている可能性があります。

- ・ 20MB 以上のメールは送信できず、エラーメールが返送されます。
- ・ メールにファイルを添付した場合、容量が増加します。送信できる添付ファイルの最大容量は、添付前の容量で約 12MB です。

A. 送信先のメールサーバーが送信ドメイン認証を行っている可能性があります。αWeb 以外で発行されたメールアドレスを使用し、αWeb の送信サーバーをご利用になった場合、送信先のメールサーバーの設定により受信されないことがあります。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. メールを送受信できません。

A. 以下の項目についてご確認ください。

- ・ 設定に誤りがないかご確認ください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。メールサーバーの仕様については、「主な仕様」（仕様－1）をご覧ください。
- ・ お客様の環境（ファイアウォールなど）で通信制限が行われていないか、ネットワーク管理者様へご確認ください。
- ・ パソコンにインストールされているセキュリティソフトが影響している可能性があります。設定を変更するか、機能を停止して送受信できるかをご確認ください。設定については、セキュリティソフトなどの販売元にお問い合わせください。
- ・ IPv6 対応のメールサーバー情報が入っている場合、お客様の環境によっては不具合が出る可能性があります。SMTP 欄／POP 欄のサーバー名を「auth.alpha-web.ne.jp」に戻した後に送受信を試してください。メールソフトの設定例については、別紙「メール設定」の章をご覧ください。

Q. メールサーバーに蓄積されていた過去のメールが受信できません。

A. 受信したメールは未読既読を問わず、メールサーバーに届いてから 90 日後に削除されます。

Q. メールが転送されません。

A. 転送先として設定したメールアドレスをご確認ください。詳しくは、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

A. 転送先のメールサーバーで、メールを受信できるように設定されていることをご確認ください。

A. 転送先で送信ドメイン認証を行っている場合は、転送時に認証が失敗している可能性があります。転送先メールサーバーの設定をご確認ください。

※送信ドメイン認証は、迷惑メール対策の一つです。

Q. 添付ファイルを開けません。

A. メールソフトにより、ウイルスに感染している恐れのあるファイルを自動削除する機能を持っている場合があります。メールソフトの設定を変更することにより添付ファイルを開くことができる可能性があります。設定方法については、ご利用のメールソフトのヘルプをご覧ください。

Q. メールの受信が途中で止まってしまいます。

A. 主に以下のような原因が考えられます。

- ・ 容量の大きなメールを受信している場合
- ・ インターネット接続が不安定な状態の場合
- ・ メールデータが破損している場合
- ・ セキュリティソフトが影響している場合

セキュリティソフトを無効にしても受信できない場合は、サーバーに蓄積されているメールを削除することにより改善する可能性があります。削除方法については、別紙「環境設定」の章をご覧ください。

Q. IPv6 に対応したメールサーバーはありますか？

A. αWeb では IPv6 対応のメールサーバーを標準でご用意しています。

SMTP 欄／POP 欄のサーバー名を「auth.alpha-web.ne.jp」から「v6auth.alpha-web.ne.jp」へと変更いただく事でご利用いただけます。

※お客様がご利用の環境が、IPv6 での送受信に対応している必要があります。

ウイルスチェックについて

Q. ウイルスチェックサービスを利用するためには、オプション契約が必要ですか？

A. オプションのご契約は必要ありません。

Q. どのメーカーのウイルスチェックエンジンを使用していますか？

A. マカフィー株式会社のウイルスチェックエンジンを採用しています。ウイルスメールを検出した場合、ウイルスに感染している添付ファイルは削除され、件名の先頭に「[VIRUS]」（半角）が挿入されます。

Q. 分割されたメールや暗号化されたメールに対してもウイルスチェックを行いますか？

A. 分割されたメールや暗号化されたメールに対しては、ウイルスチェックを行うことができません。お客様にてウイルスチェックをされるようお願いいたします。

Q. 「お客様宛のメールにウイルスがみつかりました」というメールが届きました。

A. ウイルスに感染したメールがお客様のメールアドレス宛に送信されました。ウイルスに感染した添付ファイルは削除されていますのでご安心ください。

- ・ ウイルス発生直後に感染したメールが届いた場合、ウイルスを検出することができない場合があります。
- ・ ウイルス感染メールの多くは、差出人が詐称されています。そのため、ウイルス感染メールの差出人がウイルスに感染しているとは限りません。

Q. 「お客様が送信したメールにウイルスがみつかりました」というメールが届きました。

A. お客様が送信したメールが、ウイルスに感染してしまっていたと考えられます。感染の拡大を防ぐため、αWeb ではウイルス感染メールの送信を許可しません。ウイルス対策ソフトなどでウイルスを駆除したのち、メールを送信し直してください。

Q. αWeb に加入していれば、ウイルス対策ソフトは不要ですか？

A. αWeb でウイルスチェックを行う対象は、αWeb のメールサーバーを経由したメールのみです。ほかのメールサーバーやブラウザ、外部メモリなどから侵入するウイルスに対しては駆除できません。また、既に感染しているパソコンのウイルスも駆除はできません。お使いのパソコンにウイルス対策ソフトを導入されることを強くお勧めします。

※最新の「ご利用の手引き」はホームページをご覧ください。

<http://www.alpha-web.ne.jp>